

平成29年度事業報告書

地方独立行政法人 宮城県立病院機構

項目別評価総括表

項目	平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	自己評価	委員会評価	自己評価	委員会評価	自己評価	委員会評価	自己評価	委員会評価	自己評価	委員会評価	自己評価	委員会評価	自己評価	委員会評価
I 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置														
1 質の高い医療の提供														
(1) 政策医療、高度・専門医療の確実な提供	B		B	B	B	B	B	B	B	A	B	B	B	B
(2) 医療機器、施設の計画的な更新・整備	B		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
(3) 地域医療への貢献	B		B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	B	B
(4) 医療に関する調査研究と情報の発信	B		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
2 安全・安心な医療の提供	B		B	B	B	A	B	B	B	B	B	B	B	C
3 患者や家族の視点に立った医療の提供	B		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A
4 人材の確保と育成	B		B	B	B	B	B	B	B	A	A	B	B	B
5 災害等への対応	B		B	A	B	B	B	B	A	A	A	A	A	S
II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するべき措置														
1 業務運営体制の確立	B		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
2 収入確保の取組	B		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
3 経費節減への取組	B		B	B	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A
III 予算、収支計画及び資金計画														
1 経常収支比率の均衡														
2 経営基盤の強化														
IV 短期借入金の限度額														
1 限度額														
2 想定される理由	C		C	B	C	C	B	B	B	B	B	B	B	B
V 出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画														
VI 前記の財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画														
VII 剰余金の使途														
VIII 積立金の処分に関する計画														
IX その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置														
1 人事に関する事項	B		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
2 就労環境の整備	B		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
3 病院の信頼度の向上	B		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B

(判定基準 評価項目の達成度・取組状況)

S～Dの5段階評価(自己評価基準)

S評価 年度計画を大幅に上回っている

A評価 年度計画を上回っている

B評価 年度計画に概ね合致している

C評価 年度計画をやや下回っている

D評価 年度計画を下回っており、大幅な改善が必要

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>第2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>県民の医療ニーズを踏まえながら、県立3病院に求められる医療を確実に実施すること。 また、患者が安心して医療を受けられるよう、医療の安全を確保し、県民の視点に立った運営を行うとともに、医療機能の向上を図るため、優秀な人材の確保や計画的な医療機器の整備に努めること。 なお、医療サービス向上の観点から医療提供体制について、必要な見直しを行うこと。</p> <p>1 質の高い医療の提供</p> <p>(1) 政策医療、高度・専門医療の確実な提供</p> <p>イ 循環器・呼吸器病センター</p> <p>将来にわたり県北地域の医療体制を維持・充実していくため、県北地域基幹病院連携会議において示された検討結果を踏まえ、循環器・呼吸器病センターの医療機能について、栗原中央病院を中心とした県北地域の基幹病院に移管・統合を図っていくこと。 医療機能の移管・統合にあたっては、県や市町、各種団体など、関係機関等と十分連携し、円滑に進めていくこと。 また、栗原中央病院等への医療機能の移管が完了するまでの間は、必要とされる医療機能を維持・継続していくこととし、県北地域における循環器系・呼吸器系疾患に係る医療機関としての役割を果たすとともに、結核医療については、県内における基幹的な役割を担う病院として、患者が安心して治療が受けられるよう、良質な医療を継続して提供していくこと。 併せて、機能移管に際しては、循環器・呼吸器病センターから移管する医療機能の維持・充実が図られるよう、医師・看護師等の確保なども含め、必要となる体制整備に向けて、関係機関と連携して対応すること。</p>	<p>第2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>変化する医療環境に対応し、「医療の質」を意識した病院運営を行うこととする。このため、医療安全対策や感染症対策の推進のほか、適切な情報管理、各医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進、インフォームド・コンセントの徹底、患者アメニティの向上などに取り組む。 また、医師をはじめとする職員の資格取得の奨励・支援や研究・研修の充実を図るほか、医療機器を計画的に整備するなど、医療水準の維持・向上を図る。 さらに、地域の医療機関との協力体制を強化するため、地域連携クリティカルパスの充実を図るなど、病病・病診連携に取り組む。 なお、医療サービスの向上が図られるよう、医療提供体制について適切かつ柔軟に見直しを行い、県民が必要とする医療を提供していく。</p> <p>1 質の高い医療の提供</p> <p>(1) 政策医療、高度・専門医療の確実な提供</p> <p>イ 循環器・呼吸器病センター</p> <p>(イ) 県北地域における医療拠点としての役割 県が設置する県北地域基幹病院連携会議において示された検討結果を踏まえ、循環器・呼吸器病センターの医療機能について、栗原中央病院を中心とした県北地域の基幹病院に移管・統合を図っていく。 医療機能の移管・統合にあたっては、関係機関と連携を図り、利用者への医療が切れ目なく提供されるよう、必要となる体制整備に向けて、病院が果たすべき役割を適切に実施するなど、円滑な推進に努める。また、移管に係る紹介先の病院を調整する際には、利用者が安心して紹介先の病院へ通うことができるよう、利用者本人の意向を尊重するなど、利用者や地域住民等の意向などを踏まえ、地域の医療環境の変化に配慮した対応を図っていく。</p> <p>また、栗原中央病院等への医療機能の移管が完了するまでの間は、県が策定した地域医療構想等も踏まえ、医療従事者の確保に努めながら、必要とされる医療機能を維持・継続していくこととし、県北地域において、循環器系疾患及び呼吸器系疾患に係る地域の医療拠点としての役割を果たしていく。併せて、結核医療についても、県内における基幹的な役割を担う病院として、必要な体制を整備しながら、患者が安心して治療が受けられるよう、良質な医療を継続して提供していく。 なお、機能移管に際しては、循環器・呼吸器病センターから移管する医療機能の維持・充実のため、移管先等と調整を図りながら、循環器・呼吸器病センターが有する経験や知識、必要な医療技術を提供するなど、関係機関と連携して対応していく。</p>	<p>第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>宮城県の地域医療構想を踏まえ、以下に掲げるとおり県立3病院の果たすべき役割や将来像を明確化し、その実現に向けて取り組んでいく。</p> <p>1 質の高い医療の提供</p> <p>(1) 政策医療、高度・専門医療の確実な提供</p> <p>イ 循環器・呼吸器病センター</p> <p>(イ) 県北地域における医療拠点としての役割 県北地域基幹病院連携会議の検討結果を踏まえ、栗原中央病院等への機能移管に当たっては、循環器・呼吸器病センターから移管する医療機能の維持・充実のため、移管先等と調整を図りながら、循環器・呼吸器病センターが有する経験や知識、必要な医療技術を提供するなど、関係機関と連携して対応していく。 また、移管に伴う職員の処遇等についても栗原中央病院及び県と調整を図りながら対応していく。</p> <p>医療機能の移管が完了するまでの間は、県北地域において、循環器系及び呼吸器系疾患に対する高度・専門医療を提供する医療機関であるとともに、県内唯一の結核患者受入医療機関として、質の高い医療を適切に維持・継続していく。 さらに、地域の医療機関との連携を重視し、高度医療機器を活用した検査の実施等、地域医療の支援拠点として求められる役割を果たすために他医療機関への働きかけを行い、連携強化に取り組んでいく。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																
<p>I 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとすべき措置</p> <p>1 質の高い医療の提供</p> <p>(1) 政策医療, 高度・専門医療の確実な提供</p> <p>イ 循環器・呼吸器病センター</p> <p>(県北地域における医療拠点としての役割)</p> <p>県北地域における循環器系疾患及び呼吸器系疾患の医療拠点としての役割を果たしているか。</p> <p>医療機能の移管に関するこれまでの経過を踏まえ、機能移管に向けた関係機関との連携や取組状況はどうか。</p>	<p>1 質の高い医療の提供</p> <p>(1) 政策医療, 高度・専門医療の確実な提供</p> <p>イ 循環器・呼吸器病センター</p> <p>県北地域における循環器系・呼吸器系疾患の中心的医療機関として、高度・専門医療を提供するとともに、県内唯一の結核患者受入機関として政策医療を提供した。心臓血管外科及び呼吸器外科に関しては、大崎・栗原地域の医療提供体制の再編にあわせ、平成26年6月から全身麻酔を伴う手術を廃止し、外来患者への診療を主な業務としている。</p> <p>診療体制の充実については、特に救急医療や感染症患者に対応する循環器科・呼吸器科医師等の確保が喫緊の課題となっていることから、東北大学医学部等関係機関への働きかけを強化し、常勤医師の確保に努めるとともに、脳血流シンチ検査のPR、外来心臓リハビリテーションの充実にも引き続き取り組んだ。</p> <p>また、医療機能の移管に伴う職員の処遇については、移管先への身分移行を希望する職員に対する支援、跡地利用法人の採用活動への協力等について、県と調整・連携しながら対応を行った。</p> <p>新たな医療提供体制構築については、県北地域基幹病院連絡会議において決定した方針に基づき、栗原中央病院との間で心臓カテーテル治療等、技術支援目的で同病院へ看護師2名を派遣した。</p>	<p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数(病院全体)</td> <td>人</td> <td>21,250</td> <td>18,717</td> <td>18,253</td> <td>13,425</td> <td>7,043</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>外来患者数(病院全体)</td> <td>人</td> <td>25,246</td> <td>23,836</td> <td>21,059</td> <td>19,255</td> <td>14,532</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>院内クリティカルパス運用件数</td> <td>件</td> <td>1,425</td> <td>994</td> <td>844</td> <td>600</td> <td>157</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>脳血流シンチ検査数</td> <td>件</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>4</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>心大血管疾患リハビリテーション延べ患者数</td> <td>人</td> <td>-</td> <td>1,556</td> <td>2,443</td> <td>1,822</td> <td>1,488</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	入院患者数(病院全体)	人	21,250	18,717	18,253	13,425	7,043	↓	外来患者数(病院全体)	人	25,246	23,836	21,059	19,255	14,532	↓	院内クリティカルパス運用件数	件	1,425	994	844	600	157	↓	脳血流シンチ検査数	件	-	5	14	15	4	↓	心大血管疾患リハビリテーション延べ患者数	人	-	1,556	2,443	1,822	1,488	↓
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																											
入院患者数(病院全体)	人	21,250	18,717	18,253	13,425	7,043	↓																																											
外来患者数(病院全体)	人	25,246	23,836	21,059	19,255	14,532	↓																																											
院内クリティカルパス運用件数	件	1,425	994	844	600	157	↓																																											
脳血流シンチ検査数	件	-	5	14	15	4	↓																																											
心大血管疾患リハビリテーション延べ患者数	人	-	1,556	2,443	1,822	1,488	↓																																											

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
	<p>(ロ)循環器系疾患への対応 狭心症や心筋梗塞を重点に循環器系疾患に係る総合的な医療を提供していく。</p> <p>また、地域の医療機関との密接な連携により、救急患者を円滑に受け入れる。</p> <p>(ハ)呼吸器系疾患への対応 肺がん、肺腫瘍、肺炎を重点に呼吸器系疾患に係る総合的な医療を提供していく。</p> <p>(二)結核医療を提供するための体制整備 県内唯一の結核の入院治療施設としての役割を維持していくとともに、入院患者の増加や患者の高齢化も踏まえた手厚い看護体制の整備に努める。</p> <p>(ホ)感染症患者受入のための体制整備 感染症患者を受け入れるための職員の専門性を高めていくとともに、重大な感染症が発生した場合には、東北大学等との連携や精神医療センター及びがんセンターの看護業務の協力による医療提供体制を維持していく。</p> <p>(ヘ)循環器系疾患・呼吸系疾患の予防に関する県民への啓発 心筋梗塞などの循環器系疾患や、結核、肺がんなど呼吸器系疾患に対する予防や早期発見・早期治療など、県民に対して啓発を行う。</p>	<p>(ロ)循環器系疾患への対応 心臓カテーテル検査や狭心症、心筋梗塞等に対する経皮的冠動脈形成術治療等の検査・治療実績に基づく医療技術により、循環器系疾患へ高度な専門医療を提供していく。</p> <p>(ハ)呼吸器系疾患への対応 呼吸器外科・呼吸器科を併設する医療機関として、医師の充足に努めながら、肺がんや肺気腫及びその増悪など、様々な呼吸器疾患へ高度な医療を提供していく。</p> <p>(二)結核医療を提供するための体制整備 県内唯一の結核入院患者の受入機関として、適切に結核医療を提供していく。 また、結核医療体制の充実を図るため、医師の育成や看護体制及び精度の高い結核検査体制を整備する。</p> <p>(ホ)感染症患者受入のための体制整備 重症呼吸器感染症にも対応できる呼吸器感染制御病棟を有しており、重大な感染症の発生に備え、東北大学等との連携強化や職員の専門性を高めるための研修を実施する。 また、感染症患者の受入訓練を保健所等と合同で実施し、関係機関との連携強化を進める。</p> <p>(ヘ)循環器系疾患・呼吸系疾患の予防に関する県民への啓発 県民の健康増進を支援するため、地域住民を対象とした出前講座や健康相談の実施、院内での定期的な健康教室の開催などにより、循環器・呼吸器系疾患の予防、早期発見・早期治療の重要性について、啓発活動を行っている。 また、心臓病など循環器系疾患の再発防止のため心大血管疾患リハビリテーションを継続して実施していく。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																							
<p>(循環器系疾患への対応) 循環器系疾患に係る総合的な医療の提供状況はどうか。</p> <p>地域医療機関との連携により、救急患者を円滑に受け入れているか。</p>	<p>県北地域のセーフティネットの一角を担う県立病院としての社会的使命を果たすため、24時間・365日、救急体制で対応した。 ・心臓カテーテル検査数:40件(年間実績)</p> <p>地域医療機関との連携強化を目的とした、医療機関訪問を行ったほか、栗原地域・登米地域メディカルコントロール協議会(栗原・登米地域の救急業務協議会)へ参加するなど栗原市・登米市の消防機関との連携を図った。</p>	<p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1" data-bbox="1555 201 2730 384"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数(循環器科)</td> <td>人</td> <td>8,090</td> <td>8,693</td> <td>9,328</td> <td>5,344</td> <td>2,385</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>外来患者数(循環器科)</td> <td>人</td> <td>9,256</td> <td>8,995</td> <td>8,717</td> <td>7,727</td> <td>4,516</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>心臓カテーテル検査数</td> <td>件</td> <td>377</td> <td>326</td> <td>303</td> <td>186</td> <td>40</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>心臓カテーテル治療数</td> <td>件</td> <td>59</td> <td>49</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>救急患者数</td> <td>人</td> <td>615</td> <td>581</td> <td>477</td> <td>386</td> <td>186</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>								参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	入院患者数(循環器科)	人	8,090	8,693	9,328	5,344	2,385	↓	外来患者数(循環器科)	人	9,256	8,995	8,717	7,727	4,516	↓	心臓カテーテル検査数	件	377	326	303	186	40	↓	心臓カテーテル治療数	件	59	49	46	46	0	↓	救急患者数	人	615	581	477	386	186	↓																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																		
入院患者数(循環器科)	人	8,090	8,693	9,328	5,344	2,385	↓																																																																		
外来患者数(循環器科)	人	9,256	8,995	8,717	7,727	4,516	↓																																																																		
心臓カテーテル検査数	件	377	326	303	186	40	↓																																																																		
心臓カテーテル治療数	件	59	49	46	46	0	↓																																																																		
救急患者数	人	615	581	477	386	186	↓																																																																		
<p>(呼吸器系疾患への対応) 呼吸器系疾患に係る総合的な医療の提供状況はどうか。</p>	<p>慢性的な医師不足に対し、東北大学医学部等関係機関への働きかけを強化し、常勤医師の確保に努めた。さらに、専門的人材育成のため、東北大学との連携大学院講座【臨床呼吸器・感染症学講座】を設置している。</p>	<p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1" data-bbox="1555 615 2730 852"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数(呼吸器科)</td> <td>人</td> <td>7,374</td> <td>7,670</td> <td>5,637</td> <td>5,767</td> <td>3,827</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>外来患者数(呼吸器科)</td> <td>人</td> <td>7,813</td> <td>7,104</td> <td>4,334</td> <td>4,116</td> <td>3,337</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>入院患者数(呼吸器外科)</td> <td>人</td> <td>3,498</td> <td>2,097</td> <td>3,172</td> <td>2,263</td> <td>831</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>外来患者数(呼吸器外科)</td> <td>人</td> <td>2,017</td> <td>1,829</td> <td>1,878</td> <td>1,843</td> <td>1,499</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>呼吸器外科手術数</td> <td>件</td> <td>71</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>肺がん・肺腫瘍患者数</td> <td>人</td> <td>172</td> <td>116</td> <td>93</td> <td>60</td> <td>13</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>化学療法患者数</td> <td>人</td> <td>58</td> <td>46</td> <td>19</td> <td>23</td> <td>6</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>								参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	入院患者数(呼吸器科)	人	7,374	7,670	5,637	5,767	3,827	↓	外来患者数(呼吸器科)	人	7,813	7,104	4,334	4,116	3,337	↓	入院患者数(呼吸器外科)	人	3,498	2,097	3,172	2,263	831	↓	外来患者数(呼吸器外科)	人	2,017	1,829	1,878	1,843	1,499	↓	呼吸器外科手術数	件	71	10	1	0	0	↓	肺がん・肺腫瘍患者数	人	172	116	93	60	13	↓	化学療法患者数	人	58	46	19	23	6	↓
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																		
入院患者数(呼吸器科)	人	7,374	7,670	5,637	5,767	3,827	↓																																																																		
外来患者数(呼吸器科)	人	7,813	7,104	4,334	4,116	3,337	↓																																																																		
入院患者数(呼吸器外科)	人	3,498	2,097	3,172	2,263	831	↓																																																																		
外来患者数(呼吸器外科)	人	2,017	1,829	1,878	1,843	1,499	↓																																																																		
呼吸器外科手術数	件	71	10	1	0	0	↓																																																																		
肺がん・肺腫瘍患者数	人	172	116	93	60	13	↓																																																																		
化学療法患者数	人	58	46	19	23	6	↓																																																																		
<p>(結核医療を提供するための体制整備) 県全体の結核医療提供体制の中で必要とされる役割を果たしているか。また、看護体制の整備についてはどうか。</p>	<p>県内唯一の結核病棟を持つ医療機関として、結核医療の提供を行っている。 ・結核入院患者数(実数;3月末実績:50人) 結核医療体制の充実を図るため、地域連携カンファレンスを毎月開催すると共に、地域連携クリティカルパス(平成24年度導入)の見直しを行った。 また、感染管理に係る認定看護師を感染病棟に配置し、結核医療に係る看護体制の充実を図った。</p>	<p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1" data-bbox="1555 968 2730 1031"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結核患者数</td> <td>人</td> <td>83</td> <td>80</td> <td>78</td> <td>73</td> <td>50</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>※年度に発生した新規受入患者数</p>								参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	結核患者数	人	83	80	78	73	50	↓																																																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																		
結核患者数	人	83	80	78	73	50	↓																																																																		
<p>(感染症患者受入のための体制整備) 感染症患者を受け入れるための職員の専門性を高めているか。</p> <p>東北大学等関係機関との連携や機構内の看護業務協力による医療提供体制に関する取組状況はどうか。</p>	<p>重大な感染症が発生した場合を想定し、防護衣着用の訓練を3回実施したほか、患者受入訓練(2回)を実施し、関係職員の専門性向上に努めた。なお、患者受入訓練は、より実践的な総合的訓練(関係機関関与訓練)に発展させるため、大崎・栗原・登米の3管轄保健所と合同で実施している。 有事の際には、東北大学病院から医師の派遣を受ける協定を締結しているほか、院内各病棟から、呼吸器感染制御病棟特定区域へ兼務職員の配置を行うため、手薄となる各病棟へは、機構内の他2病院からの応援体制を整備している。</p>	<p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1" data-bbox="1555 1297 2730 1388"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症患者受入のための研修開催実績</td> <td>回</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>								参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	感染症患者受入のための研修開催実績	回	4	4	5	5	5	↑																																																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																		
感染症患者受入のための研修開催実績	回	4	4	5	5	5	↑																																																																		
<p>(循環器系疾患・呼吸系疾患の予防に関する県民への啓発) 循環器系疾患・呼吸系疾患の予防等の県民への啓発に関する取組状況はどうか。</p>	<p>生涯を通じたメタボ予防などの健康づくりを推進するため、地域住民を対象とした出前講座等に職員派遣を行った。また、「糖尿病教室」を定期開催し、糖尿病患者の自己管理支援等に取り組むとともに、減塩に関する理解促進を図った。 さらに、4月の「せみね桜まつり」に参加し、地域住民を対象とした健康相談を行ったほか、9月には病院内で「第3回健康まつり」を開催し、地域住民を対象とした講演や健康相談を行った。</p>	<p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1" data-bbox="1555 1682 2730 1745"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般向けセミナーの開催</td> <td>回</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>29</td> <td>14</td> <td>23</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>								参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	一般向けセミナーの開催	回	8	7	29	14	23	↑																																																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																		
一般向けセミナーの開催	回	8	7	29	14	23	↑																																																																		

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>ロ 精神医療センター</p> <p>県における精神科医療の基幹病院として、精神科救急医療システムの24時間化に向け、中心的役割を果たすとともに、精神疾患の早期発見・早期治療に向けた相談・普及体制の充実強化、患者の社会復帰・社会参加の促進に努めるほか、心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律(平成15年法律第110号)等による司法精神医療への対応など、精神疾患に係る政策医療、高度・専門医療を実施すること。</p> <p>また、身体合併症患者に対する治療を推進するため、他の医療機関との連携の強化に努めること。</p> <p>さらに、精神疾患に関する知識や理解の普及啓発に努めるとともに、臨床研究を推進し、県内の精神科医療の発展に寄与すること。</p>	<p>(ト)臨床研究の推進 高度で専門的な医療の提供に向け、大学との連携も図りながら、医療機能や医療水準の向上に向けた臨床研究を実施する。</p> <p>ロ 精神医療センター</p> <p>(イ)精神科救急医療の提供 民間病院では対応が困難な、多様な精神疾患へ対応するため、各地域の精神科病院・診療所とのネットワークの形成を図るとともに、高度医療を短期間、集中的に行う。 また、宮城県地域医療計画に基づき、関係機関等と連携を図りながら、精神科救急24時間365日医療体制の推進を図るとともに、身体合併症への対応等については、医療機関、関係機関とのネットワークの構築や連携の強化に努める。</p> <p>(ロ)自立生活支援事業の実施 重症度に応じた地域チームケア・訪問活動や、症状に応じたリハビリテーションの実施を通じ、地域生活支援体制の整備・強化による患者の社会復帰、社会参加の促進を図る。</p>	<p>(ト)臨床研究の推進 東北大学等との連携を図りながら、高度・専門病院として、医療機能や医療水準の向上を図るため臨床研究の推進に努める。 また、その研究成果については、医療への活用とともに学会等での発表、専門誌への寄稿などにより情報発信を行っていく。</p> <p>ロ 精神医療センター</p> <p>(イ)精神科救急医療の提供 ①高度医療の提供 多様な対応が求められる急性期治療をより向上させていくため、バックアップ病棟の有効活用等により、精神科救急入院料算定病棟を効率的に運用し、高度医療を短期間、集中的に行う。また、重要な課題となっている若者支援や早期介入、初発精神病・再発防止等のモデル的医療の提供については、県の地域定着支援事業を活用しながら、若年者へ早期介入・支援等を進める。 ②救急・急性期医療の取組の推進 モデル的急性期医療の提供を目指し、救急・急性期医療プロジェクトチームが中心となって訪問との連動、デイケアの改革、社会参加と就労を視野に入れた支援を検討し、急性期治療指針やマニュアル(パス)の策定を検討する。 また、政策医療である救急・急性期医療を推進するため、精神科医療機関間の役割分担による救急システムの再構築や精神科救急24時間365日対応については、県や関係機関等と協議しながら、検討していく。 ③地域の精神科病院等とのネットワークづくりの強化に向けた取組 地域医療連携室を中心に、精神科急性期治療患者の受け入れと治療後の地域ケアを円滑に提供するためのネットワーク(相互連携・支援システム)の構築や身体合併症患者に対する治療のための総合病院との連携を一層強化する。</p> <p>(ロ)自立生活支援事業の実施 ①地域チームケアの実施 関係機関との協働チームで、それぞれの患者に対応した治療プログラムの導入や未受診者に対する相談を実施していくなど、計画的な支援を展開し、患者の早期社会復帰の促進を図る。 ②訪問活動の実施 退院前訪問支援を多職種により積極的に行うとともに、退院後は訪問看護ステーションを中心として、再発防止という視点に加え、対象者の生活の質の向上を図るなど、就労までを視野に入れた訪問支援を展開する。 ③リハビリテーションの提供 早期心理教育や早期作業療法など、急性期から地域生活を視野に入れた多様かつ体系的なリハビリテーションを提供する。 ④地域生活支援体制強化に向けた取組み 地域医療連携室が中心となって、保健所等関係機関との連絡会議等を開催し、地域生活支援体制の基盤強化を図る。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																																								
<p>(臨床研究の推進) 臨床研究の取組状況はどうか。</p> <p>ロ 精神医療センター</p> <p>(精神科救急医療の提供) 各地域の精神科病院・診療所とのネットワークの形成の取組状況はどうか。</p> <p>高度医療の提供状況はどうか。</p> <p>精神科救急24時間365日医療体制構築の取組状況はどうか。</p> <p>身体合併症への対応等については、医療機関、関係機関とのネットワークの構築や連携強化の取組状況はどうか。</p> <p>(自立生活支援事業の実施) 地域チームケア・訪問活動やリハビリテーションの提供の取組状況はどうか。</p> <p>地域生活支援体制の整備・強化の取組状況はどうか。</p>	<p>高度・専門病院として医療水準の向上を図るため、学会参加を推奨したほか、院内での臨床研究の推進に努めた。 研究成果については、学会等で発表(4件)を行っている。</p> <p>①高度医療の提供 多職種の職員が出席し、毎朝開催される総合診療会議や毎週月曜日に行われる院長チームラウンドでのバックアップ病棟を含むベッド調整により、精神科救急入院料算定病棟(北1及び北2病棟)の効率的な運用を図り、民間病院では対応が困難な多様な患者の受入に努めた。 また、県の地域定着支援事業は平成28年度に終了したものの、院内独自に若年層入院患者への早期介入・支援等を行いモデル的医療の継続的な提供に努めた。</p> <p>②救急・急性期医療の取組の推進 多職種からなる救急・急性期医療プロジェクトチームにおいて、急性期行動制限クリニカルパスの検討を行い、平成30年1月より運用を開始した。 精神科救急24時間365日対応については、県との調整が整い、当センターを中心に平成30年度中に開始される予定である。</p> <p>③地域の精神科病院等とのネットワークづくりの強化に向けた取組 地域医療連携室において、関係機関との連絡調整の体制を整備しているほか総合病院との連携協定に基づく円滑な患者対応に努めた。 また、グループホームなどへの協力医療機関として協定も締結している。</p> <p>④地域チームケアの実施 地域ケア会議の開催等を通じ、医師を含めた多職種チームと地域の支援スタッフが共に患者の自立生活に向けた計画的支援を行えるよう連携を図った。</p> <p>②訪問活動の実施 「訪問看護ステーション ゆとり」においては、常勤職員を増やすなど訪問活動の充実により、患者の再発防止等に努めた。</p> <p>③リハビリテーションの提供 入院時の作業療法プログラムの実施や退院後のデイケアプログラムを利用したリハビリテーションを提供した。</p> <p>④地域生活支援体制強化に向けた取組 地域医療連携室において、保健所との連絡会議の開催など、支援体制の強化に努めた。</p>	<p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学会発表実績</td> <td>件</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>29</td> <td>18</td> <td>4</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>学会参加実績</td> <td>人</td> <td>187</td> <td>509</td> <td>337</td> <td>213</td> <td>328</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>専門誌等への寄稿件数</td> <td>件</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>11</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数(病院全体)</td> <td>人</td> <td>80,670</td> <td>77,496</td> <td>73,918</td> <td>71,565</td> <td>66,828</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>外来患者数(病院全体)</td> <td>人</td> <td>35,360</td> <td>35,748</td> <td>36,086</td> <td>35,277</td> <td>37,837</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>精神科救急患者受診数</td> <td>人</td> <td>354</td> <td>352</td> <td>318</td> <td>280</td> <td>261</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神科救急患者入院数</td> <td>人</td> <td>146</td> <td>157</td> <td>165</td> <td>143</td> <td>133</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>北1病棟病床利用率</td> <td>%</td> <td>88.0</td> <td>83.1</td> <td>91.1</td> <td>89.5</td> <td>87.1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>北2病棟病床利用率</td> <td>%</td> <td>81.4</td> <td>79.3</td> <td>82.0</td> <td>85.9</td> <td>87.1</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>新規入院患者数</td> <td>人</td> <td>573</td> <td>577</td> <td>539</td> <td>544</td> <td>502</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域ケア会議実施回数</td> <td>回</td> <td>1,922</td> <td>1,637</td> <td>1,280</td> <td>1,712</td> <td>1,734</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>訪問活動実施回数</td> <td>回</td> <td>4,458</td> <td>4,376</td> <td>4,636</td> <td>4,595</td> <td>5,156</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション提供実績(作業療法)</td> <td>件</td> <td>14,279</td> <td>16,950</td> <td>15,465</td> <td>14,828</td> <td>14,187</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション提供実績(デイケア)</td> <td>件</td> <td>5,188</td> <td>5,566</td> <td>5,414</td> <td>4,282</td> <td>4,694</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	学会発表実績	件	26	22	29	18	4	↓	学会参加実績	人	187	509	337	213	328	↑	専門誌等への寄稿件数	件	7	3	11	0	1	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	入院患者数(病院全体)	人	80,670	77,496	73,918	71,565	66,828	↓	外来患者数(病院全体)	人	35,360	35,748	36,086	35,277	37,837	↑	精神科救急患者受診数	人	354	352	318	280	261	↓	精神科救急患者入院数	人	146	157	165	143	133	↓	北1病棟病床利用率	%	88.0	83.1	91.1	89.5	87.1	↓	北2病棟病床利用率	%	81.4	79.3	82.0	85.9	87.1	↑	新規入院患者数	人	573	577	539	544	502	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	地域ケア会議実施回数	回	1,922	1,637	1,280	1,712	1,734	↑	訪問活動実施回数	回	4,458	4,376	4,636	4,595	5,156	↑	リハビリテーション提供実績(作業療法)	件	14,279	16,950	15,465	14,828	14,187	↓	リハビリテーション提供実績(デイケア)	件	5,188	5,566	5,414	4,282	4,694	↓
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																			
学会発表実績	件	26	22	29	18	4	↓																																																																																																																																			
学会参加実績	人	187	509	337	213	328	↑																																																																																																																																			
専門誌等への寄稿件数	件	7	3	11	0	1	↓																																																																																																																																			
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																			
入院患者数(病院全体)	人	80,670	77,496	73,918	71,565	66,828	↓																																																																																																																																			
外来患者数(病院全体)	人	35,360	35,748	36,086	35,277	37,837	↑																																																																																																																																			
精神科救急患者受診数	人	354	352	318	280	261	↓																																																																																																																																			
精神科救急患者入院数	人	146	157	165	143	133	↓																																																																																																																																			
北1病棟病床利用率	%	88.0	83.1	91.1	89.5	87.1	↓																																																																																																																																			
北2病棟病床利用率	%	81.4	79.3	82.0	85.9	87.1	↑																																																																																																																																			
新規入院患者数	人	573	577	539	544	502	↓																																																																																																																																			
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																			
地域ケア会議実施回数	回	1,922	1,637	1,280	1,712	1,734	↑																																																																																																																																			
訪問活動実施回数	回	4,458	4,376	4,636	4,595	5,156	↑																																																																																																																																			
リハビリテーション提供実績(作業療法)	件	14,279	16,950	15,465	14,828	14,187	↓																																																																																																																																			
リハビリテーション提供実績(デイケア)	件	5,188	5,566	5,414	4,282	4,694	↓																																																																																																																																			

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
	<p>(ハ)児童思春期医療の提供 県内の児童思春期医療に携わる関係機関とのネットワークを構築し、必要な事例への早期介入に努め、児童外来や思春期デイケアを実施するとともに、新病院における児童思春期病棟の効率的・効果的な運営を図るため、試行的に入院等の取組を推進する。</p> <p>(ニ)慢性重症者に向けた医療体制の整備 慢性重症者の精神症状や日常生活能力を評価し、国内外における取組事例を通して、症状の特性に応じた治療・支援の枠組みを構築し、医療体制の整備を図る。</p> <p>(ホ)医療観察法等の司法精神医療への対応 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律(平成15年法律第110号)の趣旨である対象患者の円滑な社会復帰のため、通院患者の受入れを行うとともに、鑑定入院に協力するほか、司法機関等からの依頼により精神鑑定を行うなどの司法精神医療に対応する。</p> <p>(ヘ)うつ・ストレス関連障害への対応 うつ・ストレス関連障害に関する症例検討会・研修会を開催し、研修・治療プログラムの検討を進める。</p> <p>(ト)精神疾患に関する普及啓発活動の実施 地域・職域・学校を対象とした精神疾患に関する講演会の開催や地域の相談機関を対象とした研修会の開催により、精神疾患に関する普及啓発活動を実施し、精神疾患初期症状の早期発見に繋げる。</p>	<p>(ハ)児童思春期医療の提供 ①児童思春期外来の拡充・入院受入れ 児童思春期ユニットにおける入院患者の受入を拡大し、新病院における児童思春期病棟の効率的・効果的な運営を図るための取組を推進する。また、県教育委員会と連携し、児童思春期ユニットの入院患者への教育支援を行う。 ②児童思春期医療関係機関とのネットワークづくりに向けた協議 児童相談所など県内の関係機関や医療機関との協議を行う。 ③思春期デイケアの実施 地域の拠点施設や関係機関との連携、役割分担のもと、実効性の高い医療の提供が可能となるよう検討する。</p> <p>(ニ)慢性重症者に向けた医療体制の整備 症状の特性に応じた治療・支援の枠組みの構築に向け、事例検討会や研修等の実施、治療指針・マニュアルの策定を行う。</p> <p>(ホ)医療観察法等の司法精神医療への対応 医療観察法の指定通院医療機関として、保護観察所等からの依頼に対して即応できるよう、医療観察法従事者研修会等に職員を派遣し、職員の資質向上を図る。</p> <p>(ヘ)うつ・ストレス関連障害への対応 院内外の研修に職員を参加させ、対応スタッフの育成を図りつつ、医師を中心とした多職種チームによる治療プログラムの検討・実施を推進する。</p> <p>(ト)精神疾患に関する普及啓発活動の実施 地域・職域・学校を対象とした精神疾患に関する講演会の開催や地域の相談機関を対象とした研修会の開催により、精神疾患に関する普及啓発活動を実施し、精神疾患初期症状の早期発見に繋げる。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																
<p>(児童思春期医療の提供) 関係機関とのネットワークの構築の取組状況はどうか。</p> <p>児童外来, 思春期デイケアの取組状況はどうか。</p> <p>児童思春期病棟への試行的な入院等の取組状況はどうか。</p>	<p>①児童思春期外来の拡充・入院患者受入れ 児童担当医師を増員し、平成29年8月からは外来診療枠を4枠から5枠に増枠し、待ち時間短縮に取り組むなど、積極的な受入を行った。 入院患者の受入については積極的に取り組んだが、児童思春期病棟は、新病院建設までの暫定的な施設であるため、重症患者を受け入れられないケースがあった。 また、児童思春期病棟は開設から2年半が経過したことから、運営に関する総括と今後のあり方についての検討を行った。</p> <p>②児童思春期医療機関とのネットワークづくりに向けた協議 地域医療連携室において、地域の拠点施設(子ども総合センター・精神保健福祉センター)との連携を図っているほか、教育機関からの要望に応え、セミナーや病棟見学会を実施した。</p> <p>③思春期デイケアの実施 思春期デイケア(フューチャーズ)として、多職種チームによる各種プログラムを実施するとともに、児童の外来患者及び退院患者等を対象にしたデイケアを試行した。</p>	<p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>思春期外来患者数</td> <td>人</td> <td>318</td> <td>720</td> <td>1,367</td> <td>2,162</td> <td>3,735</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>思春期デイケア患者数</td> <td>人</td> <td>279</td> <td>337</td> <td>325</td> <td>185</td> <td>679</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	思春期外来患者数	人	318	720	1,367	2,162	3,735	↑	思春期デイケア患者数	人	279	337	325	185	679	↑								
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																											
思春期外来患者数	人	318	720	1,367	2,162	3,735	↑																											
思春期デイケア患者数	人	279	337	325	185	679	↑																											
<p>慢性重症者に対する医療体制の整備状況はどうか</p>	<p>慢性重症者プロジェクトチームでは、入院患者を対象に調査・分析を行い、治療指針策定に向けた課題の抽出を行った。 クロザピンについては、使用拡大に向けて、マニュアル改訂や対象者の選定に取り組んだ。</p>	<p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>慢性重症者プロジェクトチームの開催回数</td> <td>回</td> <td>-</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>クロザピンの使用実績</td> <td>件</td> <td>-</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>13</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	慢性重症者プロジェクトチームの開催回数	回	-	9	7	7	7	↓	クロザピンの使用実績	件	-	6	7	7	13	↑								
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																											
慢性重症者プロジェクトチームの開催回数	回	-	9	7	7	7	↓																											
クロザピンの使用実績	件	-	6	7	7	13	↑																											
<p>(医療観察法等の司法精神医療への対応) 医療観察法等の司法精神医療への取組状況はどうか。</p>	<p>医療観察法の指定通院医療機関としての役割を果たすとともに、裁判所の命令に基づく鑑定入院への協力に努めた。</p>	<p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療観察法通院患者数(実数)</td> <td>人</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>鑑定入院実施件数</td> <td>件</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療観察法通院患者数(実数)	人	4	4	5	4	4	↓	鑑定入院実施件数	件	2	1	3	2	2	→								
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																											
医療観察法通院患者数(実数)	人	4	4	5	4	4	↓																											
鑑定入院実施件数	件	2	1	3	2	2	→																											
<p>(うつ・ストレス関連障害への対応) うつ・ストレス関連障害に関する研修・治療プログラムの検討状況はどうか。</p>	<p>他の医療機関との役割分担のもと、精神科基幹病院として、医師を中心とした多職種チームによる治療プログラムの検討に努めた。</p>	<p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>うつ・ストレス関連外来患者数</td> <td>人</td> <td>531</td> <td>576</td> <td>559</td> <td>530</td> <td>746</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>うつ・ストレス関連入院患者数</td> <td>人</td> <td>144</td> <td>155</td> <td>126</td> <td>139</td> <td>109</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>うつ・ストレス関連研修会等開催実績</td> <td>回</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	うつ・ストレス関連外来患者数	人	531	576	559	530	746	↑	うつ・ストレス関連入院患者数	人	144	155	126	139	109	↓	うつ・ストレス関連研修会等開催実績	回	2	2	3	0	0	↓
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																											
うつ・ストレス関連外来患者数	人	531	576	559	530	746	↑																											
うつ・ストレス関連入院患者数	人	144	155	126	139	109	↓																											
うつ・ストレス関連研修会等開催実績	回	2	2	3	0	0	↓																											
<p>(精神疾患に関する普及啓発活動の実施) 地域・職域・学校を対象とした精神疾患に関する普及啓発活動の取組状況はどうか。</p>	<p>精神疾患に関する理解の深化、さらには早期発見・早期支援を目的として、地域の相談機関を対象とした研修会やがんセンターと共催で県民公開講座を開催し、普及啓発に努めた。</p>	<p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精神疾患に関する講演会開催実績</td> <td>回</td> <td>24</td> <td>35</td> <td>39</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>相談機関対象研修会開催実績</td> <td>回</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	精神疾患に関する講演会開催実績	回	24	35	39	12	1	↓	相談機関対象研修会開催実績	回	6	3	5	1	3	↓								
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																											
精神疾患に関する講演会開催実績	回	24	35	39	12	1	↓																											
相談機関対象研修会開催実績	回	6	3	5	1	3	↓																											

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>ハ がんセンター</p> <p>高度・専門医療を提供していくため、診療機能の充実を図っていくこと。 また、東北大学病院との機能分担や連携のもと、県がん診療連携拠点病院として、新指針(「がん診療連携拠点病院等の整備について」(平成26年1月10日付け厚生労働省通知))で求められる診療機能や患者相談支援・情報提供機能の強化及びがん登録の質的向上を図り、地域連携を推進し、「全県のがん診療体制」の構築に努めること。 特に、地域のがん患者療養支援ネットワークとの連携や緩和ケアセンターの整備による緩和ケアの一層の充実を図るなど、がん患者の療養生活の質を更に向上させること。 さらに、新しく導入した高度放射線治療装置や検査機器等の活用を図り、集学的治療の一層の推進に努めること。 併せて、がんに関する研究が促進され、その成果ががんセンターの高度医療に活用されるよう、がんセンター研究所を効率的に運営し、その機能充実に努めること。</p>	<p>(チ)臨床研究の推進 高度で専門的な医療の提供に向け、大学との連携も図りながら、医療機能や医療水準の向上に向けた臨床研究を実施する。</p> <p>ハ がんセンター</p> <p>(イ)がん患者の状態に応じた適切な治療の提供</p> <p>がんの種類や患者の状態に応じて、手術療法、放射線療法、化学療法、さらにそれらを効果的に組み合わせた集学的治療や緩和ケアの提供など、最適な治療の提供に努める。</p> <p>(ロ)がん予防に関する県民への啓発</p> <p>生活習慣の改善による発がんリスクの低下や検診による早期発見・早期治療など、県民に対してがん予防の啓発を行う。</p> <p>(ハ)東北大学病院との機能分担による「全県のがん診療体制」の構築</p> <p>国の新指針(「がん診療連携拠点病院等の整備について」(平成26年1月10日付け厚生労働省通知))で求められる診療機能や患者相談支援・情報提供機能の整備及びがん登録の質的向上を図るとともに、地域連携を推進し、県がん診療連携拠点病院としての役割を担う。</p>	<p>(チ)臨床研究の推進</p> <p>①臨床研究の実施と成果の公表 地域全体の医療の機能及び水準向上のため、臨床機能に加えて、医学部学生・研修医の教育研修や精神科医療に関わる多くの職種に対する養成研修を行うとともに、臨床研究の充実・強化に努め、情報発信を図っていく。 ②研究成果の医療への活用 地域に向けた相談・情報発信等を行うため、研修・研究活動を統括し、地域メンタルヘルスを推進する体制を整備する。 ③大学との連携体制の構築の検討・協議 高度先進医療・政策医療・モデル的医療を実践していくとともに、東北大学との連携大学院を通じて研究的活動の展開に努める。</p> <p>ハ がんセンター</p> <p>(イ)がん患者の状態に応じた適切な治療の提供</p> <p>がんの種類や患者の状態に応じて、手術療法、放射線療法、化学療法、又はそれらを効果的に組み合わせた集学的治療など、最適な治療を提供する。 特に、集学治療棟において、PETによる検査及びトモセラピーによる放射線治療に加え、外来化学療法の実施により、集学的治療の一層の促進を図る。</p> <p>(ロ)がん予防に関する県民への啓発</p> <p>がん予防、早期発見、早期治療等の重要性を県民に知ってもらうため、職員が直接出向いて講演を行う「がん何でも講座」の実施や一般向けセミナーの開催など、がん予防啓発活動を積極的に推進する。</p> <p>(ハ)東北大学病院との機能分担による「全県のがん診療体制」の構築</p> <p>都道府県がん診療連携拠点病院として、診療機能や患者相談支援・情報提供機能の整備及びがん登録の質的向上を図るとともに、地域連携を推進し、「全県のがん診療体制」の構築に向け、以下の取り組みを行う。 ・緩和ケアに携わる医師を対象とした研修会及び緩和ケアを提供している病院との勉強会を定期的実施する。 ・放射線治療に携わる医療従事者に対する研修を実施するほか、地域がん診療連携拠点病院が実施する研修への講師派遣等の協力を行う。 ・県内のがん患者会や家族会、関係団体等との意見交換会や交流会を通じて、がん情報提供や相談支援を行う。 また、県内の相談窓口の情報共有・ネットワーク化を推進する。 ・がんセンターの医療機能を効率的に提供するため、地域の医療機関との機能分担を進め、地域連携クリティカルパスの作成・運用の取組を進める。 ・県内のがん診療連携拠点病院等で行われている院内がん登録の指導ならびに集積データの分析を実施するとともに、実施医療機関の増加に向けた講演会、講習会を開催する。 また、がん登録事業を実施する宮城県新生物レジストリーを活用し、地域がん登録の推進を図ることにより、がん対策及びがん診療の評価に資する。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																						
<p>(臨床研究の推進) 臨床研究の取組状況はどうか。</p>	<p>高度で専門的な医療の提供に向け、大学との連携を図りながら、医療機能や医療水準の向上に向けた臨床研究を推進し、日本精神保健・予防学会学術集会以「単科精神科病院で取り組む初発精神病へのチームアプローチ」と題した発表を行うなど、計9件の学会発表を行った。</p>	<p>【精神医療センター】</p> <table border="1" data-bbox="1555 233 2730 352"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学会発表実績</td> <td>件</td> <td>25</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>学会参加実績</td> <td>人</td> <td>74</td> <td>68</td> <td>90</td> <td>115</td> <td>129</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>専門誌等への寄稿件数</td> <td>件</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	学会発表実績	件	25	16	15	10	9	↓	学会参加実績	人	74	68	90	115	129	↑	専門誌等への寄稿件数	件	2	2	2	3	3	↑																																																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																	
学会発表実績	件	25	16	15	10	9	↓																																																																																	
学会参加実績	人	74	68	90	115	129	↑																																																																																	
専門誌等への寄稿件数	件	2	2	2	3	3	↑																																																																																	
<p>ハ がんセンター</p> <p>(がん患者の状態に応じた適切な治療の提供)</p> <p>がんの種類や患者の状態に応じた集学的治療や緩和ケアの提供など、最適な治療の提供に関する取組状況はどうか。</p>	<p>がんの種類や患者の状態に応じて、手術、放射線治療、化学療法による最適な治療やチームによる緩和ケアを提供した。</p> <p>平成25年10月にオープンした集学治療棟においては、PET-CTによる検査、トモセラピーによる放射線治療、拡充した外来化学療法室により集学的治療の一層の促進を図った。</p> <p>また、就労支援の一環として平成26年度から開始した、ハローワークと連携した就労相談や夜間外来化学療法を引き続き実施した。</p>	<p>【がんセンター】</p> <table border="1" data-bbox="1555 716 2730 1100"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数(病院全体)</td> <td>人</td> <td>105,585</td> <td>105,747</td> <td>101,618</td> <td>101,307</td> <td>101,994</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>外来患者数(病院全体)</td> <td>人</td> <td>80,004</td> <td>82,510</td> <td>80,618</td> <td>82,648</td> <td>85,784</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>院内クリティカルパス新規作成件数</td> <td>件</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>院内クリティカルパス更新修正件数</td> <td>件</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>31</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>院内クリティカルパス運用件数</td> <td>件</td> <td>1,799</td> <td>1,591</td> <td>1,341</td> <td>1,296</td> <td>1,392</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>件</td> <td>1,339</td> <td>1,358</td> <td>1,418</td> <td>1,416</td> <td>1,346</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>放射線治療件数</td> <td>件</td> <td>17,939</td> <td>17,729</td> <td>15,622</td> <td>15,530</td> <td>15,925</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>化学療法治療件数(入院)</td> <td>件</td> <td>4,789</td> <td>5,105</td> <td>4,949</td> <td>5,302</td> <td>5,590</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>化学療法治療件数(外来)</td> <td>件</td> <td>3,914</td> <td>4,348</td> <td>5,190</td> <td>5,565</td> <td>6,448</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	入院患者数(病院全体)	人	105,585	105,747	101,618	101,307	101,994	↓	外来患者数(病院全体)	人	80,004	82,510	80,618	82,648	85,784	↑	院内クリティカルパス新規作成件数	件	1	2	2	4	3	↑	院内クリティカルパス更新修正件数	件	9	1	1	2	31	↑	院内クリティカルパス運用件数	件	1,799	1,591	1,341	1,296	1,392	↓	手術件数	件	1,339	1,358	1,418	1,416	1,346	↓	放射線治療件数	件	17,939	17,729	15,622	15,530	15,925	↓	化学療法治療件数(入院)	件	4,789	5,105	4,949	5,302	5,590	↑	化学療法治療件数(外来)	件	3,914	4,348	5,190	5,565	6,448	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																	
入院患者数(病院全体)	人	105,585	105,747	101,618	101,307	101,994	↓																																																																																	
外来患者数(病院全体)	人	80,004	82,510	80,618	82,648	85,784	↑																																																																																	
院内クリティカルパス新規作成件数	件	1	2	2	4	3	↑																																																																																	
院内クリティカルパス更新修正件数	件	9	1	1	2	31	↑																																																																																	
院内クリティカルパス運用件数	件	1,799	1,591	1,341	1,296	1,392	↓																																																																																	
手術件数	件	1,339	1,358	1,418	1,416	1,346	↓																																																																																	
放射線治療件数	件	17,939	17,729	15,622	15,530	15,925	↓																																																																																	
化学療法治療件数(入院)	件	4,789	5,105	4,949	5,302	5,590	↑																																																																																	
化学療法治療件数(外来)	件	3,914	4,348	5,190	5,565	6,448	↑																																																																																	
<p>(がん予防に関する県民への啓発)</p> <p>県民に対するがん予防の啓発に関する取組状況はどうか。</p>	<p>一般向けセミナーである「がんなんでも講座」について、公民館等へのPRやホームページでのPRを行い、平成29年度は9回の開催となった。他にも名取市文化センターで県民公開講座を開催した。また、設置した外来掲示板を活用し、がん予防に関する情報等を発信している。</p>	<p>【がんセンター】</p> <table border="1" data-bbox="1555 1213 2730 1272"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般向けセミナー開催実績</td> <td>回</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	一般向けセミナー開催実績	回	3	3	4	6	10	↑																																																																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																	
一般向けセミナー開催実績	回	3	3	4	6	10	↑																																																																																	
<p>(東北大学病院との機能分担による「全県的がん診療体制」の構築)</p> <p>国の新指針で求められる診療機能や患者相談支援・情報提供機能の整備及びがん登録の質的向上への取組状況はどうか。</p> <p>県がん診療連携拠点病院としての役割を果たしているか。</p>	<p>診療機能強化に向けた研修として、宮城県緩和ケア研修会(主に医師向け)を1回開催し、当院の平成29年度の医師受講率は93.9%であった。</p> <p>がん登録の質的向上への取り組みとしては、実務者のスキルアップを目的とした研修会で本院のがん登録実務者が講義を行った。また、県内の実務者を対象とした実務者育成支援事業を立ち上げた。</p> <p>患者相談支援機能整備に向けた取り組みとして、相談支援事業に携わる実務者に対する研修を行った。またPDCAサイクルとして、拠点病院以外で相談窓口を有する21施設からの自己評価の結果をまとめた。ウィッグの助成について、県及び名取市への働きかけを行い、次年度からの助成が決定している。今年度から出張がん相談として、地域の公民館や講演会でのがん相談事業を行った。</p>	<p>【がんセンター】</p> <table border="1" data-bbox="1555 1402 2730 1793"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緩和ケア研修会開催実績</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア勉強会開催実績</td> <td>回</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>放射線治療研修会開催実績</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がん相談窓口連携会議開催実績</td> <td>回</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>地域連携クリティカルパス新規作成件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>地域連携クリティカルパス更新修正件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>地域連携クリティカルパス運用件数</td> <td>件</td> <td>74</td> <td>79</td> <td>74</td> <td>44</td> <td>20</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がん登録患者数(実数)</td> <td>人</td> <td>1,823</td> <td>1,705</td> <td>1,944</td> <td>1,556</td> <td>1,803</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	緩和ケア研修会開催実績	回	1	1	1	1	1	→	緩和ケア勉強会開催実績	回	3	4	3	3	6	↑	放射線治療研修会開催実績	回	1	0	1	1	1	↑	がん相談窓口連携会議開催実績	回	7	9	9	12	11	↑	地域連携クリティカルパス新規作成件数	件	0	0	0	0	0	→	地域連携クリティカルパス更新修正件数	件	0	0	5	0	0	↓	地域連携クリティカルパス運用件数	件	74	79	74	44	20	↓	がん登録患者数(実数)	人	1,823	1,705	1,944	1,556	1,803	↑								
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																	
緩和ケア研修会開催実績	回	1	1	1	1	1	→																																																																																	
緩和ケア勉強会開催実績	回	3	4	3	3	6	↑																																																																																	
放射線治療研修会開催実績	回	1	0	1	1	1	↑																																																																																	
がん相談窓口連携会議開催実績	回	7	9	9	12	11	↑																																																																																	
地域連携クリティカルパス新規作成件数	件	0	0	0	0	0	→																																																																																	
地域連携クリティカルパス更新修正件数	件	0	0	5	0	0	↓																																																																																	
地域連携クリティカルパス運用件数	件	74	79	74	44	20	↓																																																																																	
がん登録患者数(実数)	人	1,823	1,705	1,944	1,556	1,803	↑																																																																																	

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
	<p>(二)がん患者の療養生活の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 多職種で構成する緩和ケアチームにより、がんと診断された時から、精神的ケアも含めた緩和ケアを推進する。 また、がん患者の在宅療養を支援するため、地域のがん患者療養支援ネットワークと連携し、緩和ケア病棟施設を活用することにより、患者及びその家族のQOL(クオリティオブライフ)の向上を図る。 緩和ケアチーム、緩和ケア外来、緩和ケア病棟等を有機的に統合する緩和ケアセンターを整備し、緩和ケアの一層の充実を図る。 <p>(ホ)研究の促進と研究成果の応用</p> <ul style="list-style-type: none"> 高度で専門的な医療の提供に向け、大学との連携も図りながら医療機能や医療水準の向上に向けた基礎及び臨床研究を実施する。また、新薬開発に係る研究も積極的に受託する。 がんセンター研究所については、がんに対する先進的な研究を促進し、その成果をがんの診断・治療法開発に向けて活用を図っていく。 また、研究の内容や成果については、医療関係者のほか、県民の理解が深められるよう、積極的に公表していく。 	<p>(二)がん患者の療養生活の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> がん患者の療養生活の質の向上を図るため、多職種で構成する緩和ケアチームにより、治療初期段階から精神的ケアも含めた緩和ケアを実施する。 また、がん患者の在宅療養を支援するため、地域のがん患者療養支援ネットワークと連携し、緩和ケア病棟施設を活用することにより、患者及びその家族のクオリティオブライフ(QOL)の向上を図る。 緩和ケアチーム、緩和ケア外来、緩和ケア病棟等を有機的に統合する緩和ケアセンターの設置により緩和ケアの充実に努める。 <p>(ホ)研究の促進と研究成果の応用</p> <p>高度で専門的な医療の提供に向け、大学との連携も図りながら医療機能や医療水準の向上に向けた基礎及び臨床研究を実施する。また、新薬開発に係る研究も積極的に受託する。</p> <p>特にがんセンター研究所については、がん幹細胞を中心としたがんに対する先進的な研究を促進し、その成果をがんの診断・治療法開発に向けて活用を図っていく。</p> <p>また、研究の内容や成果については、がんセンターセミナー、県民公開講座、出前講座の開催、各種研修会への協力を通じて医療関係者のほか、県民の理解が深められるよう、積極的に公表していく。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																								
<p>(がん患者の療養生活の質の向上)</p> <p>多職種で構成するチームによる緩和ケアの推進状況はどうか。</p> <p>がん患者の在宅療養への支援に関する取組状況はどうか。また、地域のがん患者療養支援ネットワークとの連携や緩和ケア病棟施設の活用についてはどうか。</p> <p>緩和ケアチーム、緩和ケア外来、緩和ケア病棟等を有機的に統合する緩和ケアセンターが整備され、緩和ケアの一層の充実が図られているか。</p>	<p>緩和ケア病棟において、医師・看護師・薬剤師・MSW・管理栄養士・臨床心理士・ボランティアなどで構成される多職種チームによるカンファレンスを毎週開催し、情報の共有を図るとともに、緩和ケアの質的な向上に努めた。</p> <p>在宅療養支援診療所からの緊急入院が必要となった患者の受け入れ要請に応えるため、緊急緩和ケア病床を緩和ケア病棟内に設けた。緩和ケア地域連携カンファレンスを定期的に開催することで地域の在宅療養支援診療所との連携が強化され、緊急的に緩和ケア病棟を利用できることが浸透してきた。</p> <p>苦痛のスクリーニングは、診断時から外来および各病棟で施行することができており、緩和ケアチーム・緩和ケア内科外来・緩和ケア病棟それぞれからの評価データが緩和ケアセンターに集約されるようになった。これにより緩和ケアニーズのある患者の苦痛を見逃さず早期に発見し、多職種による専門的緩和ケアサービスの提供がしやすくなった。また、院内外における講演会の開催、リーフレットの改訂、HPの整備などを通じて緩和ケアの充実を図った。</p>	<p>【がんセンター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緩和ケアチームによる対応件数</td> <td>件</td> <td>177</td> <td>353</td> <td>209</td> <td>283</td> <td>219</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア病棟患者数</td> <td>人</td> <td>249</td> <td>266</td> <td>243</td> <td>279</td> <td>273</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>病院診療所連携パスの新規作成件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>病院診療所連携パスの更新修正件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>病院診療所連携パスの運用件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>在宅療養がん患者の緩和ケア病棟利用実績</td> <td>件</td> <td>99</td> <td>110</td> <td>60</td> <td>52</td> <td>59</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	緩和ケアチームによる対応件数	件	177	353	209	283	219	↓	緩和ケア病棟患者数	人	249	266	243	279	273	↑	病院診療所連携パスの新規作成件数	件	0	0	0	0	0	→	病院診療所連携パスの更新修正件数	件	0	0	0	0	0	→	病院診療所連携パスの運用件数	件	0	0	0	0	0	→	在宅療養がん患者の緩和ケア病棟利用実績	件	99	110	60	52	59	↓
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																			
緩和ケアチームによる対応件数	件	177	353	209	283	219	↓																																																			
緩和ケア病棟患者数	人	249	266	243	279	273	↑																																																			
病院診療所連携パスの新規作成件数	件	0	0	0	0	0	→																																																			
病院診療所連携パスの更新修正件数	件	0	0	0	0	0	→																																																			
病院診療所連携パスの運用件数	件	0	0	0	0	0	→																																																			
在宅療養がん患者の緩和ケア病棟利用実績	件	99	110	60	52	59	↓																																																			
<p>(研究の促進と研究成果の応用)</p> <p>基礎及び臨床研究の実施状況はどうか。</p>	<p>高度で専門的な医療の提供に向け、大学との連携を図りながら医療機能や医療水準の向上に向けた基礎及び臨床研究を実施した。平成29年度、本研究所で研究している東北大学の大学院学生は18人であり、連携大学院の教官を兼任する研究所スタッフの指導で活発に研究を行った。</p>	<p>【がんセンター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>先進医療件数及び個別化医療件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>外部資金の件数</td> <td>件</td> <td>36</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>44</td> <td>50</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>外部資金の金額</td> <td>千円</td> <td>103,720</td> <td>86,310</td> <td>86,823</td> <td>98,205</td> <td>114,558</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>学会発表実績</td> <td>件</td> <td>174</td> <td>237</td> <td>261</td> <td>186</td> <td>132</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>学会参加実績</td> <td>人</td> <td>295</td> <td>481</td> <td>488</td> <td>431</td> <td>421</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>専門誌等への寄稿件数</td> <td>件</td> <td>79</td> <td>88</td> <td>113</td> <td>96</td> <td>96</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	先進医療件数及び個別化医療件数	件	0	0	0	0	0	→	外部資金の件数	件	36	40	45	44	50	↑	外部資金の金額	千円	103,720	86,310	86,823	98,205	114,558	↑	学会発表実績	件	174	237	261	186	132	↓	学会参加実績	人	295	481	488	431	421	↓	専門誌等への寄稿件数	件	79	88	113	96	96	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																			
先進医療件数及び個別化医療件数	件	0	0	0	0	0	→																																																			
外部資金の件数	件	36	40	45	44	50	↑																																																			
外部資金の金額	千円	103,720	86,310	86,823	98,205	114,558	↑																																																			
学会発表実績	件	174	237	261	186	132	↓																																																			
学会参加実績	人	295	481	488	431	421	↓																																																			
専門誌等への寄稿件数	件	79	88	113	96	96	↑																																																			
<p>新薬開発に係る研究の受託状況はどうか。</p>	<p>新薬開発に係る企業との共同研究は、平成29年度は7件の実績があった。新薬開発を目的としたAMED研究に1件選ばれた。 治験件数:115件,委託費:79,458千円</p>																																																									
<p>がんセンター研究所の研究状況と成果の活用についてはどうか。</p>	<p>がん幹細胞の同定・性状解析やがん細胞の代謝に関する先進的な研究を継続して行った。肺小細胞肺癌、成人T細胞白血病、頭頸部がん、胆管がん、皮膚がんががん診断・治療のための新しいシーズ候補を見出すことに成功し、論文や学会で発表した。特にがん代謝に関する革新的な研究が、Cancer Cell (インパクトファクター27.4)に掲載され大きな注目を集めた。</p> <p>プレシジョンメディスンやがんゲノム医療を行うための準備を開始した。その基盤の1つとなる、組織バンクの益々の充実が進んだ。平成29年度も継続して、幅広い組織のバンク化を行っている。個人の人権に配慮するため、臨床サンプルを用いた研究の全てに関して、倫理委員会の許可を得て適切に行った。</p>																																																									
<p>研究内容や成果の情報発信についてはどうか。</p>	<p>研究成果は学会発表、原著論文、著書(専門誌での総論を含む)等で発表している。研究の内容を、広く医療関係者や県民へ伝えるために、センター内の医学者・医学研究者だけでなく、センター外の著名な医学研究者を招いて、がんセンターセミナーを開催している。その内容は、がんセンターのホームページや地域医療連携室だよりで広く紹介した。平成29年度の開催は13回であった。また、様々な教育講演(県民公開講座・がんなんでも講座・各種研修会・大学での授業)を行った。</p>																																																									

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画					
<p>(2) 医療機器, 施設の計画的な更新・整備</p> <p>県立病院として求められる高度・専門医療等を継続的に提供できるよう, 償還等の負担, 費用対効果等を十分に考慮し, 中長期的な投資計画を作成の上, 医療機器, 施設の計画的な更新, 整備に努めること。 特に, 設計等に着手している精神医療センター建替え整備については, 平成30年度の開院を目指し計画的に進めること。</p> <p>(3) 地域医療への貢献</p> <p>地域連携クリティカルパスやICT(情報・通信に関連する技術一般の総称)等の活用により, 地域の医療機関との病病・病診連携(核となる病院と地域の病院・診療所が行う連携)に取り組み, 患者の紹介・逆紹介を推進するなど, 県立3病院の持つそれぞれの医療機能が効率的に発揮されるよう努め, 患者が地域において良質な医療を適切に受け取ることができるよう, 他の医療機関との機能分担や協力体制を強化すること。</p>	<p>(2) 医療機器, 施設の計画的な更新・整備</p> <p>医療機器及び施設設備(以下「機器等」という。)の整備にあたっては, 費用対効果, 県民の医療需要, 医療技術の進展, 機器等の現況等を十分に考慮し, 中長期的な投資計画を作成の上, 医療機器, 施設の計画的な更新・整備を行う。 中期目標期間中に更新・整備する機器等に関する投資総額は, 次表のとおりとする。 ただし, 状況に応じて増減があるものとする。</p> <table border="1" data-bbox="1041 630 1810 783"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予定額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機器整備</td> <td rowspan="2">総額14, 106百万円 うち精神医療センター建替え整備9, 111百万円 (財源)長期借入金等</td> </tr> <tr> <td>施設設備整備</td> </tr> </tbody> </table> <p>また, 計画期間中においては, 特に次の整備を行うこととする。</p> <p>イ 精神医療センター建替え整備の推進 平成30年度の開院を目指し, 精神医療センターの建替えに係る用地取得及び設計, 建築工事等を行う。</p> <p>ロ がんセンター施設整備等機能強化事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 高度先進医療を提供するため, 計画的に医療機器の導入及び更新を行う。 20年経過し, 劣化した病院本体の建築・設備の改修工事を行う。 また, 同じく経年劣化が著しい研究所, 動物実験棟の改修工事等を行う。 <p>(3) 地域医療への貢献</p> <p>県立3病院それぞれが持つ高度・専門医療の機能を効率的に発揮し, 患者が地域において良質な医療を適切に受け取れることを目標として, 現在まで実施してきた取組に加えて, 次の取組を重点的にを行い, 地域医療機関との機能分担や協力体制の維持・強化を図ることとする。</p> <p>イ 地域の医療機関との病病・病診連携の推進等</p> <p>地域連携クリティカルパスの充実やICT(情報・通信に関連する技術一般の総称)等の活用について検討を行うなど, 地域の医療機関との病病・病診連携(核となる病院と地域の病院・診療所が行う連携)に取り組み。</p>	区分	予定額	医療機器整備	総額14, 106百万円 うち精神医療センター建替え整備9, 111百万円 (財源)長期借入金等	施設設備整備	<p>(2) 医療機器, 施設の計画的な更新・整備</p> <p>平成29年度の主な更新・整備は次のとおり。 イ 循環器・呼吸器病センター 医療情報システム用サーバの更新 心電図ファイリングシステムの更新 ロ 精神医療センター 多項目自動血球装置の更新 マニュアル除細動器の更新 ハ がんセンター 病院の大規模修繕, 病室の一部リフォームの実施 超音波洗浄装置の更新 高周波手術装置の更新 全自動輸血検査測定装置の更新 ニ 本部事務局 財務会計システム用サーバの更新</p> <p>(3) 地域医療への貢献</p> <p>イ 地域の医療機関との病病・病診連携の推進等</p> <p>(イ)循環器・呼吸器病センター 地域医療連携講演会の開催や地域医療機関への訪問, アンケート等の実施及び「連携だより」の定期発行などを通じ地域医療の質の向上と情報共有に努め, 地域医療機関と強固な信頼関係を構築し連携を強化する。 さらに, 地域で切れ目のない医療の提供を図るため, 結核地域連携クリティカルパスの維持・強化を図る。 また, 胃ろう連携パスについては, 引き続き機能分担や協力体制の維持・強化を図る</p>
区分	予定額						
医療機器整備	総額14, 106百万円 うち精神医療センター建替え整備9, 111百万円 (財源)長期借入金等						
施設設備整備							

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																														
<p>(2)医療機器,施設の計画的な更新・整備</p> <p>(計画的な更新・整備) 医療機器,施設の更新・整備については,費用対効果,県民の医療需要,医療技術の進展,機器等の現況等を十分に考慮し,中長期的な投資計画に基づき,計画的に行っているか。</p>	<p>【循呼】 高度・専門医療を担う県立病院として,良質な医療の提供や医療水準の向上を図るため,経営健全化の観点から収支バランスを考慮し,計画的な医療機器等の更新・導入及び施設の整備を行っている。また,閉院後5年間の診療情報保管に向け,医療情報システムのハードウェア更新を進めた。</p> <p>【精神】 精神科医療の基幹病院として,良質な医療の提供や医療水準の向上を図るため,収支バランスを考慮し,計画的な医療機器等の更新・導入及び施設の整備を行っている。</p> <p>【がん】 高度・専門医療を担う県立病院として,良質な医療の提供や医療水準の向上を図るため,経営健全化の観点から収支バランスを考慮し,計画的な医療機器等の更新・導入及び施設の整備を行っている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																									
<p>機器等の整備計画の策定と具体的な取組状況</p>		<table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="1558 352 1855 510">循環器・呼吸器病センター</td> <td></td> <td data-bbox="1855 352 2062 510">臨床化学自動分析装置,診断用X線撮影装置の更新</td> <td data-bbox="2062 352 2205 510">心大血管疾患リハビリテーション実施環境の整備,超音波診断装置の更新</td> <td data-bbox="2205 352 2347 510">医用画像補完装置,多項目自動血球分析装置等の更新</td> <td data-bbox="2347 352 2496 510">3次元高速画像処理装置の更新,エレベーター改修工事の実施</td> <td data-bbox="2496 352 2644 510">乾式臨床化学自動分析装置,AEDの更新,電子カルテサーバ更新,生理検査システムサーバ更新</td> <td></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 510 1855 621">精神医療センター</td> <td></td> <td data-bbox="1855 510 2062 621">平成30年度早期の新病院開院に向けて,将来構想報告書IIを策定</td> <td data-bbox="2062 510 2205 621">病院の建替事業の推進(建築設計の,用地取得関係実施係手続き等)</td> <td data-bbox="2205 510 2347 621">病院の建替事業の推進(建築等設計の実施,用地取得関係手続き等)</td> <td data-bbox="2347 510 2496 621">生理検査部門システム一式の更新</td> <td data-bbox="2496 510 2644 621">調剤支援システムサーバ,多項目自動血球分析装置等の更新</td> <td></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 621 1855 919">がんセンター</td> <td></td> <td data-bbox="1855 621 2062 919">集学治療棟の建設,高度放射線治療装置等の設置</td> <td data-bbox="2062 621 2205 919">FPD一般撮影装置の更新,総合情報システムの更新</td> <td data-bbox="2205 621 2347 919">病院及び研究所の修繕等(病院の劣化度調査,動物実験棟改修工事に係る基本設計)</td> <td data-bbox="2347 621 2496 919">リニアックの更新,動物実験用CTの整備,病院及び研究所の修繕工事の実施(動物実験施設改修工事,エレベーターの堅穴区画遮煙性能付加改修工事等)</td> <td data-bbox="2496 621 2644 919">厨房・中央材料室等バックヤードの機器更新,屋上防水工事や電話交換機更新工事等</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							循環器・呼吸器病センター		臨床化学自動分析装置,診断用X線撮影装置の更新	心大血管疾患リハビリテーション実施環境の整備,超音波診断装置の更新	医用画像補完装置,多項目自動血球分析装置等の更新	3次元高速画像処理装置の更新,エレベーター改修工事の実施	乾式臨床化学自動分析装置,AEDの更新,電子カルテサーバ更新,生理検査システムサーバ更新		精神医療センター		平成30年度早期の新病院開院に向けて,将来構想報告書IIを策定	病院の建替事業の推進(建築設計の,用地取得関係実施係手続き等)	病院の建替事業の推進(建築等設計の実施,用地取得関係手続き等)	生理検査部門システム一式の更新	調剤支援システムサーバ,多項目自動血球分析装置等の更新		がんセンター		集学治療棟の建設,高度放射線治療装置等の設置	FPD一般撮影装置の更新,総合情報システムの更新	病院及び研究所の修繕等(病院の劣化度調査,動物実験棟改修工事に係る基本設計)	リニアックの更新,動物実験用CTの整備,病院及び研究所の修繕工事の実施(動物実験施設改修工事,エレベーターの堅穴区画遮煙性能付加改修工事等)	厨房・中央材料室等バックヤードの機器更新,屋上防水工事や電話交換機更新工事等	
循環器・呼吸器病センター		臨床化学自動分析装置,診断用X線撮影装置の更新	心大血管疾患リハビリテーション実施環境の整備,超音波診断装置の更新	医用画像補完装置,多項目自動血球分析装置等の更新	3次元高速画像処理装置の更新,エレベーター改修工事の実施	乾式臨床化学自動分析装置,AEDの更新,電子カルテサーバ更新,生理検査システムサーバ更新																										
精神医療センター		平成30年度早期の新病院開院に向けて,将来構想報告書IIを策定	病院の建替事業の推進(建築設計の,用地取得関係実施係手続き等)	病院の建替事業の推進(建築等設計の実施,用地取得関係手続き等)	生理検査部門システム一式の更新	調剤支援システムサーバ,多項目自動血球分析装置等の更新																										
がんセンター		集学治療棟の建設,高度放射線治療装置等の設置	FPD一般撮影装置の更新,総合情報システムの更新	病院及び研究所の修繕等(病院の劣化度調査,動物実験棟改修工事に係る基本設計)	リニアックの更新,動物実験用CTの整備,病院及び研究所の修繕工事の実施(動物実験施設改修工事,エレベーターの堅穴区画遮煙性能付加改修工事等)	厨房・中央材料室等バックヤードの機器更新,屋上防水工事や電話交換機更新工事等																										
<p>(特記整備計画の実施状況) 精神医療センターの建替え整備の進捗状況はどうか。</p> <p>がんセンター施設整備等強化事業の取組状況はどうか。</p>	<p>【精神】 平成28年度に,一部の地権者から用地買収の同意が得られず,がんセンター西側山林での建設を断念した。その後,宮城県等から情報を提供を受けるなど,各行政機関と協力しながら,新たな建設候補地について検討を継続して行っている。 新病院の建設計画の延期に伴い,現病院については平成30年度に,建築設備の劣化度調査を実施する予定である。</p> <p>【がん】 平成27年に策定した保全計画を基に,屋上防水改修工事等,耐用年数を超過したものを優先的に改修を行った。また,今後は一時的に病棟閉鎖を伴う工事など病院運営へ影響の大きい改修工事を多数予定しており,効率的な工事実施が必須であるため大規模修繕実施計画を策定した。</p>	<p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結核地域連携クリティカルパス運用件数</td> <td>件</td> <td>60</td> <td>65</td> <td>53</td> <td>57</td> <td>40</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	結核地域連携クリティカルパス運用件数	件	60	65	53	57	40	↓								
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																									
結核地域連携クリティカルパス運用件数	件	60	65	53	57	40	↓																									
<p>(3)地域医療への貢献</p> <p>(地域連携クリティカルパスの導入) 地域連携クリティカルパスの充実やICT等の活用など,地域の医療機関との病病・病診連携への取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】地域医療連携・相談部門担当者の連絡会議を3回開催し,地域医療連携に関する各種情報交換等を行った。</p> <p>【循呼】結核分野について,地域連携クリティカルパスの活用により,結核治療の継続性の確保と切れ目のない医療を提供した。</p>																															

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画												
<p>(4) 医療に関する調査研究と情報の発信</p> <p>本県医療水準の向上が図られるよう、医療に関する調査・研究を推し進め、その成果や情報を積極的に発信していくこと。 また、治療の実績、疾病や検診に関する情報を広く分かりやすく県民に発信し、県民から信頼される病院づくりに努めること。</p>	<p>また、地域精神保健活動への参画と地域精神保健資源への支援を展開する。</p> <p>ロ 患者の紹介率、逆紹介率の向上</p> <p>過去3年の平均値の患者紹介率及び逆紹介率を中期目標期間内に維持若しくは上回るよう努める。</p> <p>(4) 医療に関する調査研究と情報の発信</p> <p>県内医療水準の向上が図られるよう、医療に関する調査・研究を推進し、その成果や情報を発信していく。 また、治療の実績、疾病や検診に関する情報を分かりやすく県民に広報し、県民から信頼される病院づくりに努める。</p> <p>イ 調査・研究の推進</p> <p>治療実績や医療に係る情報の蓄積、管理に努めるとともに、診断や治療など臨床に応用するための調査・研究を進める。 なお、この調査・研究を進めるにあたっては、倫理委員会を活用した審査を行うなど、個人の人権や安全に十分配慮し、適切に実施する。</p>	<p>(ロ)精神医療センター 急性期治療指針や慢性期治療指針等における考え方を整理し、地域連携クリティカルパスとしての発展的活用について、実施に向けて取り組む。 保健所や市町村の要請に応じ、精神保健福祉相談や講演等を行い、地域精神保健福祉担当者の質の向上に努める。 相談支援事業者や就労支援関連事業所等の関係機関との事例検討等を通して、職員の質の向上に努める。 連携医療機関との事例検討等を通して、良好な連携を実現していくとともに、新たに連携すべき医療機関についても検討する。</p> <p>(ハ)がんセンター 提携する医療機関(連携病院)の増加を図り、地域連携クリティカルパスの運用を拡充する。 また、ホームページ等の活用により診療予約方法、受付時間などの情報を提供するほか、がんセンター便りや新患診療体制表の送付など、病病・病診連携に必要な情報を積極的に提供する。</p> <p>ロ 患者の紹介率、逆紹介率の向上</p> <p>過去3年(平成23年から平成25年まで)の平均値の患者紹介率及び逆紹介率を、中期目標期間内に維持若しくは上回るよう努め、地域医療機関との連携を図る。</p> <p>[過去3年の患者紹介率・逆紹介率の平均値]</p> <table border="1" data-bbox="1911 1161 2656 1331"> <thead> <tr> <th></th> <th>紹介率</th> <th>逆紹介率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>68.5%</td> <td>97.2%</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>28.5%</td> <td>45.4%</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>75.8%</td> <td>43.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4)医療に関する調査研究と情報の発信</p> <p>イ 調査・研究の推進 (イ)循環器・呼吸器病センター 診療情報のコーデイングなどにより、データベース構築の充実を図り、適切な情報の管理・活用及び情報発信に努める。また、医療機能や医療水準の向上を図るための調査・研究に努めるとともに、医学的調査・研究にあたっては、倫理審査委員会の活用を図り、適切に実施するとともに、研究成果等の公表に努める。</p>		紹介率	逆紹介率	循環器・呼吸器病センター	68.5%	97.2%	精神医療センター	28.5%	45.4%	がんセンター	75.8%	43.2%
	紹介率	逆紹介率												
循環器・呼吸器病センター	68.5%	97.2%												
精神医療センター	28.5%	45.4%												
がんセンター	75.8%	43.2%												

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																																																																				
<p>【精神】「訪問看護ステーション ゆとり」を中心に、多職種による訪問活動など、地域生活支援体制の強化を図った。 また、患者の「急性期」から集中的なリハビリなどを行う「回復期」、生活機能維持のためのリハビリを行う「維持期」まで、切れ目のない治療・支援を行うための診療計画を策定し、地域連携クリティカルパスに準じた活用を行っている。</p> <p>【がん】MMWINを導入している他施設から情報提供を受け、当院での導入に向けて検討を行った。また、新規に開業した地域の医療機関に向けて当院との連携を促し、登録の手続きを勧めた。地域連携クリティカルパスについては、施設間での情報交換を行い、進んでいる施設の情報について共有を図った。</p> <p>地域精神保健活動への参画と地域精神保健資源への支援の取組状況はどうか。</p> <p>(患者の紹介率、逆紹介率の向上)</p> <p>患者の紹介率、逆紹介率の状況はどうか。また、年度計画に掲げる数値を達成しているか。</p> <p>(医療に関する調査研究と情報の発信)</p> <p>(調査・研究の推進)</p> <p>治療実績や医療に係る情報の蓄積、管理への取組状況はどうか。</p>	<p>【精神】「訪問看護ステーション ゆとり」を中心に、多職種による訪問活動など、地域生活支援体制の強化を図った。 また、患者の「急性期」から集中的なリハビリなどを行う「回復期」、生活機能維持のためのリハビリを行う「維持期」まで、切れ目のない治療・支援を行うための診療計画を策定し、地域連携クリティカルパスに準じた活用を行っている。</p> <p>【がん】MMWINを導入している他施設から情報提供を受け、当院での導入に向けて検討を行った。また、新規に開業した地域の医療機関に向けて当院との連携を促し、登録の手続きを勧めた。地域連携クリティカルパスについては、施設間での情報交換を行い、進んでいる施設の情報について共有を図った。</p> <p>【精神】地域医療連携室において、関係機関との連絡会議の開催など、支援体制の強化に努めた。</p> <p>高度・専門医療の提供の場として、地域の医療機関と連携を図りながら、患者紹介・逆紹介に対応している。 【循環器】紹介率:78.2%(平成29年度実績) 逆紹介率:128.0%(平成29年度実績) 【精神】紹介率:33.7%(平成29年度実績) 逆紹介率:37.4%(平成29年度実績) 【がん】紹介率:86.9%(平成29年度実績) 逆紹介率:46.3%(平成29年度実績)</p> <p>【循環器】国際疾病分類法に従った診療情報のコーディングにより、患者基本情報をデータベース化し、退院患者統計データの作成を進めている。また、臨床指標の統計データを引き続き作成し、院内周知を図りながら、引き続き治療実績の適切な蓄積と診療情報の管理に取り組んだ。</p> <p>【精神】国際疾病分類法に則した統計データや、入院患者の在院期間別構成等その他臨床指標の統計データを統計集として院内で情報共有化を図っている。</p>	<p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域連携クリティカルパス新規作成件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>地域連携クリティカルパス更新修正件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>地域連携クリティカルパス運用件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table> <p>【がんセンター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域連携クリティカルパス新規作成件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>地域連携クリティカルパス更新修正件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>地域連携クリティカルパス運用件数</td> <td>件</td> <td>74</td> <td>79</td> <td>79</td> <td>44</td> <td>20</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>(再掲)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者紹介率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">%</td> <td>69.5</td> <td>70.0</td> <td>72.7</td> <td>74.8</td> <td>78.2</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>29.8</td> <td>49.9</td> <td>42.4</td> <td>42.0</td> <td>33.7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>78.3</td> <td>78.9</td> <td>77.0</td> <td>84.1</td> <td>86.9</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>患者逆紹介率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">%</td> <td>45.1</td> <td>45.2</td> <td>93.2</td> <td>111.3</td> <td>128.0</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>47.7</td> <td>55.1</td> <td>52.1</td> <td>46.4</td> <td>37.4</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>37.0</td> <td>58.6</td> <td>58.2</td> <td>54.5</td> <td>46.3</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治療実績等に係るデータベースの作成</td> <td>有無</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治療実績等に係るデータベースの作成</td> <td>有無</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	地域連携クリティカルパス新規作成件数	件	0	0	0	0	0	→	地域連携クリティカルパス更新修正件数	件	0	0	0	0	0	→	地域連携クリティカルパス運用件数	件	0	0	0	0	0	→	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	地域連携クリティカルパス新規作成件数	件	0	0	0	0	0	→	地域連携クリティカルパス更新修正件数	件	0	0	0	0	0	→	地域連携クリティカルパス運用件数	件	74	79	79	44	20	↓	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	患者紹介率								循環器・呼吸器病センター	%	69.5	70.0	72.7	74.8	78.2	↑	精神医療センター	29.8	49.9	42.4	42.0	33.7	↓	がんセンター	78.3	78.9	77.0	84.1	86.9	↑	患者逆紹介率								循環器・呼吸器病センター	%	45.1	45.2	93.2	111.3	128.0	↑	精神医療センター	47.7	55.1	52.1	46.4	37.4	↓	がんセンター	37.0	58.6	58.2	54.5	46.3	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	治療実績等に係るデータベースの作成	有無	有	有	有	有	有		参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	治療実績等に係るデータベースの作成	有無	有	有	有	有	有	
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																															
地域連携クリティカルパス新規作成件数	件	0	0	0	0	0	→																																																																																																																																																															
地域連携クリティカルパス更新修正件数	件	0	0	0	0	0	→																																																																																																																																																															
地域連携クリティカルパス運用件数	件	0	0	0	0	0	→																																																																																																																																																															
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																															
地域連携クリティカルパス新規作成件数	件	0	0	0	0	0	→																																																																																																																																																															
地域連携クリティカルパス更新修正件数	件	0	0	0	0	0	→																																																																																																																																																															
地域連携クリティカルパス運用件数	件	74	79	79	44	20	↓																																																																																																																																																															
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																															
患者紹介率																																																																																																																																																																						
循環器・呼吸器病センター	%	69.5	70.0	72.7	74.8	78.2	↑																																																																																																																																																															
精神医療センター		29.8	49.9	42.4	42.0	33.7	↓																																																																																																																																																															
がんセンター		78.3	78.9	77.0	84.1	86.9	↑																																																																																																																																																															
患者逆紹介率																																																																																																																																																																						
循環器・呼吸器病センター	%	45.1	45.2	93.2	111.3	128.0	↑																																																																																																																																																															
精神医療センター		47.7	55.1	52.1	46.4	37.4	↓																																																																																																																																																															
がんセンター		37.0	58.6	58.2	54.5	46.3	↓																																																																																																																																																															
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																															
治療実績等に係るデータベースの作成	有無	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																															
治療実績等に係るデータベースの作成	有無	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
	<p>ロ セミナーの開催と広報活動の実施</p> <p>医療機関及び医療従事者向けに、調査・研究活動の成果に関するセミナー等を定期的で開催するとともに、県民及び患者向けに、医療相談会等の開催を通じた広報活動を実施する。</p>	<p>(ロ)精神医療センター 治療実績や医療に係る情報の蓄積・管理に努め、データベース化を行い、臨床活動に基づく調査研究を推進し、その成果の公表に努める。 また、倫理委員会の活用を図り、県内精神科医療の水準向上のため、調査・研修機能の強化に取り組み、積極的な情報発信に努める。</p> <p>(ハ)がんセンター 治療実績や医療に係る情報の蓄積、管理に努めるとともに、診断や治療など臨床に応用するための調査・研究を進める。 なお、この調査・研究を進めるにあたっては、倫理委員会を活用した審査を行うなど、個人の人権や安全に十分配慮し、適切に実施する。</p> <p>ロ セミナーの開催と広報活動の実施</p> <p>(イ)循環器・呼吸器病センター 調査・研究活動の成果については、医療関係者向けセミナーの開催や患者及び地域住民を対象とした健康相談会などを通じて広報活動を行う。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																																						
<p>診断や治療等臨床に応用するための調査・研究の推進についてはどうか。</p> <p>調査・研究に係る倫理委員会の審査等、人権や安全への配慮はされているか。</p> <p>(セミナーの開催と広報活動の実施) 医療機関・医療従事者向けの調査・研究成果に係る広報活動についてはどうか。</p>	<p>【がん】厚生労働省により承認されている「標準登録様式の登録項目とその定義」に則して院内がん登録を実施している。がん登録により作成されるデータベースについては、ID・パスワードにより管理され、実務者のみがアクセスできるようセキュリティを厳重に行っている。</p> <p>【循呼】各診療分野において、今後の診断・治療等への活用を図るための調査・研究・統計整理に取り組み、信頼される病院づくりに努めた。また、外部機関が行う診療実態調査へ情報の提供を行った。</p> <p>【精神】東北大学大学院医学系研究科と連携し、研究・診療に従事する専門的人材育成に取り組んでいる。</p> <p>【がん】当院で診断・治療されたがん患者の3年～10年の生存率を計算するために予後調査を行い、予後判明率は97%であった。また、院内がん登録データの集計結果を当院ホームページに掲載した。外部機関が行っている診療実態調査等に情報提供を行った。</p> <p>【循呼】院内の倫理審査委員会を3回開催、申請のあった4件について審査し、患者のプライバシーなど人権に十分な配慮を行った上で、調査研究を実施している。</p> <p>【精神】適時倫理審査委員会を開催し、本年度は17件の研究について審査し、患者の人権に十分な配慮を行った上で、調査研究を実施している。</p> <p>【がん】倫理審査委員会を年6回開催し、人権や安全に関する配慮を適正に行うとともに、迅速審査の実施により急な案件についても対応している。 また、倫理指針に基づく研修会を年1回開催し、研究に携わる職員の倫理観の向上、啓発に努めた。</p> <p>【循呼】地域の医療機関・行政機関を対象とした「地域医療連携講演会」を2回開催し、外部病院職員参加型で企画・開催した。 また、栗原・登米地域の医療・福祉・在宅の栄養管理連携を目的に平成27年度から運用を開始した「とめくり食形態マップ」(連携施設数=29施設)の運用を継続するとともに、「摂食嚥下リハビリテーション実技セミナー」を開催した。</p> <p>【精神】県内の研修会・学会等において調査研究の発表を行った。</p> <p>【がん】調査・研究の成果を広く医療関係者や県民に伝えるため、がんセンターセミナーの開催や、様々な講演(県民公開講座・がんなんでも講座)を行っている。 また、専門・認定看護師による地域医療機関看護師を対象にした看護部公開研修会を2回開催した。</p>	<p>【がんセンター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治療実績等に係るデータベースの作成</td> <td>有無</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療倫理委員会の開催</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>17</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table> <p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関向けセミナーの開催実績</td> <td>件</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>医療相談会の開催実績</td> <td>件</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関向けセミナーの開催実績</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>医療相談会の開催実績</td> <td>件</td> <td>89</td> <td>75</td> <td>102</td> <td>94</td> <td>88</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>【がんセンター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関向けセミナーの開催実績</td> <td>件</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>医療相談会の開催実績</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>32</td> <td>36</td> <td>65</td> <td>54</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>看護部公開研修会の開催実績</td> <td>件</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	治療実績等に係るデータベースの作成	有無	有	有	有	有	有		参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療倫理委員会の開催								循環器・呼吸器病センター	回	5	7	9	2	3	↓	精神医療センター	4	9	15	13	17	↑	がんセンター	6	6	6	6	6	→	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療機関向けセミナーの開催実績	件	7	4	5	4	2	↓	医療相談会の開催実績	件	1	4	2	2	2	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療機関向けセミナーの開催実績	件	0	0	0	0	0	→	医療相談会の開催実績	件	89	75	102	94	88	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療機関向けセミナーの開催実績	件	12	12	12	13	13	↑	医療相談会の開催実績	件	0	32	36	65	54	↑	看護部公開研修会の開催実績	件	2	2	2	2	2	→
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																	
治療実績等に係るデータベースの作成	有無	有	有	有	有	有																																																																																																																																		
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																	
医療倫理委員会の開催																																																																																																																																								
循環器・呼吸器病センター	回	5	7	9	2	3	↓																																																																																																																																	
精神医療センター		4	9	15	13	17	↑																																																																																																																																	
がんセンター		6	6	6	6	6	→																																																																																																																																	
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																	
医療機関向けセミナーの開催実績	件	7	4	5	4	2	↓																																																																																																																																	
医療相談会の開催実績	件	1	4	2	2	2	↓																																																																																																																																	
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																	
医療機関向けセミナーの開催実績	件	0	0	0	0	0	→																																																																																																																																	
医療相談会の開催実績	件	89	75	102	94	88	↓																																																																																																																																	
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																	
医療機関向けセミナーの開催実績	件	12	12	12	13	13	↑																																																																																																																																	
医療相談会の開催実績	件	0	32	36	65	54	↑																																																																																																																																	
看護部公開研修会の開催実績	件	2	2	2	2	2	→																																																																																																																																	

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
	<p>ハ 学会等への積極的参加と関係機関への情報発信</p> <p>学会等への参加及び研究成果の発表を奨励・支援するとともに、専門誌等への寄稿等を通じて関係機関への情報発信を行う。</p> <p>ニ WEBサイト等を利用した疾病や検診の情報提供</p> <p>WEBサイト等の広報媒体を通じ、県民が関心のある疾病や検診等に関する情報を分かりやすく提供する。</p>	<p>(ロ)精神医療センター 県民公開講座や出前講座等を実施し、効果的な広報活動を展開するとともに、地域医療連携室が中心となって、ホームページや広報誌等を活用し医療機関等に情報発信していく。</p> <p>(ハ)がんセンター 医療機関、医療従事者向けに、調査・研究活動の成果に関するセミナー等を定期的に開催するとともに、県民及び患者向けに医療相談会等の開催を通じた広報活動を実施する。</p> <p>ハ 学会等への積極的参加と関係機関への情報発信</p> <p>学会等への参加及び学会や専門誌を通じた研究活動の成果の発表を積極的に行う。</p> <p>ニ WEBサイト等を利用した疾病や検診の情報提供</p> <p>病院機構のWEBサイト等の広報媒体を通じ、県民が関心のある疾病や検診等に関する情報を分かりやすく提供する。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																													
<p>県民及び患者向けの調査・研究成果に係る広報活動についてはどうか。</p> <p>(学会等への積極的参加と関係機関への情報発信) 学会等への参加・発表や専門誌等への寄稿等の実施状況はどうか。</p> <p>(WEBサイト等を利用した疾病や検診の情報提供)</p> <p>WEBサイト等を通じた疾病や検診等に関する情報提供の状況はどうか。</p>	<p>【循呼】地域住民を対象とした「出前講座」を16件実施したほか、4月の「せみね桜まつり」に参加し、地域住民を対象とした健康相談(95人)を行った。また、9月に「第3回健康まつり」を開催し、地域住民を対象に健康管理に関する講演、健康相談等を行った。</p> <p>【精神】名取市等との連携のもと「睡眠とメンタルヘルス」に関する県民公開講座を実施した。 日時：平成30年2月15日(木) 場所：名取市文化会館</p> <p>【がん】一般向けセミナーである「がんなんでも講座」について、公民館等へのPRやホームページでのPR、院内に設置した外来掲示板でのPRを行った。また、名取市文化会館にて県民公開講座を実施した。</p> <p>【循呼】院内研究や学会発表・参加、専門誌寄稿を通じて活動成果の積極的な情報発信に努めた。</p> <p>【精神】医師、看護師及びコメディカルについても学会等への参加を積極的に行っている。</p> <p>【がん】本年度においても、国内外の学会における発表、シンポジウムでの講演、教育機関や集会での教育講演及び著書の執筆を積極的に行っている。特に、病院と研究所の共同研究に大きな成果が生まれている。</p> <p>【循呼】企画広報委員会において、ホームページの内容充実を図るとともに、最新の内容に随時更新を行った。また、情報をより広く発信するため、平成27年8月よりFacebookの運用を始め随時最新情報への更新に努めた。</p> <p>【精神】当センターの診療情報、職員募集情報及び各部門案内について最新情報に更新するよう努めた。</p> <p>【がん】臨床インディケーターの更新、職員募集情報、研究活動等、常に最新情報の発信に努めた。</p>	<p>(指標)学会発表実績, 学会参加者数, 専門誌等への寄稿件数(6・10・12頁掲載)</p> <table border="1" data-bbox="1555 1100 2733 1803"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WEBサイトの充実</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本部事務局</td> <td rowspan="4">取組内容を記載</td> <td colspan="5">法人ホームページを開設し、情報提供に努めた。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>随時最新情報への更新に努めるとともに、掲載内容の充実を図った。</td> <td>随時最新情報への更新、掲載内容の充実を図ると共に、Facebookの運用を開始した。</td> <td colspan="3">随時最新情報への更新、掲載内容の充実を図ると共に、Facebookの更新に努めた。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td colspan="5">当センターの診療情報の適宜更新、職員募集情報及び各部門案内について発信した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td colspan="5">ホームページを適宜更新し、情報提供に努めた。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	WEBサイトの充実								本部事務局	取組内容を記載	法人ホームページを開設し、情報提供に努めた。						循環器・呼吸器病センター	随時最新情報への更新に努めるとともに、掲載内容の充実を図った。	随時最新情報への更新、掲載内容の充実を図ると共に、Facebookの運用を開始した。	随時最新情報への更新、掲載内容の充実を図ると共に、Facebookの更新に努めた。				精神医療センター	当センターの診療情報の適宜更新、職員募集情報及び各部門案内について発信した。						がんセンター	ホームページを適宜更新し、情報提供に努めた。					
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																								
WEBサイトの充実																																															
本部事務局	取組内容を記載	法人ホームページを開設し、情報提供に努めた。																																													
循環器・呼吸器病センター		随時最新情報への更新に努めるとともに、掲載内容の充実を図った。	随時最新情報への更新、掲載内容の充実を図ると共に、Facebookの運用を開始した。	随時最新情報への更新、掲載内容の充実を図ると共に、Facebookの更新に努めた。																																											
精神医療センター		当センターの診療情報の適宜更新、職員募集情報及び各部門案内について発信した。																																													
がんセンター		ホームページを適宜更新し、情報提供に努めた。																																													

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画						
<p>2 安全・安心な医療の提供</p> <p>(1) 医療安全対策の推進</p> <p>患者が安心して医療を受けることができるよう、患者の安全を守ることを旨として、医療安全対策を更に推し進めること。 万が一、医療事故やヒヤリ・ハットが発生した場合には、直ちにその把握・分析に努め、再発を防止する体制を強化していくこと。</p>	<p>2 安全・安心な医療の提供</p> <p>(1) 医療安全対策の推進</p> <p>患者が安心して医療を受けることができるよう、安全で安心な医療を支えるため、適宜、医療安全マニュアルの見直しや医療従事者の研修の充実を図るとともに、医療事故及びヒヤリ・ハットに関する情報の収集・分析を的確に行うなど、医療安全対策の更なる推進を図る。 また、患者に対して、医薬品及び医療機器に関する安全情報の提供や、服薬指導の充実を図る。</p>	<p>2 安全・安心な医療の提供</p> <p>(1) 医療安全対策の推進</p> <p>患者が安心して医療を受けることができるよう、安全で安心な医療を支えるため、適宜、医療安全マニュアルの見直しや医療従事者の研修の充実を図るとともに、医療事故及びヒヤリ・ハットに関する情報の収集・分析を的確に行うなど、医療安全対策の更なる推進を図る。 また、患者に対して、医薬品及び医療機器に関する安全情報の提供や、服薬指導の充実を図る。</p> <p style="text-align: center;">〔医療安全研修実施回数〕</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>5回以上</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>5回以上</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>5回以上</td> </tr> </table>	循環器・呼吸器病センター	5回以上	精神医療センター	5回以上	がんセンター	5回以上
循環器・呼吸器病センター	5回以上							
精神医療センター	5回以上							
がんセンター	5回以上							

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																		
<p>2 安全・安心な医療の提供</p> <p>(医療安全対策の推進)</p> <p>医療安全マニュアルの見直し、医療従事者の研修や医療事故等の情報収集・分析を行う等、医療安全対策の推進状況はどうか。</p> <p>患者への医薬品等の安全情報の提供や服薬指導の充実に向けた検討状況はどうか。</p> <p>年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。</p>	<p>【本部】医療安全・感染対策担当実務者会議を4回開催し、医療事故調査制度への対応や意見交換等を行った。</p> <p>【循呼】医療安全マニュアル救急カート運用マニュアルの見直しを行い、医療安全管理委員会を通し全職員に周知するとともに、医療従事者の研修会を開催するなど、職員の資質向上に努めた。また、今年度のヒヤリハット事例(報告件数192件)について医療安全推進担当者部会で分析・改善策の検討を行い、その内容を全職員に周知徹底したほか、医療安全巡回等を実施し医療事故の発生防止に努めた。</p> <p>【精神】医療従事者を対象とした研修会を開催し、資質向上に努めるとともに、各部署から報告のあったヒヤリハット事例等を基に、毎週医療安全カンファレンスで情報共有を図り、事故防止に努めたほか、医療安全部門会議で現場を確認、分析し、その内容を医療安全管理委員会に報告、周知し情報の共有に努めた。さらに、医療安全管理指針及び医療安全管理マニュアルの大幅な修正作業を行った。</p> <p>【がん】医療安全マニュアルを第2版として改版し、マニュアル項目数を36項目から47項目とした。研修については医療事故調査制度に則った院内の研修を行い、医療安全管理室主催の研修は4回実施、他部署との共催では10回行った。また、インシデント報告により20件以上の改善を行った。改善された内容についてはラウンドして状況を現在も確認している。H29年度のインシデント報告件数が1,000件を超え、院内の安全に関する認識が高まったと言える。</p> <p>【循呼】国及びPMDA(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構)等から配信される安全情報について、関係する情報を速やかに院内職員に発信し注意喚起するとともに、重大な問題での該当患者がいる場合には患者リストを作成し主治医への情報提供を行っている。また、平成27年度から継続実施している病棟薬剤業務においては、すべての病棟に薬剤師が配置されたことにより病棟カンファレンスへ参加・処方提案・医薬品情報提供など、他職種における、より良いチーム医療の推進に協力している。それに伴い、従来から実施してきた患者への服薬指導においても、患者背景を知ることにより充実したものとなっている。</p> <p>【精神】厚労省からの医薬品安全性情報はメールにて院内職員に発信している。また個別に確認が必要な場合は主治医に患者名を連絡している。服薬指導を充実するため、個別のケースカンファレンスに参加している。</p> <p>【がん】内服の高リスク薬剤(抗がん剤、糖尿病用薬等)の患者向け説明書を作成し、薬剤と共に交付している。化学療法のレジメンごとに患者向け説明書を作成し、服薬指導時に活用している。</p> <p>(医療安全研修実施回数＝循呼5回以上 精神5回以上 がん5回以上)</p> <p>【循呼】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理研修:8回実施 ・医療機器研修:11回 <p>【精神】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理研修:7回実施 ・医療機器研修:18回実施 <p>【がん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理研修:12回実施 ・医薬品安全管理研修:1回実施 ・医療機器安全管理研修:1回実施 	<table border="1" data-bbox="1558 352 2727 508"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療安全研修開催実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>29</td> <td>27</td> <td>21</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>20</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>25</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>22</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1558 558 2727 751"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療安全委員会開催実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1558 781 2727 1415"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療事故マニュアルの見直し</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">取組内容を記載</td> <td>指針第5版改訂 医療安全管理マニュアル一部改訂</td> <td>医療安全マニュアル・ポケット版改訂中</td> <td>医療安全管理規定一部改訂</td> <td>医療安全管理規定の一部改訂</td> <td>医療安全マニュアル・救急カート運用マニュアル一部改訂</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>H25.12.1付で一部改訂</td> <td>H27.3.1付で医療安全管理指針を見直し</td> <td>H27.10.1付で医療安全管理指針を見直し</td> <td>医療安全管理指針の一部改定</td> <td>医療安全管理指針及びマニュアルの一部改正</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>平成24年1月に改訂した医療事故防止マニュアルに基づき対応の徹底を図り、その後、適宜追加、修正。</td> <td>平成26年10月に入院患者所在不明時の対応と暴言・暴力、セクシャルハラスメント対応マニュアルを改訂。</td> <td>医療安全のための組織図を改訂。また、インシデントレポートシステム(レポートの書き方)を改訂。</td> <td>医療安全管理指針の一部改定。医療安全のための組織図を改訂。また、インシデントレポートシステム(レポートの書き方)を改訂。</td> <td>平成29年12月に医療安全管理マニュアルを第2版として改版(マニュアル項目を36項目から47項目)。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療安全研修開催実績								循環器・呼吸器病センター	回	29	27	21	24	19	↓	精神医療センター	20	14	14	16	25	↑	がんセンター	19	19	22	17	14	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療安全委員会開催実績								循環器・呼吸器病センター	回	12	12	12	12	12	→	精神医療センター	12	12	12	12	12	→	がんセンター	12	12	12	12	12	→	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療事故マニュアルの見直し								循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	指針第5版改訂 医療安全管理マニュアル一部改訂	医療安全マニュアル・ポケット版改訂中	医療安全管理規定一部改訂	医療安全管理規定の一部改訂	医療安全マニュアル・救急カート運用マニュアル一部改訂		精神医療センター	H25.12.1付で一部改訂	H27.3.1付で医療安全管理指針を見直し	H27.10.1付で医療安全管理指針を見直し	医療安全管理指針の一部改定	医療安全管理指針及びマニュアルの一部改正		がんセンター	平成24年1月に改訂した医療事故防止マニュアルに基づき対応の徹底を図り、その後、適宜追加、修正。	平成26年10月に入院患者所在不明時の対応と暴言・暴力、セクシャルハラスメント対応マニュアルを改訂。	医療安全のための組織図を改訂。また、インシデントレポートシステム(レポートの書き方)を改訂。	医療安全管理指針の一部改定。医療安全のための組織図を改訂。また、インシデントレポートシステム(レポートの書き方)を改訂。	平成29年12月に医療安全管理マニュアルを第2版として改版(マニュアル項目を36項目から47項目)。	
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																													
医療安全研修開催実績																																																																																																																				
循環器・呼吸器病センター	回	29	27	21	24	19	↓																																																																																																													
精神医療センター		20	14	14	16	25	↑																																																																																																													
がんセンター		19	19	22	17	14	↓																																																																																																													
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																													
医療安全委員会開催実績																																																																																																																				
循環器・呼吸器病センター	回	12	12	12	12	12	→																																																																																																													
精神医療センター		12	12	12	12	12	→																																																																																																													
がんセンター		12	12	12	12	12	→																																																																																																													
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																													
医療事故マニュアルの見直し																																																																																																																				
循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	指針第5版改訂 医療安全管理マニュアル一部改訂	医療安全マニュアル・ポケット版改訂中	医療安全管理規定一部改訂	医療安全管理規定の一部改訂	医療安全マニュアル・救急カート運用マニュアル一部改訂																																																																																																														
精神医療センター		H25.12.1付で一部改訂	H27.3.1付で医療安全管理指針を見直し	H27.10.1付で医療安全管理指針を見直し	医療安全管理指針の一部改定	医療安全管理指針及びマニュアルの一部改正																																																																																																														
がんセンター		平成24年1月に改訂した医療事故防止マニュアルに基づき対応の徹底を図り、その後、適宜追加、修正。	平成26年10月に入院患者所在不明時の対応と暴言・暴力、セクシャルハラスメント対応マニュアルを改訂。	医療安全のための組織図を改訂。また、インシデントレポートシステム(レポートの書き方)を改訂。	医療安全管理指針の一部改定。医療安全のための組織図を改訂。また、インシデントレポートシステム(レポートの書き方)を改訂。	平成29年12月に医療安全管理マニュアルを第2版として改版(マニュアル項目を36項目から47項目)。																																																																																																														

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画																				
<p>(2) 院内感染症対策の推進 院内の感染症制御(診断・治療・予防・管理・アウトブレイク対応)に関するシステム化を推し進め、感染症に係る管理体制を強化すること。</p> <p>(3) 適切な情報管理 情報公開条例(平成11年宮城県条例第10号)、個人情報保護条例(平成8年宮城県条例第27号)に基づき、適切な情報管理を行うこと。特に患者の個人情報については、情報セキュリティの重要性を職員に周知徹底するための取組を実施し、個人情報に対する認識を高めること。</p>	<p>(2) 院内感染症対策の推進 院内感染防止のため、院内感染対策委員会の充実を図るとともに、感染管理の検証、感染患者の把握、分離菌状況など現状を把握する。また、新型インフルエンザの発生等を踏まえ、適宜、院内感染症対応マニュアルの見直しを行う。</p> <p>(3) 適切な情報管理 情報公開条例(平成11年宮城県条例第10号)、個人情報保護条例(平成8年宮城県条例第27号)に基づき、適切な情報管理に努める。特に患者の個人情報については、その重要性を鑑み、個人情報保護や情報セキュリティに関する研修会を実施し、職員の認識を高め情報管理を徹底する。</p>	<p>(2) 院内感染症対策の推進 院内感染対策委員会を開催し、感染管理や感染患者の把握、分離菌状況など、院内感染が発生した際に実施すべき事項について検討するとともに、病院職員の共通理解を深めるための研修を実施する。併せて、院内感染症対応マニュアルについて、適宜、必要な見直しを行う。</p> <p>[院内感染対策委員会・研修実施回数]</p> <table border="1" data-bbox="1923 1163 2594 1302"> <thead> <tr> <th></th> <th>委員会</th> <th>研修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>12回以上</td> <td>4回以上</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>12回以上</td> <td>4回以上</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>12回以上</td> <td>4回以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 適切な情報管理 宮城県情報公開条例及び宮城県個人情報保護条例に基づき、情報管理や個人情報の保護を徹底していくため、職員に対する研修を実施する。また、情報セキュリティに関する監査を実施し、実態の把握に努める。</p> <p>[個人情報保護研修実施回数]</p> <table border="1" data-bbox="1917 1549 2496 1598"> <tbody> <tr> <td>3病院・本部事務局</td> <td>1回以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>[情報セキュリティ研修・監査実施回数]</p> <table border="1" data-bbox="1911 1747 2626 1829"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修</th> <th>監査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3病院・本部事務局</td> <td>1回以上</td> <td>1回以上</td> </tr> </tbody> </table>		委員会	研修	循環器・呼吸器病センター	12回以上	4回以上	精神医療センター	12回以上	4回以上	がんセンター	12回以上	4回以上	3病院・本部事務局	1回以上		研修	監査	3病院・本部事務局	1回以上	1回以上
	委員会	研修																				
循環器・呼吸器病センター	12回以上	4回以上																				
精神医療センター	12回以上	4回以上																				
がんセンター	12回以上	4回以上																				
3病院・本部事務局	1回以上																					
	研修	監査																				
3病院・本部事務局	1回以上	1回以上																				

※「状況」欄は、H29実績が、H25～H28の平均と比較した状況を示す。

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																														
<p>(院内感染症対策の推進) 院内感染防止に関する取組状況はどうか。</p> <p>新興・再興感染症等(新型インフルエンザ等)の発生等を踏まえた院内感染症対応の取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】医療安全・感染対策担当実務者会議を4回開催し、感染症の発生状況や、職員健康診断の検査項目の検討等を行った。</p> <p>【循呼】感染対策室を院内に設置し、アウトブレイクや問題発生時にも対応できる体制としている。また、よりわかりやすい院内感染対策マニュアル(改定第7版)の院内周知の徹底を図ったほか、週1回のICTラウンドの実施や、ランチョンセミナーの出席講座を企画するなど、感染対策意識の向上に努めた。</p> <p>【精神】感染対策委員会を定例で月1回開催し、県内の感染症発生状況を基に院内での感染防止に取り組んだ。感染リンクナースにおいても問題意識を持ち病棟の環境について改善策を実施した。 また、週1回ICTラウンドを実施し、感染対策意識の向上に取り組んだ。</p> <p>【がん】感染対策委員会を定例で月1回開催し、感染事故の事例検討やICTラウンドミーティング報告等を行っている。 ・微生物検査週報をもとに、週1回ICTラウンドを行っている。 ・耐性菌等が発生した際は、その都度ICN(感染管理看護師)が現場を訪問し対策を講じている。 ・各現場では、感染対策リンクナースがICTとリンクしつつ現場の感染対策を主体的に行っている。 ・各医療関連感染サーベイランスを実施し、感染対策の評価を行っている。</p> <p>【循呼】新興・再興感染症患者の受け入れについては、年5回関連部署を集めた訓練を実施した。本年度も大崎・栗原・登米の保健所と合同で実施し、受入時の課題の検討や作業手順の習熟度の向上を図った。</p> <p>【精神】感染対策委員会で、インフルエンザ関連の項目について感染防止対策マニュアルを11月に改正した。</p> <p>【がん】新興・再興感染症発生時の対策につながる、感染対策の基本である標準予防策及び感染経路別予防策の実践について、教育及び環境を整備した。新興感染症に特化した取り組みとしては、MARSやエボラに対応できるよう、外来に周知を図った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>院内感染症対策委員会開催実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	院内感染症対策委員会開催実績								循環器・呼吸器病センター	回	12	12	12	12	12	→	精神医療センター	13	13	14	12	12	↓	がんセンター	11	11	11	12	12	↑																		
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																									
院内感染症対策委員会開催実績																																																																
循環器・呼吸器病センター	回	12	12	12	12	12	→																																																									
精神医療センター		13	13	14	12	12	↓																																																									
がんセンター		11	11	11	12	12	↑																																																									
<p>年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。</p>	<p>(院内感染対策委員会実施回数＝循呼12回以上 精神12回以上 がん12回以上) (院内感染対策研修実施回数＝循呼4回以上 精神4回以上 がん4回以上) 【循呼】院内感染対策委員会:12回／院内感染対策研修会:4回実施 【精神】院内感染対策委員会:12回／院内感染対策研修会:4回実施 【がん】院内感染対策委員会:12回／院内感染対策研修会:4回実施</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>院内感染対策研修会開催実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>							年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	院内感染対策研修会開催実績								循環器・呼吸器病センター	回	4	4	5	4	4	↓	精神医療センター	6	6	6	4	4	↓	がんセンター	4	10	10	11	4	↓																		
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																									
院内感染対策研修会開催実績																																																																
循環器・呼吸器病センター	回	4	4	5	4	4	↓																																																									
精神医療センター		6	6	6	4	4	↓																																																									
がんセンター		4	10	10	11	4	↓																																																									
<p>(適切な情報管理) 情報管理や個人情報保護は適切に行っているか。</p>	<p>【本部】情報管理や個人情報の保護を徹底していくため、新規採用職員を対象に、情報セキュリティ及び個人情報保護に関する研修会を実施し、情報管理や個人情報の保護の徹底に努めた。 また、3病院及び本部を対象に情報セキュリティ監査を実施した。</p> <p>【循呼】情報セキュリティ監査を実施したほか、全職員に対し情報保護・管理について周知徹底を図った。</p> <p>【精神】情報セキュリティ研修会を実施して、職員の情報管理に関する意識の向上を図り、情報管理や個人情報の保護に務めた。</p> <p>【がん】総合マニュアルに「宮城県立病院機構情報セキュリティ対策基準」、「宮城県立病院機構情報セキュリティに関する要領」及び「情報セキュリティ対策等について(センター内通知)」を掲載し、各所属職員がいつでも確認できるようにした。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>院内感染対応マニュアルの見直し</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">取組内容を記載</td> <td>第7版改訂</td> <td>改訂第7版院内周知徹底</td> <td>第7版の一部改訂を行った。</td> <td>同 左</td> <td>同 左</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>指針の見直しを実施するとともに、マニュアルの見直し作業中</td> <td>マニュアル(針刺事故対応フロー)の見直しを行った。</td> <td>医療廃棄物別表等の見直しを行った。</td> <td>マニュアル(ヤコブ病等)の見直しを行った。</td> <td>マニュアル(インフルエンザ関連)の一部見直しを行った。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>H25.1.1に改訂(第2版)し、その後、一部改訂を行った。</td> <td>同 左</td> <td>同 左</td> <td>同 左</td> <td>同 左</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	院内感染対応マニュアルの見直し								循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	第7版改訂	改訂第7版院内周知徹底	第7版の一部改訂を行った。	同 左	同 左		精神医療センター	指針の見直しを実施するとともに、マニュアルの見直し作業中	マニュアル(針刺事故対応フロー)の見直しを行った。	医療廃棄物別表等の見直しを行った。	マニュアル(ヤコブ病等)の見直しを行った。	マニュアル(インフルエンザ関連)の一部見直しを行った。		がんセンター	H25.1.1に改訂(第2版)し、その後、一部改訂を行った。	同 左	同 左	同 左	同 左																			
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																									
院内感染対応マニュアルの見直し																																																																
循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	第7版改訂	改訂第7版院内周知徹底	第7版の一部改訂を行った。	同 左	同 左																																																										
精神医療センター		指針の見直しを実施するとともに、マニュアルの見直し作業中	マニュアル(針刺事故対応フロー)の見直しを行った。	医療廃棄物別表等の見直しを行った。	マニュアル(ヤコブ病等)の見直しを行った。	マニュアル(インフルエンザ関連)の一部見直しを行った。																																																										
がんセンター		H25.1.1に改訂(第2版)し、その後、一部改訂を行った。	同 左	同 左	同 左	同 左																																																										
<p>年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。</p>	<p>個人情報保護及び情報セキュリティ研修実施回数:新規採用職員を対象に、1回実施 情報セキュリティ監査実施回数:年度内に各病院等1回実施</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人情報保護研修開催実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本部事務局(法人全体)</td> <td>回</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>情報セキュリティ研修開催実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本部事務局(法人全体)</td> <td>回</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>情報セキュリティ監査の実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本部事務局(法人全体)</td> <td>回</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	個人情報保護研修開催実績								本部事務局(法人全体)	回	2	2	1	1	1	↓	情報セキュリティ研修開催実績								本部事務局(法人全体)	回	2	2	1	1	1	↓	情報セキュリティ監査の実施								本部事務局(法人全体)	回	3	4	4	4	4	↑
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																									
個人情報保護研修開催実績																																																																
本部事務局(法人全体)	回	2	2	1	1	1	↓																																																									
情報セキュリティ研修開催実績																																																																
本部事務局(法人全体)	回	2	2	1	1	1	↓																																																									
情報セキュリティ監査の実施																																																																
本部事務局(法人全体)	回	3	4	4	4	4	↑																																																									

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>3 患者や家族の視点に立った医療の提供</p> <p>(1) 患者や家族にとってわかりやすい医療の提供</p> <p>患者やその家族が、治療の内容を良く理解し、納得して医療を受けることができるよう、インフォームドコンセントを徹底するとともに、セカンドオピニオンの実施による適切な診療情報の提供に努めること。</p> <p>また、患者の権利について十分に理解し、患者の権利に最大限の配慮をもって医療を実践すること。</p>	<p>3 患者や家族の視点に立った医療の提供</p> <p>(1) 患者や家族にとってわかりやすい医療の提供</p> <p>患者及びその家族と医療関係者が信頼・協力関係のもとで医療を提供するため、検査及び治療の選択について患者の意見を尊重し、インフォームド・コンセントを徹底するとともに、患者及び家族の要望に応じたカルテ開示など、必要な情報の公開を行う。</p> <p>患者及びその家族が自らの医療を判断する際に、主治医以外の専門医の意見・アドバイスを求めた場合には、適切にセカンドオピニオンを実施する。</p> <p>また、他医療機関でのセカンドオピニオンを希望する場合には、適切な診療情報を提供するとともに、患者及びその家族に対する支援を行う。</p> <p>さらに、患者中心の医療を提供する旨を診察時に周知し、その方針についての掲示を行うなど、患者の権利に最大限に配慮した医療を実践する。</p>	<p>3 患者や家族の視点に立った医療の提供</p> <p>(1) 患者や家族にとってわかりやすい医療の提供</p> <p>インフォームドコンセントを徹底するとともに、患者や家族の要望に応じたカルテ開示など、必要な情報の公開を行う。</p> <p>また、セカンドオピニオンを適切に実施する。</p> <p>さらに、患者中心の医療を提供していく旨を診察時に周知し、その方針を患者の目にとまる場所に掲示する。</p> <p>患者や家族に対する情報の提供に当たっては患者満足度調査などにより、状況を把握しながらより分かりやすい説明に努める。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																												
<p>3 患者や家族の視点に立った医療の提供</p> <p>(患者や家族にとってわかりやすい医療の提供)</p> <p>インフォームドコンセントへの取組状況はどうか。</p>	<p>【循呼】患者・家族に対して十分にかつ、わかりやすく医療の提供内容を説明し、また、各種検査等に関する同意書への署名を徹底した。カルテ開示については、2件の診療情報を開示した。</p> <p>【精神】入院時に医師及び看護師から病状や入院期間、看護支援内容などの説明を行っている。特に行動制限を伴う患者や家族には、より丁寧な説明を心掛けている。</p> <p>【がん】がんセンターの理念である「患者さんの視点に立つ」に基づき、インフォームドコンセントの徹底を図ってきており、平成23年度からは「がん患者カウンセリング」を導入し、医師及び認定看護師による有償カウンセリングを行っている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査の分析・検討・反映</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">取組内容を記載</td> <td>外来患者アンケートを7月に実施。分析・検討し改善項目への対応を検討。</td> <td>外来患者アンケートを8月に実施。ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。</td> <td>外来患者アンケートを8月に実施し、結果をホームページ上に掲載したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。</td> <td>外来患者アンケートを10月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。</td> <td>外来患者アンケートを11月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>10/20～27実施</td> <td>10月に実施。満足度については昨年度とほぼ同じであり、結果を外来・各病棟に掲示した。</td> <td>10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。</td> <td>10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。</td> <td>10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>調査結果の分析と対応策の検討を行った。</td> <td></td> <td></td> <td>毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。</td> <td>毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	患者満足度調査の分析・検討・反映								循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	外来患者アンケートを7月に実施。分析・検討し改善項目への対応を検討。	外来患者アンケートを8月に実施。ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを8月に実施し、結果をホームページ上に掲載したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを10月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを11月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。		精神医療センター	10/20～27実施	10月に実施。満足度については昨年度とほぼ同じであり、結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。		がんセンター	調査結果の分析と対応策の検討を行った。			毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。	毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。	
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																							
患者満足度調査の分析・検討・反映																																														
循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	外来患者アンケートを7月に実施。分析・検討し改善項目への対応を検討。	外来患者アンケートを8月に実施。ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを8月に実施し、結果をホームページ上に掲載したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを10月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを11月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。																																								
精神医療センター		10/20～27実施	10月に実施。満足度については昨年度とほぼ同じであり、結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。																																								
がんセンター		調査結果の分析と対応策の検討を行った。			毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。	毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。																																								
<p>セカンドオピニオンへの取組状況はどうか、適切な対応がなされているか。</p>	<p>【循呼】院内掲示や病院ホームページ等により、来院者への広報活動を図ったものの、実施はなかった。</p> <p>【精神】患者から相談があった場合の相談体制は維持したものの、実施件数は0となった。</p> <p>【がん】セカンドオピニオンについては、これまでも積極的に周知に努めており、平成29年度は56件実施した。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セカンドオピニオン実施件数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>92</td> <td>72</td> <td>70</td> <td>93</td> <td>56</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	セカンドオピニオン実施件数								循環器・呼吸器病センター	件	0	0	0	0	0	-	精神医療センター	1	0	1	2	0	↓	がんセンター	92	72	70	93	56	↓
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																							
セカンドオピニオン実施件数																																														
循環器・呼吸器病センター	件	0	0	0	0	0	-																																							
精神医療センター		1	0	1	2	0	↓																																							
がんセンター		92	72	70	93	56	↓																																							
<p>患者の権利への配慮に関する取組状況はどうか。</p>	<p>【循呼】院内掲示物を、随時最新情報に更新するなど、また併せて来院者が見やすい掲示物として見直しを図った。</p> <p>【精神】患者家族の意見を尊重しながら、治療目的や方法について丁寧な説明に努め、行動制限が伴う場合は精神保健福祉法に則り、適切に対応している。</p> <p>【がん】倫理審査委員会(年6回)や受託研究審査委員会(年11回)の開催及びご意見・ご提案検討部会(月1～2回開催)を通じて、患者の権利確保への協議・検討を実施した。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>方針の掲示</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">取組内容を記載</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td>提示済</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	方針の掲示								循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	提示済	提示済	提示済	提示済	提示済		精神医療センター	提示済	提示済	提示済	提示済	提示済		がんセンター	提示済	提示済	提示済	提示済	提示済	
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																							
方針の掲示																																														
循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	提示済	提示済	提示済	提示済	提示済																																								
精神医療センター		提示済	提示済	提示済	提示済	提示済																																								
がんセンター		提示済	提示済	提示済	提示済	提示済																																								

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>(2) 病院利用者の利便性・快適性の向上</p> <p>外来診療や検査及び会計に係る患者の待ち時間の改善, プライバシーの確保や快適性に配慮した環境整備, 相談受付体制の一層の充実など, さまざまな面において病院利用者の利便性に配慮すること。</p>	<p>(2) 病院利用者の利便性・快適性の向上</p> <p>イ 患者待ち時間の短縮 待ち時間調査を毎年度実施し, 実態の分析及び対策の検討を行い, 待ち時間の短縮に努め, 患者に配慮した取組を行う。</p> <p>ロ 快適な院内環境の整備 患者のプライバシー確保に配慮するなど, 病院利用者の快適性に配慮した院内環境の整備を計画的に実施する。</p>	<p>(2) 病院利用者の利便性・快適性の向上</p> <p>イ 患者待ち時間の短縮 患者待ち時間調査を実施し, 実態の分析, 対応策の検討を行い, 待ち時間の短縮に引き続き努める。</p> <p>ロ 快適な院内環境の整備 病院利用者の快適性に配慮した院内環境の計画的な整備に努める。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																													
<p>(病院利用者の利便性・快適性の向上)</p> <p>患者待ち時間の短縮に向けた取組状況はどうか。</p>	<p>【循呼】患者の利便性の向上を図るため、紹介患者の事前診療予約のPRを地域の医療機関と連携して実施したほか、予約時間枠の細分化等を行い、待ち時間の短縮に努めた。また、患者待ち時間調査を実施して実態把握を行い、更なる待ち時間短縮に向けた検討を行った。</p> <p>【精神】11月に患者待ち時間調査を実施し、待ち時間の短縮等に努めた。</p> <p>【がん】患者待ち時間調査(新患対象)を3月に実施し、実態の把握に努めた。また、予定時刻表示を継続して実施した。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8" style="background-color: yellow;">患者待ち時間短縮等の取組内容</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">取組内容を記載</td> <td>新患予約制の導入、患者待ち時間調査の実施</td> <td>患者待ち時間(H25)後の対策等検討。8月11日からGブロック(受付)を廃止し、患者の動線を円滑化。</td> <td>12月に調査を実施し、実態の把握に努めた。紹介患者の事前予約実施、予約枠の見直し、再来患者の事前予約変更に関する案内を実施した。</td> <td>1月に調査を実施し、実態の把握に努めた。再来患者の予約変更に関する説明継続や外来待合室での患者指導ビデオの充実を行った。</td> <td>2～3月に調査を実施して実態把握。検査のパッケージオーダ化や、他医療機関との連携による患者紹介の円滑化を検討した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>11月調査実施。新患予約枠の拡大。</td> <td>11月調査実施。予約の見直し等を行い短縮に努めた。</td> <td colspan="3">11月調査実施し、結果を院内掲示した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>予約時刻表示の対象診療科を拡大した。</td> <td colspan="5">患者待ち時間調査を実施し、予約時刻表示を継続して実施した。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	患者待ち時間短縮等の取組内容								循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	新患予約制の導入、患者待ち時間調査の実施	患者待ち時間(H25)後の対策等検討。8月11日からGブロック(受付)を廃止し、患者の動線を円滑化。	12月に調査を実施し、実態の把握に努めた。紹介患者の事前予約実施、予約枠の見直し、再来患者の事前予約変更に関する案内を実施した。	1月に調査を実施し、実態の把握に努めた。再来患者の予約変更に関する説明継続や外来待合室での患者指導ビデオの充実を行った。	2～3月に調査を実施して実態把握。検査のパッケージオーダ化や、他医療機関との連携による患者紹介の円滑化を検討した。		精神医療センター	11月調査実施。新患予約枠の拡大。	11月調査実施。予約の見直し等を行い短縮に努めた。	11月調査実施し、結果を院内掲示した。				がんセンター	予約時刻表示の対象診療科を拡大した。	患者待ち時間調査を実施し、予約時刻表示を継続して実施した。					
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																								
患者待ち時間短縮等の取組内容																																															
循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	新患予約制の導入、患者待ち時間調査の実施	患者待ち時間(H25)後の対策等検討。8月11日からGブロック(受付)を廃止し、患者の動線を円滑化。	12月に調査を実施し、実態の把握に努めた。紹介患者の事前予約実施、予約枠の見直し、再来患者の事前予約変更に関する案内を実施した。	1月に調査を実施し、実態の把握に努めた。再来患者の予約変更に関する説明継続や外来待合室での患者指導ビデオの充実を行った。	2～3月に調査を実施して実態把握。検査のパッケージオーダ化や、他医療機関との連携による患者紹介の円滑化を検討した。																																									
精神医療センター		11月調査実施。新患予約枠の拡大。	11月調査実施。予約の見直し等を行い短縮に努めた。	11月調査実施し、結果を院内掲示した。																																											
がんセンター		予約時刻表示の対象診療科を拡大した。	患者待ち時間調査を実施し、予約時刻表示を継続して実施した。																																												
<p>病院利用者の快適性に配慮した院内環境の整備状況はどうか。</p>	<p>【循呼】院内環境の整備については、緊急性及び病院利用者の快適性を考慮して、計画的な整備を進めたほか、ボランティアと職員による正面玄関付近の草刈り作業を行うなど、院外環境美化に努めた。</p> <p>【精神】施設・設備が老朽化しているため、優先順位をつけて計画的に整備を行った。病院利用者からの意見・要望については随時対応することとしており、デイケア作業室に防風カーテンとエアコンを追加設置するなど、快適な院内環境の整備に努めた。</p> <p>【がん】ご意見・ご提案部会を定期開催し、病院利用者からの意見・要望に随時対応しながら、院内環境の改善・整備に取り組むとともに、平成27年度に策定した中長期保全計画に基づき院内の修繕を行った。また、一部病室のリフォームを行い、療養環境の向上を図った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8" style="background-color: yellow;">計画的な施設改修</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">取組内容を記載</td> <td colspan="4">4年間の整備計画を策定。緊急性や病院利用者の快適性を考慮し、計画的な整備を進めた。</td> <td colspan="2">中期計画に基づき計画的な整備を進めた。</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>施設が老朽化しているため、給排水設備、配管等を計画的に修繕している。</td> <td>老朽化した施設・設備を計画的に修繕した。また、精神科救急病棟の効率的な運用を図るため、東病棟の改修を行った。</td> <td>老朽化した施設・設備を計画的に修繕した。また、西病棟の改修を行い、児童思春期ユニット(14床)を整備した。</td> <td colspan="3">老朽化した施設・設備を計画的に修繕した。</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>高度・専門医療を担う県立病院として、良質な医療の提供や、医療水準の向上を図るため、毎年度、緊急性及び病院利用者の快適性を考慮し、整備を行っている。</td> <td colspan="2">病院建物及び設備の劣化度調査を実施し、中長期保全計画を策定した。(平成42年度まで57億円(税抜、工事中の減収含まず))</td> <td colspan="3">中長期保全計画に基づき、緊急性や優先度を考慮し改修を行った。</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	計画的な施設改修								循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	4年間の整備計画を策定。緊急性や病院利用者の快適性を考慮し、計画的な整備を進めた。				中期計画に基づき計画的な整備を進めた。		精神医療センター	施設が老朽化しているため、給排水設備、配管等を計画的に修繕している。	老朽化した施設・設備を計画的に修繕した。また、精神科救急病棟の効率的な運用を図るため、東病棟の改修を行った。	老朽化した施設・設備を計画的に修繕した。また、西病棟の改修を行い、児童思春期ユニット(14床)を整備した。	老朽化した施設・設備を計画的に修繕した。			がんセンター	高度・専門医療を担う県立病院として、良質な医療の提供や、医療水準の向上を図るため、毎年度、緊急性及び病院利用者の快適性を考慮し、整備を行っている。	病院建物及び設備の劣化度調査を実施し、中長期保全計画を策定した。(平成42年度まで57億円(税抜、工事中の減収含まず))		中長期保全計画に基づき、緊急性や優先度を考慮し改修を行った。			
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																								
計画的な施設改修																																															
循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	4年間の整備計画を策定。緊急性や病院利用者の快適性を考慮し、計画的な整備を進めた。				中期計画に基づき計画的な整備を進めた。																																									
精神医療センター		施設が老朽化しているため、給排水設備、配管等を計画的に修繕している。	老朽化した施設・設備を計画的に修繕した。また、精神科救急病棟の効率的な運用を図るため、東病棟の改修を行った。	老朽化した施設・設備を計画的に修繕した。また、西病棟の改修を行い、児童思春期ユニット(14床)を整備した。	老朽化した施設・設備を計画的に修繕した。																																										
がんセンター		高度・専門医療を担う県立病院として、良質な医療の提供や、医療水準の向上を図るため、毎年度、緊急性及び病院利用者の快適性を考慮し、整備を行っている。	病院建物及び設備の劣化度調査を実施し、中長期保全計画を策定した。(平成42年度まで57億円(税抜、工事中の減収含まず))		中長期保全計画に基づき、緊急性や優先度を考慮し改修を行った。																																										

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画								
	<p>ハ 相談窓口の充実 患者やその家族の意見・要望を尊重したサービスを提供するため、相談窓口の一層の充実に努める。</p> <p>ニ 患者満足度調査の定期的実施と分析 患者満足度調査を毎年度実施し、明らかになった課題については十分な検討を行い、患者及びその家族に対するサービスの向上を図る。</p> <p>ホ 接遇に関する研修の実施 患者サービスの向上のため、患者及びその家族の立場に立った接遇を行うための研修会を実施する。</p>	<p>ハ 相談窓口の充実 相談窓口の活用がより図られるよう、相談窓口の一層の充実に努める。</p> <p>ニ 患者満足度調査の定期的実施と分析 病院利用者の利便性や快適性の課題を明確にするため、調査内容・方法について継続的に検討の上、患者満足度調査を実施し、具体的な対応策を検討する。</p> <p>ホ 接遇に関する研修の実施 患者サービスの向上のため、患者及びその家族の立場に立った接遇を行うための研修会を実施する。</p> <p>〔接遇研修実施回数〕</p> <table border="1" data-bbox="1914 1686 2279 1793"> <tr> <td>本部事務局</td> <td>1回以上</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>1回以上</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>1回以上</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>1回以上</td> </tr> </table>	本部事務局	1回以上	循環器・呼吸器病センター	1回以上	精神医療センター	1回以上	がんセンター	1回以上
本部事務局	1回以上									
循環器・呼吸器病センター	1回以上									
精神医療センター	1回以上									
がんセンター	1回以上									

※「状況」欄は、H29実績が、H25～H28の平均と比較した状況を示す。

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																												
<p>相談窓口の活用状況及び充実に向けた取組状況はどうか。</p> <p>患者満足度調査の実施状況はどうか。また、その分析結果と対応はどうか。</p> <p>接遇の研修等、患者サービス向上のための取組状況はどうか。</p> <p>年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。</p>	<p>【本部】地域医療連携・相談部門担当者の連絡会議を3回開催し、相談窓口の活用に向けた検討を行った。</p> <p>【循呼】地域医療連携室3人体制で、外来・入院その他に係る医療福祉相談に対応した。また、院内のインフォメーション機能を強化するため、平成24年度から正面玄関に「総合案内窓口」を開設し、来院者へのサービス、相談機能の充実に努めている。</p> <p>【精神】地域医療連携室相談コーナーに職員を常時配置し、入院依頼や外来の相談ニーズにも積極的に対応した。</p> <p>【がん】平成29年度がん相談支援センター実績は、相談対応件数4,917件であった。相談員の質の維持・向上を図るため相談員は、認定がん専門相談員として国立がん研究センターの継続研修を受講している。室内では定期的に学習会や事例検討を行い相談の質の担保に努めている。がんサロン「たんぼぼ」では、アピアランス相談・補正下着の相談・ハローワーク仙台と連携した就労相談を行った。また、院内ロビーで医師等による講演会の開催や患者会支援などを通して患者・家族のニーズに応えた。院内の広報として講演会の前にはがん相談支援センターの紹介、また入院パンフレットにリーフレットを入れ案内した。平成29年度の新たな試みとして、公民館や市役所等に出向いての講演や出張がん相談を行った。さらにウィッグの助成制度に向け名取市に働きかけることで平成30年4月の実施につながった。患者相談部会の活動は、核になり県内相談員研修会の開催・PDCAサイクルとしてがん相談窓口を有する21施設での自施設評価、リレー・フォーライフでの広報活動などを実施した。</p> <p>【循呼】外来患者満足度調査を11月に実施した結果、患者用駐車場の改良、医療内容説明のわかりやすさ、待ち時間の短縮等が評価され、平成28年度よりも満足度が上回った。また、調査結果は院内に掲示した他、全部署で共有し、サービス向上に努めた。</p> <p>【精神】入院患者・外来患者満足度調査を10月に実施し、各設間とも概ね満足との評価を得た。その結果を院内に掲示するとともに、ホームページにも掲載し周知を図っている。</p> <p>【がん】新患及び再来患者(各日20人を抽出)を対象とした外来満足度調査を3月に実施した。各設間とも概ね満足との評価を得たが、待ち時間についての満足度はやや低く、引き続き待ち時間対策の検討を行っていく。また、設備については、概ね満足との評価を得ていることから、施設整備の効果が表れているものと捉えた。なお、意見自由記入欄については、駐車場の整備を望む声が1割近くみられたことから引き続き検討を行っていく。</p> <p>【本部】患者サービスの向上のため、新任職員研修において接遇に関する講習を行った。</p> <p>【循呼】患者サービス向上のため、接遇研修会を年2回実施した。また、看護職員等の接遇チェックを実施(年3回)し、接遇技術の向上に努めた。</p> <p>【精神】看護師等を対象とし、接遇研修を受講した職員が講師となり、院内研修を開催した。病棟においては、看護師による接遇チェックシートを作成、活用し、接遇の向上に努めた。その他患者満足度調査や皆様の声委員会に寄せられた意見を真摯に受け止め、処遇や患者対応などの改善に努めている。</p> <p>【がん】全職員向けの研修を2回実施した。また、看護部では新入職員に対して、看護部で作成している冊子を用いて事例を挙げながら接遇教育を実施している。看護部独自の接遇に対する取り組みとして、各看護単位の副看護師長が中心となり、身だしなみチェックを行っている。さらに、院内接遇大賞を年末に決定し表彰した。</p> <p>【本部】新任職員研修において、1回実施した。 【循呼】患者サービス向上のための接遇研修会を2回実施した。 【精神】接遇研修を受講した職員が講師となり、院内研修を1回実施。 【がん】全職員向けの研修会を2回実施した。</p>	<table border="1" data-bbox="1558 174 2727 325"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談窓口への相談件数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">件</td> <td>10,914</td> <td>8,373</td> <td>10,226</td> <td>7,704</td> <td>5,355</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>20,617</td> <td>20,793</td> <td>19,733</td> <td>21,273</td> <td>21,227</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>3,458</td> <td>5,672</td> <td>5,604</td> <td>5,947</td> <td>4,917</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1558 359 2727 1136"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査の分析・検討・反映</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">取組内容を記載</td> <td>外来患者アンケートを7月に実施。分析・検討し改善項目への対応を検討。</td> <td>外来患者アンケートを8月に実施。ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。</td> <td>外来患者アンケートを8月に実施し、結果をホームページ上に掲載したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。</td> <td>外来患者アンケートを10月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。</td> <td>外来患者アンケートを11月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>10/20～27実施</td> <td>10月に実施。満足度については昨年度とほぼ同じであり、結果を外来・各病棟に掲示した。</td> <td>10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。</td> <td>10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。</td> <td>10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td></td> <td colspan="2">調査結果の分析と対応策の検討を行った。</td> <td>毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。</td> <td>毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1558 1249 2727 1409"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接遇研修開催状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>回</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>本部事務局</td> <td>回</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	相談窓口への相談件数								循環器・呼吸器病センター	件	10,914	8,373	10,226	7,704	5,355	↓	精神医療センター	20,617	20,793	19,733	21,273	21,227	↑	がんセンター	3,458	5,672	5,604	5,947	4,917	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	患者満足度調査の分析・検討・反映								循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	外来患者アンケートを7月に実施。分析・検討し改善項目への対応を検討。	外来患者アンケートを8月に実施。ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを8月に実施し、結果をホームページ上に掲載したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを10月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを11月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。		精神医療センター	10/20～27実施	10月に実施。満足度については昨年度とほぼ同じであり、結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。		がんセンター		調査結果の分析と対応策の検討を行った。		毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。	毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。		年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	接遇研修開催状況								循環器・呼吸器病センター	回	2	2	2	2	2	→	精神医療センター	回	1	1	1	1	1	→	がんセンター	回	1	1	1	1	2	↑	本部事務局	回	2	2	2	1	1	↓
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																							
相談窓口への相談件数																																																																																																																														
循環器・呼吸器病センター	件	10,914	8,373	10,226	7,704	5,355	↓																																																																																																																							
精神医療センター		20,617	20,793	19,733	21,273	21,227	↑																																																																																																																							
がんセンター		3,458	5,672	5,604	5,947	4,917	↓																																																																																																																							
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																							
患者満足度調査の分析・検討・反映																																																																																																																														
循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	外来患者アンケートを7月に実施。分析・検討し改善項目への対応を検討。	外来患者アンケートを8月に実施。ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを8月に実施し、結果をホームページ上に掲載したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを10月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。	外来患者アンケートを11月に実施し、結果を外来・各病棟・ホームページ上に掲示したほか、ご意見・ご提案カードを活用した退院時アンケートを実施。																																																																																																																								
精神医療センター		10/20～27実施	10月に実施。満足度については昨年度とほぼ同じであり、結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。	10月に実施。結果を外来・各病棟に掲示した。																																																																																																																								
がんセンター			調査結果の分析と対応策の検討を行った。		毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。	毎月ご意見・ご提案検討部会にて患者からの意見や提案についての対応を検討した。																																																																																																																								
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																							
接遇研修開催状況																																																																																																																														
循環器・呼吸器病センター	回	2	2	2	2	2	→																																																																																																																							
精神医療センター	回	1	1	1	1	1	→																																																																																																																							
がんセンター	回	1	1	1	1	2	↑																																																																																																																							
本部事務局	回	2	2	2	1	1	↓																																																																																																																							

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
	<p>へ ボランティア受入体制の整備・充実 病院ボランティアを積極的に受け入れ、患者及びその家族を円滑に支援することができるよう体制の整備を図る。</p> <p>ト 通院の利便性向上に関する検討 病院の立地条件を踏まえ、病院利用者の通院の利便性向上について検討を行う。</p> <p>チ WEBサイトの充実 病院に関する情報を利用者の視点に立って、わかりやすく提供していくよう、WEBサイトの充実を図っていく。</p> <p>リ 食事療養の充実 治療効果を促し、安全でQOL(クオリティオブライフ)の向上に役立つ病院食を提供する。</p>	<p>へ ボランティア受入体制の整備・充実 (イ)循環器・呼吸器病センター 広報活動の充実によりボランティアの受入数の増加に努め、研修会の開催などによるボランティアの育成を図る。</p> <p>(ロ)精神医療センター 地域のボランティアと連携して、総合的かつ継続的にサービス提供できる体制整備の構築に向けて取り組む。 また、患者の早期退院・社会参加に向けて、地域ボランティアとの連携強化を図る。</p> <p>(ハ)がんセンター 広報活動の充実強化により病院ボランティアを積極的に受け入れ、研修会の開催等を通じてボランティアの質的な向上を図り、患者・家族への支援を円滑に行えるようにする。</p> <p>ト 通院の利便性向上に関する検討 病院利用者の通院方法等の調査と利便性向上に向けた検討を行う。</p> <p>チ WEBサイトの充実 WEBサイトは最新の情報が提供できるよう、適宜更新を行い、利用者の視点に立った内容の充実を図る。</p> <p>リ 食事療養の充実 (イ)循環器・呼吸器病センター 病院食に関しては、患者に合わせた食形態での提供に努めるとともに、摂取量や食欲の有無を確認し、低栄養患者には早期に栄養サポートチーム(NST)介入を行う。また、退院後の生活環境に合わせ栄養指導を実施するとともに、在宅に関わる医療関係職員等へ栄養情報を必要に応じ提供し、退院後のQOLの維持・向上を図る。 (ロ)精神医療センター 食事満足度調査を実施し、利用者の嗜好を分析して課題を十分に検討する。また、身体合併症を有する利用者のニーズを把握し、精神面を含めた生活全体の豊かさを高める栄養指導を実施する。 (ハ)がんセンター 摂取量や食欲の有無を確認し、患者に合わせた食形態での提供に努め、きめ細かな個別対応による食事を提供する。また、患者のQOLの向上につながる選択メニューの実施や季節に合わせた行事食を提供する。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																												
<p>病院ボランティア受入体制の整備等、患者及びその家族を円滑に支援するための取組状況はどうか。</p> <p>通院の利便性の向上に向けた検討状況はどうか。</p> <p>WEBサイトの充実に関する取組状況はどうか。</p> <p>QOL(クオリティオブライフ)の向上に向けた食事療養の充実に関する取組状況はどうか。</p>	<p>【循呼】本年度は院内ボランティア25人を受け入れたほか、個人のボランティアによる草刈りやハンドマッサージのサービス提供を行った。</p> <p>【精神】開放病棟の閉鎖化を受け、受け入れ場所の確保等ボランティアの受入は難しい状況である中で受入に努めた。</p> <p>【がん】院内(職員)にボランティアコーディネータとボランティアリーダーを擁し、受入体制を整備するとともに、宮城県政だより、名取市・岩沼市の市政だより等を通じてボランティアを募集し、平成29年度は103人のボランティアを受け入れた。前年度に引き続き、院内花活け、図書活動、布帽子作成、ロビーコンサート、緩和ケア活動支援など様々な行事を企画・実施した。</p> <p>【循呼】外来駐車場について、区画拡幅整備を行った。</p> <p>【精神】慢性的な駐車場不足の状況にあるが、患者用駐車場の確保に努めている。</p> <p>【がん】慢性的な駐車場不足であり、駐車台数の増が難しい状況のなか、警備員による誘導等で事故が無いよう対応している。</p> <p>【本部】法人ホームページにおいて、職員採用情報、入札情報、組織・業務概要及び中期計画等各種資料等の情報提供を行い、適宜更新に努めた。 また、機構全体で統一したソフトウェアを導入し、各部署で情報の更新・発信ができる体制、スマートフォンでの閲覧に対応するなど患者の利便性の向上に向けた検討を開始した。</p> <p>【循呼】ホームページの内容充実を図るとともに、最新の内容に随時更新を行った。また、情報をより広く発信するため、平成27年8月よりFacebookの運用を始め随時最新情報への更新に努めた。</p> <p>【精神】診療情報の適宜更新、職員募集情報及び各部門案内について、利用者、医療関係者への情報提供に努めた。</p> <p>【がん】診療情報の更新、職員募集情報等、常に最新情報の発信に努めた。また、クリニカルインジケータの見直しを行い、新しいデータに更新した。</p> <p>【循呼】「日本摂食嚥下リハビリテーション学会 嚥下調整食分類2013」に基づいた嚥下調整食を食種に取り入れ、患者の嚥下や摂食機能に合わせた食形態での提供に努め必要に応じ、退院後の生活環境に合わせ、食形態を含めた栄養情報書を作成するなど、退院後のQOLの維持・向上を図った。 低栄養患者には、多職種で構成する栄養サポートチーム(NST)が早期介入し低栄養改善に努めた。 入院時、退院時、退院後の外来と継続して、栄養指導を実施し、継続的な栄養管理の必要性の理解に努めた。</p> <p>【精神】行事食(24回)、バイキング(3回)の実施など、利用者の楽しみとなる食事提供に取り組んだ。また、患者の嚥下や摂食機能に合わせた食形態での提供に努めるとともに、栄養指導に関しては、入院栄養指導30件、外来栄養指導414件を実施した。</p> <p>【がん】6月から管理栄養士1人をNST専従として配置し、栄養サポートチーム加算の算定を開始した。栄養指導において、胃癌の術後については、統一の栄養指導ツールを用いて指導内容を確認し、入院から外来まで継続して食事面でのバックアップを行った。その他疾患に対しても、栄養指導件数が増加傾向にあり、昨年度比較で100件弱増加している。給食においては、行事食を34回、セレクトメニューを244回実施し、患者満足度の向上に努めた。食事アンケートも年1回実施し、患者の声を参考に食事療養に活かした。</p>	<table border="1" data-bbox="1558 268 2727 428"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボランティア受入数(実数)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>27</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>29</td> <td>21</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>98</td> <td>102</td> <td>99</td> <td>94</td> <td>103</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	ボランティア受入数(実数)								循環器・呼吸器病センター	人	11	8	27	27	25	↑	精神医療センター	29	21	3	3	8	↓	がんセンター	98	102	99	94	103	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																							
ボランティア受入数(実数)																																														
循環器・呼吸器病センター	人	11	8	27	27	25	↑																																							
精神医療センター		29	21	3	3	8	↓																																							
がんセンター		98	102	99	94	103	↑																																							
		<table border="1" data-bbox="1558 1360 2727 1570"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院栄養指導件数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>506</td> <td>476</td> <td>328</td> <td>110</td> <td>110</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>50</td> <td>54</td> <td>53</td> <td>42</td> <td>30</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>183</td> <td>188</td> <td>186</td> <td>279</td> <td>284</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	入院栄養指導件数								循環器・呼吸器病センター	人	506	476	328	110	110	↓	精神医療センター	50	54	53	42	30	↓	がんセンター	183	188	186	279	284	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																							
入院栄養指導件数																																														
循環器・呼吸器病センター	人	506	476	328	110	110	↓																																							
精神医療センター		50	54	53	42	30	↓																																							
がんセンター		183	188	186	279	284	↑																																							
		<table border="1" data-bbox="1558 1696 2727 1890"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外来栄養指導件数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>337</td> <td>443</td> <td>443</td> <td>367</td> <td>388</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>444</td> <td>348</td> <td>280</td> <td>355</td> <td>414</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>53</td> <td>27</td> <td>26</td> <td>71</td> <td>162</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	外来栄養指導件数								循環器・呼吸器病センター	人	337	443	443	367	388	↓	精神医療センター	444	348	280	355	414	↑	がんセンター	53	27	26	71	162	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																							
外来栄養指導件数																																														
循環器・呼吸器病センター	人	337	443	443	367	388	↓																																							
精神医療センター		444	348	280	355	414	↑																																							
がんセンター		53	27	26	71	162	↑																																							

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画												
<p>4 人材の確保と育成</p> <p>(1) 医師の確保と育成</p> <p>医療水準の維持・向上のため、大学との連携強化などにより優秀な医師の確保に努めるとともに、研究・教育研修体制を強化すること。 また、研修医を積極的に受け入れること。</p>	<p>4 人材の確保と育成</p> <p>(1) 医師の確保と育成</p> <p>イ 医師の確保 大学との連携強化や随時募集により、医療環境や業務量の変化に応じた柔軟な医師の確保及び配置に努める。</p> <p>ロ 研修医の積極的な受け入れ 特色ある研修プログラムの開発とその推進体制の強化により、研修医を積極的に受け入れるとともに、良質な医師の養成を図る。</p> <p>ハ 研究・教育の強化 大学との連携を強化し、県立3病院それぞれに連携大学院講座を設置し、充実させ、学生を積極的に受け入れることにより、研究と教育の強化を図る。</p>	<p>4 人材の確保と育成</p> <p>(1) 医師の確保と育成</p> <p>イ 医師の確保 大学との連携強化や随時募集とともに、3病院の人材資源の有効活用を図りながら、医療環境や業務量の変化、医師不足に対応した柔軟な医師の確保、配置に努める。 また、医師の負担軽減を図る医師事務作業補助者を適正に配置する。</p> <p>ロ 研修医の積極的な受け入れ (イ)循環器・呼吸器病センター 循環器・呼吸器系疾患の専門的臨床修練の場を提供するため、研修プログラムや研修推進体制の整備を図り、後期研修医の受け入れに努める。 (ロ)精神医療センター 将来精神科を標榜する医師のための研修プログラムを開発・推進する。 また、初期臨床研修の一環として、プライマリケアの基本的な診療能力(態度、技術、知識)に重点を置いた研修の推進体制の強化に努める。 さらに、地域全体の医療機能・水準向上のための臨床機能の拡充に加え、研修・研究機能の充実強化を図り、積極的な研修医の受け入れに努める。 (ハ)がんセンター 後期研修医の積極的な受け入れを行うため、昨年度に引き続きPR活動を強化するとともに、特色ある研修プログラムの開発など推進体制の充実を図っていく。 また、初期研修については、東北大学病院、みやぎ県南中核病院、大崎市民病院の協力型臨床研修病院として、研修医の受け入れに努める。</p> <p>[研修医受入数]</p> <table border="1" data-bbox="1914 1150 2436 1276"> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>3人以上</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>22人以上</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>20人以上</td> </tr> </table> <p>ハ 研究・教育の強化 (イ)循環器・呼吸器病センター 東北大学大学院医学系研究科の連携講座を活用して、呼吸器病態解析学分野及び感染症治療学分野に関する専門的人材の育成に努める。 (ロ)精神医療センター 高度先進医療・政策医療・モデル医療の実践とともに、東北大学大学院医学系研究科の連携講座を活用して研究的活動の展開に努める。 また、医学部学生・研修医の教育研修や精神科医療に関わる職種に対する養成・研修に努める。 (ハ)がんセンター 東北大学大学院医学系研究科の連携講座の充実に努め、当センターの特長などのPRを強化し、学生を積極的に受け入れる。</p> <p>[連携大学院講座設置数]</p> <table border="1" data-bbox="1914 1816 2487 1900"> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>2分野以上</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>1分野以上</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>10分野以上</td> </tr> </table>	循環器・呼吸器病センター	3人以上	精神医療センター	22人以上	がんセンター	20人以上	循環器・呼吸器病センター	2分野以上	精神医療センター	1分野以上	がんセンター	10分野以上
循環器・呼吸器病センター	3人以上													
精神医療センター	22人以上													
がんセンター	20人以上													
循環器・呼吸器病センター	2分野以上													
精神医療センター	1分野以上													
がんセンター	10分野以上													

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																																																																																																				
<p>4 人材の確保と育成</p> <p>(医師の確保と育成)</p> <p>柔軟な医師の確保及び配置についての取組状況はどうか。</p> <p>臨床研修の推進体制の強化に関する取組状況はどうか。</p> <p>年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。</p> <p>大学との連携による研究・教育の強化に向けた取組状況はどうか。</p>	<p>【循呼】東北大学医学部等関係機関への働きかけを強化し、常勤医師の確保に努めた。</p> <p>【精神】当センターと東北大学大学院医学部との連携により3人の医師を採用した。</p> <p>【がん】平成29年度における年度途中での医師の異動については、退職が6人と採用が8人であった。また、後期研修医については、5人を採用した。</p> <p>【循呼】指導医不足により、東北大学病院、大崎市民病院及び栗原中央病院の協力型臨床研修病院の指定を平成28年度に取り消した。</p> <p>【精神】精神科専門医制度に基づき、仙台市立病院等から22人の臨床研修医の受入を行った。また、後期研修医1人を採用した。</p> <p>【がん】初期研修については、協力型臨床研修病院として、大崎市民病院等から18人の研修医の受入を行った。また、後期研修医の積極的な受け入れを行い、5人を採用した。</p> <p>(研修医受入数＝循呼3人以上 精神22人以上 がんセンター20人以上)</p> <p>【循呼】指導医が不足となったため研修医の受入が出来なかった。</p> <p>【精神】仙台市立病院等5病院から22人の研修医を受け入れた。</p> <p>【がん】平成29年度は21人の研修医を受け入れた。</p> <p>【循呼】平成24年度から東北大学と連携した呼吸器病態解析学分野、感染症治療学分野にかかる連携大学院講座を設置しているものの、学生数は0であった。</p> <p>【精神】東北大学大学院との連携は継続しているが、教授不在のため講座は休講となっている。</p> <p>【がん】東北大学大学院との連携講座(医学系研究科がん医科学講座)において、18人の学生が在籍するなど、研究・教育の強化に向けた取り組みを行った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師の採用状況等(採用者数)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後期研修医受入数(実数)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>人</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>※下表 研修医受入数(実数)の内数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修医受入数(実数)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>15</td> <td>24</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>18</td> <td>25</td> <td>24</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>【循環器・呼吸器病センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連携大学院講座の設置数</td> <td>分野</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>参考となる指標</td> <td>単位</td> <td>平成25年度</td> <td>平成26年度</td> <td>平成27年度</td> <td>平成28年度</td> <td>平成29年度</td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>連携大学院学生数(実数)</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【精神医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連携大学院講座の設置数</td> <td>分野</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>参考となる指標</td> <td>単位</td> <td>平成25年度</td> <td>平成26年度</td> <td>平成27年度</td> <td>平成28年度</td> <td>平成29年度</td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>連携大学院学生数(実数)</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>【がんセンター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連携大学院講座の設置数</td> <td>分野</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>参考となる指標</td> <td>単位</td> <td>平成25年度</td> <td>平成26年度</td> <td>平成27年度</td> <td>平成28年度</td> <td>平成29年度</td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>連携大学院学生数(実数)</td> <td>人</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>19</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医師の採用状況等(採用者数)								循環器・呼吸器病センター	人	8	3	3	5	7	↑	精神医療センター	3	4	3	4	4	↑	がんセンター	11	8	6	10	8	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	後期研修医受入数(実数)								がんセンター	人	6	9	8	8	5	↓	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	研修医受入数(実数)								循環器・呼吸器病センター	人	3	1	2	0	0	↓	精神医療センター	15	24	22	21	22	↑	がんセンター	18	25	24	21	21	↓	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	連携大学院講座の設置数	分野	2	2	2	2	2	—	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	連携大学院学生数(実数)	人	0	0	0	0	0	—	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	連携大学院講座の設置数	分野	1	1	1	0	0	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	連携大学院学生数(実数)	人	1	2	1	0	0	↓	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	連携大学院講座の設置数	分野	6	6	10	10	10	↑	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	連携大学院学生数(実数)	人	14	18	19	16	19	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																															
医師の採用状況等(採用者数)																																																																																																																																																																																																						
循環器・呼吸器病センター	人	8	3	3	5	7	↑																																																																																																																																																																																															
精神医療センター		3	4	3	4	4	↑																																																																																																																																																																																															
がんセンター		11	8	6	10	8	↓																																																																																																																																																																																															
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																															
後期研修医受入数(実数)																																																																																																																																																																																																						
がんセンター	人	6	9	8	8	5	↓																																																																																																																																																																																															
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																															
研修医受入数(実数)																																																																																																																																																																																																						
循環器・呼吸器病センター	人	3	1	2	0	0	↓																																																																																																																																																																																															
精神医療センター		15	24	22	21	22	↑																																																																																																																																																																																															
がんセンター		18	25	24	21	21	↓																																																																																																																																																																																															
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																															
連携大学院講座の設置数	分野	2	2	2	2	2	—																																																																																																																																																																																															
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																															
連携大学院学生数(実数)	人	0	0	0	0	0	—																																																																																																																																																																																															
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																															
連携大学院講座の設置数	分野	1	1	1	0	0	↓																																																																																																																																																																																															
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																															
連携大学院学生数(実数)	人	1	2	1	0	0	↓																																																																																																																																																																																															
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																															
連携大学院講座の設置数	分野	6	6	10	10	10	↑																																																																																																																																																																																															
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																															
連携大学院学生数(実数)	人	14	18	19	16	19	↑																																																																																																																																																																																															

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>(2) 看護師の確保と育成 手厚い看護体制など病院機能の維持・向上のため、大学及び養成機関との連携強化などにより、必要となる看護師の確保に努めること。 また、専門看護師や認定看護師の資格取得の促進や研修の実施などにより、看護師の専門性を高め、看護水準の向上を図ること。</p>	<p>ニ 医師の資質向上 専門医、研修指導医等の資格取得や学会等の参加を奨励・支援するほか、実効性のある研修プログラムの充実を図り、計画的に実施する。</p> <p>(2) 看護師の確保と育成 イ 看護師の確保 大学及び養成機関との連携強化や随時募集により、医療環境や業務量の変化に応じた柔軟な看護師の確保、配置に努める。</p> <p>ロ 看護師の資質向上 認定看護師、専門看護師等の資格取得や学会等の参加を奨励・支援するほか、特に離職率の高い新任看護師向けの研修を強化するなど実効性のある研修プログラムの充実を図り、計画的に研修を実施する。</p>	<p>ニ 医師の資質向上 専門医、研修指導医等の資格取得や学会等の参加を奨励・支援するほか、院内研修プログラムのさらなる充実に努める。</p> <p>(2) 看護師の確保と育成 イ 看護師の確保 合同就職説明会への参加、就職支援サイトでの情報発信、看護師養成校の訪問等の広報活動を行うほか、インターンシップ、病院見学、説明会等の機会を多く設け、人材確保のための募集活動を広く積極的に行う。 また、医療環境や業務量の変化等に応じた適正な看護体制を維持するため、看護師の柔軟な採用・配置に努める。 さらに、新卒看護師から若手・中堅看護師等、看護師のキャリアに応じた研修を計画的に実施するとともに、院内での相談サポート体制の充実を図り、看護師が働きやすい職場環境の醸成に努める。</p> <p>ロ 看護師の資質向上 認定看護師、専門看護師等の資格取得や学会等の参加を奨励・支援するほか、院内研修プログラムのさらなる充実に努める。 また、認定看護管理者育成に係る研修への参加を奨励、支援する。</p>

※「状況」欄は、H29実績が、H25～H28の平均と比較した状況を示す。

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																																
<p>医師の資質向上に向けた取組状況はどうか。</p>	<p>【循呼】認定医、指導医、専門医等の資格取得(更新)に向けた講習会(学会)参加を積極的に奨励・支援している。また、産業医の資格取得にも取り組んでいる。さらに、海外の学会等の参加について支援を行っている。</p> <p>【精神】学会、精神保健指定医資格取得のための研修会等への参加について支援を行っている。</p> <p>【がん】学会への参加や、がんセンターセミナー・キャンサーボード・その他の院内研修会への参加の促進、研究所と共同での研究内容の臨床への応用など、様々な機会を捉えた働きかけを行った。また、海外の学会等の参加について支援を行っている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資格取得者数(専門医、研修指導医等)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>52</td> <td>49</td> <td>40</td> <td>50</td> <td>27</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>29</td> <td>32</td> <td>38</td> <td>38</td> <td>44</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>217</td> <td>160</td> <td>159</td> <td>200</td> <td>179</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>医師研修会開催実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>40</td> <td>42</td> <td>24</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>16</td> <td>12</td> <td>16</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>学会等発表実績(医師)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">件</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>145</td> <td>197</td> <td>189</td> <td>186</td> <td>110</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>学会等参加実績(医師)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>91</td> <td>60</td> <td>36</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>17</td> <td>25</td> <td>36</td> <td>29</td> <td>23</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>158</td> <td>236</td> <td>242</td> <td>369</td> <td>320</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	資格取得者数(専門医、研修指導医等)								循環器・呼吸器病センター	人	52	49	40	50	27	↓	精神医療センター	29	32	38	38	44	↑	がんセンター	217	160	159	200	179	↓	医師研修会開催実績							状況	循環器・呼吸器病センター	回	40	42	24	10	20	↓	精神医療センター	12	12	18	13	12	↓	がんセンター	9	12	16	12	16	↑	学会等発表実績(医師)							状況	循環器・呼吸器病センター	件	13	11	9	1	0	↓	精神医療センター	3	5	5	2	4	↑	がんセンター	145	197	189	186	110	↓	学会等参加実績(医師)							状況	循環器・呼吸器病センター	人	91	60	36	21	17	↓	精神医療センター	17	25	36	29	23	↓	がんセンター	158	236	242	369	320	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																											
資格取得者数(専門医、研修指導医等)																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	人	52	49	40	50	27	↓																																																																																																																											
精神医療センター		29	32	38	38	44	↑																																																																																																																											
がんセンター		217	160	159	200	179	↓																																																																																																																											
医師研修会開催実績							状況																																																																																																																											
循環器・呼吸器病センター	回	40	42	24	10	20	↓																																																																																																																											
精神医療センター		12	12	18	13	12	↓																																																																																																																											
がんセンター		9	12	16	12	16	↑																																																																																																																											
学会等発表実績(医師)							状況																																																																																																																											
循環器・呼吸器病センター	件	13	11	9	1	0	↓																																																																																																																											
精神医療センター		3	5	5	2	4	↑																																																																																																																											
がんセンター		145	197	189	186	110	↓																																																																																																																											
学会等参加実績(医師)							状況																																																																																																																											
循環器・呼吸器病センター	人	91	60	36	21	17	↓																																																																																																																											
精神医療センター		17	25	36	29	23	↓																																																																																																																											
がんセンター		158	236	242	369	320	↑																																																																																																																											
<p>(看護師の確保と育成) 柔軟な看護師の確保及び配置についての取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】看護師採用試験の応募者確保対策として、民間の就職情報サイトへの登録、合同就職説明会への参加など積極的に広報活動を行った。 また、県内の看護師養成機関延べ6施設を訪問し、採用情報の広報及び学生の動向等の情報収集を行ったほか、機構主催での説明会及びインターンシップ(春季)を開催した。 採用試験は1回実施し、病院の状況に応じた柔軟な看護師の確保、配置に努めた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師の採用状況等(法人全体)</td> <td>人</td> <td>36</td> <td>35</td> <td>37</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	看護師の採用状況等(法人全体)	人	36	35	37	12	15	↓																																																																																																																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																											
看護師の採用状況等(法人全体)	人	36	35	37	12	15	↓																																																																																																																											
<p>看護師の資質向上に向けた取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】認定看護師の資格取得のため派遣研修を行っていた精神医療センター1人、がんセンター1人の計2人の看護師が試験に合格し、資格を取得した。また、看護師の資質向上を図るため、3病院の看護部長及び副部長による看護業務検討部会を8回開催し、看護師の育成や研修等について検討を行った。平成29年度は、部会で専門看護師・認定看護師の養成に関する要領を作成したほか、各種研修、事例発表等を行った。</p> <p>【循呼】認定看護管理者育成に係る研修への参加を奨励・支援したほか、新任看護職員研修プログラムによる育成をはじめ、クリニカルラダーとしてレベルⅠからⅤのラダーを設定し、専門技術・臨床実践能力を高めるために、レベル毎に研修を実施した。また、院内で取り組んだ業務内容を学会等で積極的に発表するよう奨励し、本年度2例の発表を行った。</p> <p>【精神】認定看護師、専門看護師等の資格取得や学会等の参加を奨励・支援するほか、院内研修プログラムについては、講義内容の充実を図り、看護職員全員の学びを深めるため、eラーニングを導入しており、さらに精神科の専門性を高めるため、精神科認定看護師会を組織し、他の看護師を支援する活動等を行っている。</p> <p>【がん】院内教育プログラムを作成し、レベルⅠ～Ⅲまでの基礎教育及び院内の全看護師を対象に研修会を計70回開催している。レベルⅠ～Ⅲ全員が修了認定を受けている。また、看護部長・副看護部長対象のマネジメントラダーも展開しておりラダーレベルも上昇している。看護部長・副看護部長・認定看護師および各委員会活動に主体的に取り組んでいる看護師に対して学会参加等の支援をしており自己研鑽を促している。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資格取得者数(認定看護師、専門看護師)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>看護師研修会開催実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>49</td> <td>28</td> <td>30</td> <td>29</td> <td>22</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>82</td> <td>82</td> <td>85</td> <td>67</td> <td>97</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>70</td> <td>71</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>70</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>学会等発表実績(看護師)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">件</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>14</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>学会等参加実績(看護師)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>20</td> <td>33</td> <td>187</td> <td>100</td> <td>169</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>30</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>19</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>42</td> <td>61</td> <td>64</td> <td>62</td> <td>98</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	資格取得者数(認定看護師、専門看護師)								循環器・呼吸器病センター	人	1	2	2	2	1	↓	精神医療センター	6	7	8	7	8	↑	がんセンター	8	9	10	11	15	↑	看護師研修会開催実績							状況	循環器・呼吸器病センター	回	49	28	30	29	22	↓	精神医療センター	82	82	85	67	97	↑	がんセンター	70	71	80	80	70	↓	学会等発表実績(看護師)							状況	循環器・呼吸器病センター	件	4	2	10	8	2	↓	精神医療センター	14	3	4	2	2	↓	がんセンター	9	12	9	8	9	↓	学会等参加実績(看護師)							状況	循環器・呼吸器病センター	人	20	33	187	100	169	↑	精神医療センター	30	18	17	17	19	↓	がんセンター	42	61	64	62	98	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																											
資格取得者数(認定看護師、専門看護師)																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	人	1	2	2	2	1	↓																																																																																																																											
精神医療センター		6	7	8	7	8	↑																																																																																																																											
がんセンター		8	9	10	11	15	↑																																																																																																																											
看護師研修会開催実績							状況																																																																																																																											
循環器・呼吸器病センター	回	49	28	30	29	22	↓																																																																																																																											
精神医療センター		82	82	85	67	97	↑																																																																																																																											
がんセンター		70	71	80	80	70	↓																																																																																																																											
学会等発表実績(看護師)							状況																																																																																																																											
循環器・呼吸器病センター	件	4	2	10	8	2	↓																																																																																																																											
精神医療センター		14	3	4	2	2	↓																																																																																																																											
がんセンター		9	12	9	8	9	↓																																																																																																																											
学会等参加実績(看護師)							状況																																																																																																																											
循環器・呼吸器病センター	人	20	33	187	100	169	↑																																																																																																																											
精神医療センター		30	18	17	17	19	↓																																																																																																																											
がんセンター		42	61	64	62	98	↑																																																																																																																											

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>(3) 医療従事者の確保と育成</p> <p>病院機能の維持・向上のため、大学及び養成機関との連携強化などにより、必要となる薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師等の医療従事者の確保に努めること。 また、専門性を高める各種認定資格の取得を奨励し、病院機能を向上させること。</p> <p>(4) 医療系学生等への教育</p> <p>大学及び養成機関で学ぶ、次世代を担う医療系学生への臨床教育の場としての体制の充実を図ること。</p> <p>(5) 事務職員の確保と育成</p> <p>病院経営や医療事務等の病院特有の事務に精通した職員の育成・確保に努め、事務部門の専門性の向上を図り、医療制度や経営環境の変革に迅速に対応できる体制を充実強化すること。</p>	<p>(3) 医療従事者の確保と育成</p> <p>イ 医療従事者の確保 大学及び養成機関との連携強化や随時募集により、医療環境や業務量の変化に応じた薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師等の医療従事者の確保、配置に努める。</p> <p>ロ 医療従事者の資質向上 各種認定資格の取得や学会等の参加を奨励・支援するほか、実効性のある研修プログラムの充実を図り、計画的に実施する。</p> <p>(4) 医療系学生への教育</p> <p>地域の大学等養成機関からの要請に柔軟に応えるための体制を整備し、次世代を担う医療系学生に対する臨床教育や研修の場として、県立3病院が有する医療資源を積極的に活用してもらう。</p> <p>(5) 事務職員の確保と育成</p> <p>イ 事務職員の確保 医療制度や経営環境の変化に迅速に対応できるよう、病院経営や医療事務等の病院特有の事務や法人運営に精通したプロパー職員の計画的な確保、配置に努める。</p> <p>ロ 事務職員の資質向上 各種認定資格の取得や外部研修会等の参加を奨励・支援するほか、実効性のある研修プログラムの充実を図るなど、事務部門の専門性の向上と体制強化に努める。</p>	<p>(3) 医療従事者の確保と育成</p> <p>イ 医療従事者の確保 薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師等の医療従事者の人材を確保するため、各養成機関に対する募集活動を実施する。 また、医療環境や業務量の変化等に応じた適正な体制を維持するため、随時募集による採用等、柔軟な採用・配置に努める。</p> <p>ロ 医療従事者の資質向上 各種認定資格の取得や学会等の参加を奨励・支援するほか、研修プログラムの更なる充実に努める。</p> <p>(4) 医療系学生への教育</p> <p>地域の大学等養成機関のニーズに対応し、医療系学生に対する臨床教育や研修の場として実習・研修生の積極的な受入れに努める。</p> <p>(5) 事務職員の確保と育成</p> <p>イ 事務職員の確保 病院経営や医療事務等に精通した社会人経験者を含めて広く人材を募集し、職員を計画的に採用する。</p> <p>ロ 事務職員の資質向上 各種認定資格の取得や外部研修会等の参加を奨励・支援するほか、病院特有の事務や法人運営について精通した人材を育成するため、研修会を開催するほか、診療情報管理士の資格取得への支援を実施する。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																																																
<p>(医療従事者の確保と育成) 医療従事者の確保及び配置についての取組状況はどうか。</p> <p>医療従事者の資質向上に向けた取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】必要な職種について採用試験により人材を確保し、病院の状況に応じて、一部職種で年度途中の配置(採用)を行った。採用試験の実施に当たっては、各職種養成機関、県内外の技師会、公共機関等に広く募集要項を配布したほか、養成機関等を訪問するなどして、応募者確保に努めた。</p> <p>【本部】医療従事者の資質向上を図るため、職種別研修として3病院の薬剤師、栄養士等、医療技術職の各職種による業務検討部会を実施し、それぞれの分野についての研修や事例発表、意見交換等を行った。 ＜医療業務担当者会議4回実施、薬剤部会4回実施、臨床検査技術部会4回実施、診療放射線技術部会5回実施、栄養業務検討部会4回実施、臨床工学技士部会3回実施、医療安全管理室長・医療安全管理者・感染対策担当者会議4回実施、看護業務検討部会8回実施、地域医療連携担当連絡会議3回実施、リハビリテーション技術職合同部会3回実施、医事部会2回実施、事務部門部会1回実施＞</p> <p>【循呼】認定資格の取得、更新に必要な研修会・講習会・学会等への参加を奨励・支援したほか、職員資質の向上を図るため、院内研修会の開催及び部署間を越えた参加も積極的に行った。 なお、院内研修会の複数回開催やビデオ撮影による欠席者への事後研修など、受講率向上を図るための工夫も行った。</p> <p>【精神】各種研修会の開催や、外部研修機関への研修派遣、学会等への参加を通じて、資質向上に向けた取り組みを行っている。</p> <p>【がん】各種研修会の開催や、外部研修機関への研修派遣、学会等への参加を通じて、資質向上に向けた取り組みを行っている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療従事者の採用状況等(法人全体)</td> <td>人</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">資格取得者数(延べ人数)</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>27</td> <td>29</td> <td>24</td> <td>18</td> <td>40</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>35</td> <td>51</td> <td>52</td> <td>58</td> <td>85</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td colspan="8">コ・メディカル研修会開催実績</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>96</td> <td>106</td> <td>72</td> <td>63</td> <td>43</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>25</td> <td>35</td> <td>31</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>33</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td colspan="8">学会等発表実績(コ・メディカル)</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">件</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>19</td> <td>29</td> <td>44</td> <td>43</td> <td>33</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td colspan="8">学会等参加実績(コ・メディカル)</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>87</td> <td>147</td> <td>103</td> <td>89</td> <td>81</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>37</td> <td>69</td> <td>46</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>74</td> <td>126</td> <td>131</td> <td>218</td> <td>235</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療従事者の採用状況等(法人全体)	人	10	15	4	1	1	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	資格取得者数(延べ人数)								循環器・呼吸器病センター	人	27	29	24	18	40	↑	精神医療センター	9	10	11	10	10	→	がんセンター	35	51	52	58	85	↑	コ・メディカル研修会開催実績								循環器・呼吸器病センター	回	96	106	72	63	43	↓	精神医療センター	24	23	25	35	31	↑	がんセンター	33	19	15	18	19	↓	学会等発表実績(コ・メディカル)								循環器・呼吸器病センター	件	9	9	10	9	2	↓	精神医療センター	8	8	6	6	2	↓	がんセンター	19	29	44	43	33	↓	学会等参加実績(コ・メディカル)								循環器・呼吸器病センター	人	87	147	103	89	81	↓	精神医療センター	27	25	37	69	46	↑	がんセンター	74	126	131	218	235	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																											
医療従事者の採用状況等(法人全体)	人	10	15	4	1	1	↓																																																																																																																																											
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																											
資格取得者数(延べ人数)																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	人	27	29	24	18	40	↑																																																																																																																																											
精神医療センター		9	10	11	10	10	→																																																																																																																																											
がんセンター		35	51	52	58	85	↑																																																																																																																																											
コ・メディカル研修会開催実績																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	回	96	106	72	63	43	↓																																																																																																																																											
精神医療センター		24	23	25	35	31	↑																																																																																																																																											
がんセンター		33	19	15	18	19	↓																																																																																																																																											
学会等発表実績(コ・メディカル)																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	件	9	9	10	9	2	↓																																																																																																																																											
精神医療センター		8	8	6	6	2	↓																																																																																																																																											
がんセンター		19	29	44	43	33	↓																																																																																																																																											
学会等参加実績(コ・メディカル)																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	人	87	147	103	89	81	↓																																																																																																																																											
精神医療センター		27	25	37	69	46	↑																																																																																																																																											
がんセンター		74	126	131	218	235	↑																																																																																																																																											
<p>(医療系学生への教育) 地域の大学等養成機関からの要請に応え、医療系学生に対する臨床教育や研修の場として県立病院を活用してもらうための体制の整備状況はどうか。</p>	<p>【循呼】地域の中学生(3人)の職場体験の受け入れを行った。</p> <p>【精神】東北大学医学部の学生143人のほか、宮城大学を始めとする看護師養成機関から看護学生148人、精神保健福祉士等を目指す学生5人などの実習・研修生を受け入れた。</p> <p>【がん】6校からの看護学臨地実習(延べ人数1,921人)を受け入れた。学校毎の臨地実習指導者を病棟毎に選任し、院内実習指導者研修会を開催した。また、看護協会で実施している実習指導者養成研修(2か月コース)も1人受講させ、実習指導体制の整備を行った。実習生のための実習室も整備し、実習環境の整備も行った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">学生受入数</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>52</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>408</td> <td>426</td> <td>454</td> <td>384</td> <td>296</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>1,733</td> <td>1,874</td> <td>1,803</td> <td>1,825</td> <td>1,921</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	学生受入数								循環器・呼吸器病センター	人	52	11	10	5	3	↓	精神医療センター	408	426	454	384	296	↓	がんセンター	1,733	1,874	1,803	1,825	1,921	↑																																																																																																										
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																											
学生受入数																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	人	52	11	10	5	3	↓																																																																																																																																											
精神医療センター		408	426	454	384	296	↓																																																																																																																																											
がんセンター		1,733	1,874	1,803	1,825	1,921	↑																																																																																																																																											
<p>(事務職員の確保と育成) 病院特有の事務や法人運営に精通した事務職員の計画的な確保及び配置についての取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】事務(大学卒業程度)採用試験を実施しプロパー職員を確保して計画的な採用に努めた(平成29年4月1日付で1人採用)。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法人採用事務職員数</td> <td>人</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	法人採用事務職員数	人	6	9	5	5	1	↓																																																																																																																																
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																											
法人採用事務職員数	人	6	9	5	5	1	↓																																																																																																																																											
<p>事務部門の専門性の向上と体制強化に向けた取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】事務職員の資質向上のため、人材育成プログラムとして、診療情報管理士の資格取得への支援を実施した。</p> <p>【循呼】研修受講の促進に努め、日本診療情報管理士会全国研修会、全国がん登録説明会、更新時集团的個別指導研修会など、延べ6人が外部研修に参加した。</p> <p>【精神】地方公営企業財務会計講習会や診療報酬改定に関する説明会などを計画的に受講させたほか、院内研修の実施により資質の向上に努めた。</p> <p>【がん】病院事業経営実務講習会や会計職員研修会等積極的に職員を派遣し、資質の向上に努めた。また、診療情報管理士の資格取得への支援を実施している。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">資格取得者数(診療情報管理士、診療事務能力試験、メディカルクラーク2級)</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="4">人</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>本部事務局</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>事務職員研修会開催実績</td> <td>回</td> <td>12</td> <td>19</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td colspan="8">外部研修会参加実績</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>26</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>38</td> <td>43</td> <td>28</td> <td>40</td> <td>41</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	資格取得者数(診療情報管理士、診療事務能力試験、メディカルクラーク2級)								循環器・呼吸器病センター	人	3	3	3	3	1	↓	精神医療センター	2	1	5	3	5	↑	がんセンター	5	7	2	3	4	↓	本部事務局	0	0	0	2	3	↑	事務職員研修会開催実績	回	12	19	7	5	1	↓	外部研修会参加実績								循環器・呼吸器病センター	人	7	7	11	10	6	↓	精神医療センター	5	3	26	15	11	↓	がんセンター	38	43	28	40	41	↑																																																													
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																											
資格取得者数(診療情報管理士、診療事務能力試験、メディカルクラーク2級)																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	人	3	3	3	3	1	↓																																																																																																																																											
精神医療センター		2	1	5	3	5	↑																																																																																																																																											
がんセンター		5	7	2	3	4	↓																																																																																																																																											
本部事務局		0	0	0	2	3	↑																																																																																																																																											
事務職員研修会開催実績	回	12	19	7	5	1	↓																																																																																																																																											
外部研修会参加実績																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	人	7	7	11	10	6	↓																																																																																																																																											
精神医療センター		5	3	26	15	11	↓																																																																																																																																											
がんセンター		38	43	28	40	41	↑																																																																																																																																											

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画								
<p>5 災害等への対応 災害などの重大な危害が発生した場合には、県からの要請に基づき、又は自ら必要と認めるときは、県立3病院が連携して必要とされる医療を迅速かつ適切に提供すること。 また、災害発生時に患者の安全が確保できるよう対策を講じるとともに、災害後の中長期的な被災者支援に努めること。</p>	<p>5 災害等への対応 大規模な災害や、新型インフルエンザ等の発生により重大な危害が発生した場合には、県からの要請に基づき、又は自ら必要と認めるときは、県立3病院が連携して必要とされる医療を迅速かつ適切に提供するとともに、災害後の中長期的な被災者支援に努める。 また、災害発生時に備え、毎年度、防災訓練を実施するとともに、通信手段や必要物資の確保対策を講じる。</p>	<p>5 災害等への対応 大規模災害や新興・再興感染症(新型インフルエンザ)の発生時に3病院の職員が共通の認識をもって対応するため、連携方法や災害時の派遣チームの編成等のマニュアルを作成し、職員への周知を図る。 また、東日本大震災の対応の検証を踏まえ、災害発生時に備え、通信手段や必要物資の確保対策を講じるとともに、病院毎に防災訓練を実施する。</p> <p style="text-align: center;">〔防災訓練実施回数〕</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>本部事務局</td> <td>2回以上</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>2回以上</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>2回以上</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>3回以上</td> </tr> </table>	本部事務局	2回以上	循環器・呼吸器病センター	2回以上	精神医療センター	2回以上	がんセンター	3回以上
本部事務局	2回以上									
循環器・呼吸器病センター	2回以上									
精神医療センター	2回以上									
がんセンター	3回以上									

<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <p>1 業務運営体制の確立</p> <p>地方独立行政法人制度の特長である自律性、機動性に優れた病院運営を実現するため、法人の主体的な意思決定と迅速な実行が円滑に進められるよう、より効果的かつ効率的な業務運営体制を整備すること。 また、中期目標、中期計画及び年度計画に掲げる目標や取組の実現に向け、体制の整備を図るとともに、職員研修などを通して、各職員の病院経営に対する意識を醸成させ、経営改善に取り組むこと。</p>	<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 業務運営体制の確立</p> <p>(1) 効率的な業務運営の推進 病院機構全体及び各病院が、医療環境の変化に的確に対応できるよう、自律性、機動性に優れた効果的かつ効率的な業務運営体制の充実に努める。</p> <p>(2) 目標達成に向けた取組 目標達成のために、理事会において業務運営体制のあり方を継続的に検討するとともに、経営分析の実施、中期計画及び年度計画の進行管理を行う。</p>	<p>第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 業務運営体制の確立</p> <p>(1) 効率的な業務運営体制の推進 自律性、機動性に優れた効果的かつ効率的な業務運営体制の充実に努める。 また、既存の委員会等については、統合、整理など適宜必要な見直しを行う。</p> <p>(2) 目標達成に向けた取組 理事会において業務運営体制のあり方について必要な検討を行うとともに、経営分析の実施や中期計画、年度計画の進行管理を行い、目標達成に向け必要な方策を講じる。</p>
--	--	---

※「状況」欄は、H29実績が、H25～H28の平均と比較した状況を示す。

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																			
<p>5 災害等への対応 大規模な災害や新興・再興感染症等(新型インフルエンザ等)の発生により重大な危害が発生した場合に備えた医療提供体制の確保、通信手段の確保や必要物資の確保に関する取組状況はどうか。</p> <p>年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。</p> <p>災害後の中長期的な被災関連者(被災者及び支援者等)への精神的ケア活動の状況はどうか。</p>	<p>【本部】職員の安否確認システムの活用訓練や無線機の通信訓練を行うなど、災害時における通信方法の確認を行うとともに、備蓄食料の適正な管理を図った。</p> <p>【循呼】新興・再興重症感染症の発生時に対応するため、関係部署が参加した受入訓練を実施して、受入時の作業手順の習熟度向上を図った。 また、大規模災害時における医薬品供給等に関する協定を近隣医療機関との間で締結している。</p> <p>【精神】当院の防災マニュアルに基づき「災害用備蓄食品」と「災害用備蓄医薬品」を適切に管理している。 11月に開催された宮城県DPAT研修会に職員6人を派遣し、大規模災害時の派遣体制を強化するとともに、関係機関との情報共有化と災害支援の相互連携に努めている。</p> <p>【がん】災害発生時に備え、当センター内のコンビニエンスストア・レストラン運営業者から、食料、日用品等の提供を受けることとしている。また、入院患者及び職員用の食料の備蓄を進めるとともに、平成29年度は、全体の防火・防災訓練を2回実施した。</p> <p>【本部】防災訓練実施回数:本部2回(安否確認システム活用訓練, 防災無線による通信訓練) 【循呼】センター消防計画に基づき、「総合防災訓練」を行うとともに、各部署毎に、災害発生時に備えた訓練を行っている。</p> <p>【精神】「宮城県立精神医療センター消防計画」に基づき、災害の発生に備え、自衛消防訓練(総合訓練)を2回実施した。</p> <p>【がん】平成29年度は、全体の防火・防災訓練を2回実施した。</p> <p>【精神】これまで行ってきた当センターの仮設住宅等の訪問による精神的ケア活動は平成25年度で終了した。県から受託し実施していた子供支援センター事業は平成27年度で終了したものの、引き続き、関係諸機関と連携し、被災地児童の支援ニーズの把握に取り組み、依頼に応じて、対応できる体制整備に取り組んだ。</p>	<table border="1" data-bbox="1558 184 2727 336"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害時派遣チームの編成</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1558 655 2727 827"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訓練実施実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本部事務局</td> <td rowspan="4">回</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1558 974 2727 1066"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被災者への精神的ケア活動実施件数</td> <td>件</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	災害時派遣チームの編成								循環器・呼吸器病センター	回	1	1	0	0	0	↓	精神医療センター	0	0	0	1	0	↓	がんセンター	0	0	0	0	0	→	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	訓練実施実績								本部事務局	回	2	2	2	3	2	↓	循環器・呼吸器病センター	2	2	2	2	2	→	精神医療センター	2	2	2	2	2	→	がんセンター	3	3	2	3	2	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	被災者への精神的ケア活動実施件数	件	10	0	0	0	0	↓
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																														
災害時派遣チームの編成																																																																																																					
循環器・呼吸器病センター	回	1	1	0	0	0	↓																																																																																														
精神医療センター		0	0	0	1	0	↓																																																																																														
がんセンター		0	0	0	0	0	→																																																																																														
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																														
訓練実施実績																																																																																																					
本部事務局	回	2	2	2	3	2	↓																																																																																														
循環器・呼吸器病センター		2	2	2	2	2	→																																																																																														
精神医療センター		2	2	2	2	2	→																																																																																														
がんセンター		3	3	2	3	2	↓																																																																																														
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																														
被災者への精神的ケア活動実施件数	件	10	0	0	0	0	↓																																																																																														

<p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組</p> <p>1 業務運営体制の確立(業務運営体制の確立) 効果的かつ効率的な業務運営体制の充実に関する取組状況はどうか。</p> <p>(目標達成に向けた取組) 中期目標達成に向けた理事会における検討、経営分析、進行管理の取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】循呼センターでは、診療体制の見直しに伴う組織体制の効率化として、地域医療連携室及び特殊外来手術室をそれぞれ事務局及び外来に統合、精神医療センターでは、患者支援事業の一元化、機能強化を目的として、医療福祉相談課を地域医療連携室に統合、がんセンターでは、広報及び情報管理の強化を目的として、医事課に広報情報係を新たに設置するなど、効果的かつ効率的な体制づくりに取り組んだ。</p> <p>【循呼】全部署から出席する運営委員会及び医師で構成する医局会などにおいて、病院の経営状況を説明し、全職員に周知・理解させながら、病院全体として経営目標達成に取り組んだ。</p> <p>【精神】全部署から出席する病院運営会議、病院運営委員会を毎月開催し、業務運営体制の確立に向け、情報共有化の上、問題解決のための話し合いを行った。</p> <p>【がん】センター運営会議、センター連絡会議、診療科長会議等において、業務運営体制の確立に向け、その時々の課題解決のための話し合いを行った。</p> <p>【本部】理事会の他、各病院の長等で組織する理事長・院長等会議を開催し、経営状況や計画の進行状況を把握し、進行管理を行っている。また、平成29年度より新たに、経営に関する様々な考えを理事間で共有、議論し、方向性を決定するための経営改善に係る役員懇談会、病院ごとの背景にある要因を分析し、改善に向けた意見交換を行うための、個別の意見交換会を実施したほか、医療環境の変化や診療報酬改定の影響などによる経営状況の悪化を踏まえ、理事長が各病院を訪問し、全職員に対する病院機構の経営状況に関する説明会を実施した。</p>	<table border="1" data-bbox="1558 1276 2727 1654"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>組織規程に基づく自立的・機動的な運営</td> <td>取組内容を記載</td> <td>内部組織の見直し(本部事務局に看護専門監、参事(経営改革担当)の職を新設)等を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。</td> <td>内部組織の見直し(精神Cの社会生活支援部に訪問看護ステーションを設置)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。</td> <td>内部組織の見直し(本部事務局及びがんC事務局内の改編、精神Cに地域医療連携室の設置)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。</td> <td>内部組織の見直し(がんC事務局内の改編、がんCに緩和ケアセンターの設置)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。</td> <td>内部組織の見直し(循呼C看護部内の改編、精神C社会生活支援部内の改編、がんC事務局内の改編)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1558 1688 2727 1839"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理事会等における計画の進行管理</td> <td>取組内容を記載</td> <td colspan="5">理事会、理事長・院長等会議において、経営状況や計画の進行状況を把握し、進行管理を行っている。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	組織規程に基づく自立的・機動的な運営	取組内容を記載	内部組織の見直し(本部事務局に看護専門監、参事(経営改革担当)の職を新設)等を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。	内部組織の見直し(精神Cの社会生活支援部に訪問看護ステーションを設置)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。	内部組織の見直し(本部事務局及びがんC事務局内の改編、精神Cに地域医療連携室の設置)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。	内部組織の見直し(がんC事務局内の改編、がんCに緩和ケアセンターの設置)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。	内部組織の見直し(循呼C看護部内の改編、精神C社会生活支援部内の改編、がんC事務局内の改編)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。		参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	理事会等における計画の進行管理	取組内容を記載	理事会、理事長・院長等会議において、経営状況や計画の進行状況を把握し、進行管理を行っている。					
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																											
組織規程に基づく自立的・機動的な運営	取組内容を記載	内部組織の見直し(本部事務局に看護専門監、参事(経営改革担当)の職を新設)等を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。	内部組織の見直し(精神Cの社会生活支援部に訪問看護ステーションを設置)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。	内部組織の見直し(本部事務局及びがんC事務局内の改編、精神Cに地域医療連携室の設置)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。	内部組織の見直し(がんC事務局内の改編、がんCに緩和ケアセンターの設置)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。	内部組織の見直し(循呼C看護部内の改編、精神C社会生活支援部内の改編、がんC事務局内の改編)を行い、より自立的・機動的な運営に取り組んだ。																												
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																											
理事会等における計画の進行管理	取組内容を記載	理事会、理事長・院長等会議において、経営状況や計画の進行状況を把握し、進行管理を行っている。																																

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画		
<p>2 収入確保の取組</p> <p>診療報酬や制度の改定への対応を迅速に行い、事業収益を確保していくとともに、診療報酬の請求漏れや未収金発生の防止及び未収金の早期回収に努めること。 また、病床や医療機器の稼働率の向上など、県立病院が有する資源の有効活用に努め、経営の改善を図ること。</p>	<p>(3) 全職員による経営改善 経営改善に関して、院内の部会等を通じ職員間での情報の共有を図る。また、病院経営に関する研修会の開催、職員提案制度の活用及び患者満足度調査の分析・検討により、職員及び病院利用者の意見を経営に反映させる体制づくりに努める。</p> <p>2 収入確保の取組</p> <p>(1) 診療報酬や制度改定に対する迅速な対応 診療報酬や制度改定への対応を専門的に行うプロパー職員の確保に努める。</p> <p>(2) レセプト検討委員会の定期的開催 レセプト検討委員会を定期的開催し、診療報酬の請求漏れや返戻発生の防止に努める。</p>	<p>(3) 全職員による経営改善 経営改善に関して、院内の部会等を通じ職員間での情報の共有を図る。また、病院経営に関する研修会の開催、職員提案制度の実施及び患者満足度調査の分析・検討により、職員及び病院利用者の意見を経営に反映させる体制づくりに努める。</p> <p>[病院経営研修実施回数]</p> <table border="1" data-bbox="1952 955 2424 999"> <tr> <td>3病院・本部事務局</td> <td>1回以上</td> </tr> </table> <p>2 収入確保の取組</p> <p>(1) 診療報酬や制度改定に対する迅速な対応 診療報酬や制度改定への対応を専門的に行う職員の計画的な確保と養成を行う。</p> <p>(2) レセプト検討委員会の定期的開催 「レセプト検討委員会」を定期的開催し、診療報酬の請求漏れや返戻発生の防止に努め、査定率の低下を図る。</p>	3病院・本部事務局	1回以上
3病院・本部事務局	1回以上			

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																												
<p>(全職員による経営改善) 経営改善に関する職員間での情報共有の取組状況はどうか。</p> <p>職員及び病院利用者の意見を経営に反映させる体制づくりに関する取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】各職種の業務検討部会の他、院内の各種会議等を通じて中期計画・年度計画や経営改善に関する情報共有を図った。 また、経営健全化推進研修を実施し、病院経営についての共通理解が得られるように努めた。</p> <p>【循呼】病院運営委員会、業務連絡会議、医局会等において経営状況など説明し、共通理解を図った。</p> <p>【精神】病院運営会議、病院運営委員会、経営・治療戦略会議等において、全職員に対して病院経営状況などについて周知するなど、情報共有化に取り組んでいる。</p> <p>【がん】センター運営会議、センター連絡会議、診療科長会議、その他会議等を通じ経営状況に関する情報の共有化を図り意見交換を行った。</p> <p>【本部】職員提案要綱の運用を行い、提案の受付を行った。</p> <p>【循呼】患者満足度調査や院内に設置している「御意見箱」から集まった意見を検討し改善に努めている。なお、掲示可と表示されている意見については、投稿者への回答を院内掲示している。</p> <p>【精神】患者満足度調査や院内に設置している「ご意見箱」から集まった意見などを「皆様の声委員会」で検討し、改善に努めている。</p> <p>【がん】患者満足度調査の分析や「ご意見・ご提案検討部会」での意見・提案の検討を通じて改善に努めた。特に「ご意見・ご提案検討部会」は、月1～2回開催し、寄せられた意見・提案について、速やかに検討を行い反映させる体制としている。</p>	<table border="1" data-bbox="1558 562 2727 682"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員提案募集</td> <td>有無</td> <td colspan="5">職員提案要綱の運用を行い、提案の受付を行った。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(指標) 患者満足度調査の分析・検討・反映(再掲)</p> <table border="1" data-bbox="1558 951 2727 1024"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院経営研修会開催実績</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	職員提案募集	有無	職員提案要綱の運用を行い、提案の受付を行った。						年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	病院経営研修会開催実績	回	1	1	1	1	1	→																																												
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																							
職員提案募集	有無	職員提案要綱の運用を行い、提案の受付を行った。																																																																												
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																							
病院経営研修会開催実績	回	1	1	1	1	1	→																																																																							
<p>2 収入確保の取組</p> <p>(診療報酬や制度改定に対する迅速な対応) 診療報酬等へ専門的に対応する職員の確保についてはどうか。また、診療報酬や制度改定に対して迅速に対応しているか。</p> <p>(レセプト検討委員会の定期的開催) レセプト検討委員会の開催状況はどうか。また、請求漏れや返戻発生防止に関する取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】病院経営研修実施回数:1回実施</p> <p>【循呼】医療事務プロパー職員が医事専門員と連携して診療報酬や制度改正に迅速な対応を図る体制を整えた。 また、計画的な人材育成として、外部研修への積極的受講を支援した。</p> <p>【精神】専門プロパー職員が制度改正への迅速な対応を行った。</p> <p>【がん】診療報酬改定や制度改正に合わせ病院システムの改修を行った。 また、専門的業務への効率的対応を図るため、医事課にプロパー職員を配置した。</p> <p>【循呼】診療報酬請求適正化委員会を月1回開催し、請求漏れや査定減の要因を検討し、発生防止に努めているとともに、レセプト通信を随時発行し、医師に診療報酬査定に係る注意喚起を行っている。</p> <p>【精神】「レセプト委員会」を年2回開催し、査定内容の確認及び検討を行い、次回以降の改善につなげている。</p> <p>【がん】「診療報酬委員会」を平成29年度は11回開催。返戻・査定事例を精査し、内容を各部門に周知することで、次回以降の返戻・査定防止につなげている。</p>	<table border="1" data-bbox="1558 1150 2727 1291"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門プロパー職員数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1558 1434 2727 1570"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>査定率(査定減額/医業収益)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">%</td> <td>0.13</td> <td>0.08</td> <td>0.07</td> <td>0.14</td> <td>0.18</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>0.07</td> <td>0.04</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.05</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>0.12</td> <td>0.14</td> <td>0.16</td> <td>0.12</td> <td>0.15</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	専門プロパー職員数								循環器・呼吸器病センター	人	2	2	2	2	2	→	精神医療センター	1	2	3	3	3	↑	がんセンター	2	3	3	3	4	↑	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	査定率(査定減額/医業収益)								循環器・呼吸器病センター	%	0.13	0.08	0.07	0.14	0.18	↑	精神医療センター	0.07	0.04	0.03	0.04	0.05	↑	がんセンター	0.12	0.14	0.16	0.12	0.15	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																							
専門プロパー職員数																																																																														
循環器・呼吸器病センター	人	2	2	2	2	2	→																																																																							
精神医療センター		1	2	3	3	3	↑																																																																							
がんセンター		2	3	3	3	4	↑																																																																							
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																							
査定率(査定減額/医業収益)																																																																														
循環器・呼吸器病センター	%	0.13	0.08	0.07	0.14	0.18	↑																																																																							
精神医療センター		0.07	0.04	0.03	0.04	0.05	↑																																																																							
がんセンター		0.12	0.14	0.16	0.12	0.15	↑																																																																							

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画														
	<p>(3) 未収金の発生防止の強化及び早期回収 入院時の説明の徹底や院内連携等により、未収金の発生防止に努めるとともに、未収金の早期回収のため、訪問回収、法的措置等の対応を行う。</p> <p>(4) 病床及び医療機器の稼働率向上 病院機構が有する人的・物的資源を有効に活用して、より安定的に収入を確保するよう努める。</p> <p>イ 手厚い看護体制に対応した病床の効率的利用 空床の管理など、病床の効率的な利用を図るためのマニュアルを作成し、病床の適切な管理に努める。また、病床の稼働状況に応じて人員配置を定期的に検討し、手厚い看護体制を維持するとともに、病床稼働率の向上を図る。</p>	<p>(3) 未収金の発生防止の強化、早期回収 未収金の発生防止のため、入院時の説明方法を検討し、必要な見直しを適宜行う。 また、既に発生している未収金については、回収を図るため、訪問回収や法的措置等により早期回収に努める。</p> <p>(4) 病床及び医療機器の稼働率向上</p> <p>イ 手厚い看護体制に対応した、病床の効率的利用 病床の効率的な利用を図るためのマニュアルを作成・活用し、病床の適切な管理に努める。</p> <p>[病床稼働率目標値]</p> <table border="1" data-bbox="1855 1564 2715 1785"> <tbody> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター(一般病床)</td> <td>30.0%以上</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター(結核病床)</td> <td>24.0%以上</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター(一般病床)</td> <td>71.0%以上</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター(精神科救急病床)</td> <td>91.6%以上</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター(児童思春期病床)</td> <td>85.7%以上</td> </tr> <tr> <td>がんセンター(一般病床)</td> <td>77.7%以上</td> </tr> <tr> <td>がんセンター(緩和ケア病床)</td> <td>82.4%以上</td> </tr> </tbody> </table>	循環器・呼吸器病センター(一般病床)	30.0%以上	循環器・呼吸器病センター(結核病床)	24.0%以上	精神医療センター(一般病床)	71.0%以上	精神医療センター(精神科救急病床)	91.6%以上	精神医療センター(児童思春期病床)	85.7%以上	がんセンター(一般病床)	77.7%以上	がんセンター(緩和ケア病床)	82.4%以上
循環器・呼吸器病センター(一般病床)	30.0%以上															
循環器・呼吸器病センター(結核病床)	24.0%以上															
精神医療センター(一般病床)	71.0%以上															
精神医療センター(精神科救急病床)	91.6%以上															
精神医療センター(児童思春期病床)	85.7%以上															
がんセンター(一般病床)	77.7%以上															
がんセンター(緩和ケア病床)	82.4%以上															

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																																	
<p>(未収金の発生防止の強化, 早期回収) 未収金の発生防止に関する取組状況はどうか。</p> <p>未収金の早期回収に関する取組状況はどうか。</p>	<p>【循呼】医療相談窓口の患者への周知や、支払いに悩んでいる患者との早期接触など、院内職員全体が相互連携しながら、未収金の発生抑制に取り組んでいる。</p> <p>【精神】院内各部門との連携により退院情報などの共有に努めるとともに、各種支援・助成制度の活用等について患者の相談に随時対応している。</p> <p>【がん】院内各部門との連携により情報共有に努めるとともに、患者の相談に随時対応している。</p> <p>【本部】電話・文書による催告をこまめに行うとともに、回収困難な未収債権については、法律事務所に回収業務を委託するなど、早期回収に努めた。</p> <p>【循呼】文書・電話による督促・催告と併せて、医事事務嘱託員を中心に未納者の自宅訪問を定期的実施し、生活状況を把握したうえで分割納付の指導や、家族及び保証人にも接触するなど、効果的な徴収に取り組んでいる。</p> <p>【精神】電話等による督促・催告、医事事務嘱託員を中心とし、未納者に定期的に接触を図り、生活状況を把握したうえでの分割納付の指導、家族や保証人にも接触するなど、未収金の回収に努めている。</p> <p>【がん】電話・文書等により速やかに督促するとともに、面談を行い早期回収に努めた。特に回収困難な案件について未収金回収業務を弁護士に委託し未収金の縮減に努めている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年度未収金額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">千円</td> <td>9,547</td> <td>6,488</td> <td>5,276</td> <td>3,361</td> <td>2,230</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>38,840</td> <td>36,251</td> <td>32,651</td> <td>27,161</td> <td>26,603</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>9,389</td> <td>9,222</td> <td>9,104</td> <td>7,341</td> <td>6,669</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	過年度未収金額								循環器・呼吸器病センター	千円	9,547	6,488	5,276	3,361	2,230	↓	精神医療センター	38,840	36,251	32,651	27,161	26,603	↓	がんセンター	9,389	9,222	9,104	7,341	6,669	↓																																																																																											
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																												
過年度未収金額																																																																																																																																			
循環器・呼吸器病センター	千円	9,547	6,488	5,276	3,361	2,230	↓																																																																																																																												
精神医療センター		38,840	36,251	32,651	27,161	26,603	↓																																																																																																																												
がんセンター		9,389	9,222	9,104	7,341	6,669	↓																																																																																																																												
<p>(病床及び医療機器の稼働率向上)</p> <p>病床の適切な管理に関する取組状況はどうか。</p>	<p>【循呼】病床の適切な管理を行うため、病床利用マニュアルを作成し、さらに入院ベッド状況票を毎日(17:15/8:30)外来及び医局に配布することで、最新の空床把握するなど、病床管理に努めている。</p> <p>【精神】患者の病態について各部署の情報共有が必要なことから、多職種の職員が出席し、毎朝の総合診療会議や毎週月曜日に行われる院長チームラウンドでのバックアップ病棟を含むベッド調整により、精神科救急入院料算定病棟(北1及び北2病棟)の効率的な運用を図った。</p> <p>【がん】病棟師長全員で病床管理についての話し合いを行い、連携を取り合って入院受け入れなどを工夫した。また、自部署のマネジメントについて看護師長会で発表する取り組みも行っており、他者の考え方を学び、ベッドコントロールなど自部署管理に活かした。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">病床稼働率の状況</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター(一般病床)</td> <td rowspan="7">%</td> <td></td> <td>46.1</td> <td>42.4</td> <td>27.5</td> <td>22.5</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター(結核病床)</td> <td>19.5</td> <td>23.4</td> <td>24.0</td> <td>16.1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター(一般病床)</td> <td>75.9</td> <td>71.7</td> <td>63.5</td> <td>63.0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター(精神科救急病床)</td> <td>82.2</td> <td>86.9</td> <td>87.9</td> <td>87.1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター(児童思春期病床)</td> <td></td> <td></td> <td>30.0</td> <td>58.6</td> <td>39.2</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター(一般病床)</td> <td>75.2</td> <td>72.5</td> <td>72.3</td> <td>72.6</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター(緩和ケア病床)</td> <td>82.2</td> <td>72.1</td> <td>74.2</td> <td>78.5</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>参考となる指標</td> <td>単位</td> <td>平成25年度</td> <td>平成26年度</td> <td>平成27年度</td> <td>平成28年度</td> <td>平成29年度</td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td colspan="8">平均在院日数</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">日</td> <td>15.1</td> <td>15.9</td> <td>14.0</td> <td>10.5</td> <td>11.8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>140.3</td> <td>132.7</td> <td>134.8</td> <td>131.4</td> <td>133.1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>19.8</td> <td>19.3</td> <td>18.3</td> <td>17.6</td> <td>17.3</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td colspan="8">病床利用マニュアルの作成・実践</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">有無</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	病床稼働率の状況								循環器・呼吸器病センター(一般病床)	%		46.1	42.4	27.5	22.5	↓	循環器・呼吸器病センター(結核病床)	19.5	23.4	24.0	16.1	↓	精神医療センター(一般病床)	75.9	71.7	63.5	63.0	↓	精神医療センター(精神科救急病床)	82.2	86.9	87.9	87.1	↓	精神医療センター(児童思春期病床)			30.0	58.6	39.2	↓	がんセンター(一般病床)	75.2	72.5	72.3	72.6	↑	がんセンター(緩和ケア病床)	82.2	72.1	74.2	78.5	↑	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	平均在院日数								循環器・呼吸器病センター	日	15.1	15.9	14.0	10.5	11.8	↓	精神医療センター	140.3	132.7	134.8	131.4	133.1	↓	がんセンター	19.8	19.3	18.3	17.6	17.3	↓	病床利用マニュアルの作成・実践								循環器・呼吸器病センター	有無	有	有	有	有	有		精神医療センター	無	無	無	無	無		がんセンター	有	有	有	有	有	
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																												
病床稼働率の状況																																																																																																																																			
循環器・呼吸器病センター(一般病床)	%		46.1	42.4	27.5	22.5	↓																																																																																																																												
循環器・呼吸器病センター(結核病床)		19.5	23.4	24.0	16.1	↓																																																																																																																													
精神医療センター(一般病床)		75.9	71.7	63.5	63.0	↓																																																																																																																													
精神医療センター(精神科救急病床)		82.2	86.9	87.9	87.1	↓																																																																																																																													
精神医療センター(児童思春期病床)				30.0	58.6	39.2	↓																																																																																																																												
がんセンター(一般病床)		75.2	72.5	72.3	72.6	↑																																																																																																																													
がんセンター(緩和ケア病床)		82.2	72.1	74.2	78.5	↑																																																																																																																													
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																												
平均在院日数																																																																																																																																			
循環器・呼吸器病センター	日	15.1	15.9	14.0	10.5	11.8	↓																																																																																																																												
精神医療センター		140.3	132.7	134.8	131.4	133.1	↓																																																																																																																												
がんセンター		19.8	19.3	18.3	17.6	17.3	↓																																																																																																																												
病床利用マニュアルの作成・実践																																																																																																																																			
循環器・呼吸器病センター	有無	有	有	有	有	有																																																																																																																													
精神医療センター		無	無	無	無	無																																																																																																																													
がんセンター		有	有	有	有	有																																																																																																																													
<p>手厚い看護体制を維持した病床稼働率の向上に関する取組状況はどうか。</p> <p>年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。</p>	<p>【循呼】7対1入院基本料の施設基準を満たす看護体制の維持を行うため、効率的な退院調整とベッドコントロールを行い、病床稼働率の向上に努めた。</p> <p>【精神】総合診療会議や院長チームラウンドにおいて、効率的なベット調整を図り、病床稼働率の向上に努めた。</p> <p>【がん】診療報酬の改定により、混合病棟での対応となったが、できる限り7対1入院基本料の施設基準を満たす看護体制の維持を前提とし、病床稼働率の向上に努めた。</p> <p>【循呼】一般病床稼働率は22.5%となり、目標を達成できなかった。</p> <p>【精神】民間病院では受入れ困難な重篤患者を多く受入れていることなどから、病床稼働率は、一般病床63.0%、精神科救急病床87.1%、児童・思春期病床39.2%となり、目標を下回った。</p> <p>【がん】病棟群ごとに施設基準を満たす看護体制の維持を前提とし、病床稼働率の向上に努めたものの、平成29年度は、一般病棟全体で72.6%の稼働率となり、目標を達成できなかった。</p>																																																																																																																																		

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>3 経費削減への取組</p> <p>医療機器や診療材料, 医薬品の購入方法の見直しや業務委託の活用及び後発医薬品の採用など, 経費の削減に努めること。</p>	<p>ロ 医療機器の効率的な利用の推進 職種間の連携などにより, 医療機器の効率的な利用に努め, 稼働率の向上を図る。</p> <p>(5) 医業外収入の確保 病院資産を有効活用するなど, 新たな収入確保に努める。</p> <p>3 経費削減への取組</p> <p>(1) 有利な調達手法の活用 契約に際しては, 競争性を確保するとともに, 調達業務の効率性に配慮しつつ, 提案方式による業者選定, 複数年契約, 事業種類を組み合わせた複合契約など多様な調達方法を活用する。</p> <p>(2) 医薬品・診療材料等の効果的な管理 医薬品, 診療材料, 医療消耗備品について, 品目毎の使用状況, 調達状況等を適切に管理し, 費用の節減を図る。 また, 同種・同効能・同機能製品への切替えについて十分な検討を行い, 配慮する。</p>	<p>ロ 医療機器の効率的な利用の推進 医療機器の稼働状況を把握し, 稼働率を向上させるための方策を実施する。</p> <p>(5) 医業外収入の確保 病院資産を有効活用するなど, 新たな収入確保のための検討を行い, 実施可能なものについては, 具体的な取組を進める。</p> <p>3 経費削減への取組</p> <p>(1) 有利な調達手法の活用 契約に際しては, 競争性を確保するとともに, 調達業務の効率性に配慮しつつ, 提案方式による業者選定, 複数年契約, 事業種類を組み合わせた複合契約など多様な調達方法を活用する。</p> <p>(2) 医薬品・診療材料等の効果的な管理 医薬品, 診療材料, 医療消耗備品について, 品目毎の使用状況, 調達状況等を適切に管理し, 費用の節減を図る。 また, 同種・同効能・同機能製品への切り替えについて十分な検討を行い, 配慮する。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																																																																																																																																																
<p>医療機器の効率的な利用に関する取組状況はどうか。</p> <p>(医業外収入の確保) 新たな収入確保に関する取組状況はどうか。</p> <p>3 経費削減への取組</p> <p>(有利な調達手法の活用) 競争性の確保や業務の効率性に配慮した多様な調達方法の活用に関する取組状況はどうか。</p> <p>(医薬品・診療材料等の効果的な管理) 医薬品、診療材料、医療消耗備品の管理状況と費用削減状況についてはどうか。</p>	<p>【循呼】高額医療機器の有効活用に係る取り組みについては、栗原・登米医療機関を中心に、広報誌「地域連携だより」や個別訪問紹介等のPR強化により、検査依頼件数が528件から636件へと増加となった。</p> <p>また、認知症の早期診断のための脳血流シンチ検査についても引き続き栗原市の広報誌の活用や、医療機関への個別訪問を実施している。</p> <p>【精神】医療機器専門のMEが常勤配置されていないため、輸液ポンプ等は、各病棟で毎月点検を行い安全に使用できるようにしている。</p> <p>【がん】医療機器の稼働率を向上させるための方策について、放射線診断治療運営委員会において検討し、関係診療科と連携して取り組んだ。</p> <p>【循呼】入院外来患者数の減少に伴い各種手数料の収入が減少している。</p> <p>【精神】手数料収入の増加を見込み自動販売機の運営業者をプロポーザル方式で選定したが、結果的に手数料率の変動は無かった。</p> <p>【がん】コンビニエンスストア・レストラン・自動販売機の運営業者をプロポーザル方式で選定し、その業者は平成24年4月から営業を開始しているが、売上の一部を収入としたことから平成24年度から財産貸付収入が大幅に増加している。また、患者用入院セットのレンタル業者からの手数料収入が平成29年度から発生した。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">医療機器稼働状況の検証</th> <th colspan="5"></th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">取組内容を記載</td> <td colspan="5">稼働機器・件数の把握、医療機関へのPRを実施した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td colspan="5">画像診断装置(CT/MRI等)、放射線治療装置(リニアック等)等の高額医療機器について、稼働状況を把握している。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							医療機器稼働状況の検証							状況	循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	稼働機器・件数の把握、医療機関へのPRを実施した。						精神医療センター	-	-	-	-	-		がんセンター	画像診断装置(CT/MRI等)、放射線治療装置(リニアック等)等の高額医療機器について、稼働状況を把握している。																																																																																																																																																																																																																	
	医療機器稼働状況の検証							状況																																																																																																																																																																																																																																										
循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	稼働機器・件数の把握、医療機関へのPRを実施した。																																																																																																																																																																																																																																																
精神医療センター		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																												
がんセンター		画像診断装置(CT/MRI等)、放射線治療装置(リニアック等)等の高額医療機器について、稼働状況を把握している。																																																																																																																																																																																																																																																
	<p>【本部】A重油、LPGを一括購入とし、一般競争入札により競争性を確保した。</p> <p>【循呼】医療機器、備品購入に係る調達方法は、一般競争入札、又はオープンカウンター方式によるものとし、競争性の確保を図った。</p> <p>【精神】競争性を確保するため、積極的に一般競争入札やオープンカウンター方式の導入に努めた。</p> <p>【がん】一般競争入札やオープンカウンターを推進したほか、プロポーザル方式による業者選定、複数年契約など有利な契約方法を選定し実施した。</p> <p>【循呼】契約に当たっては、従来から在庫管理により費用の節減を行っている。医薬品については、ベンチマーク分析システムを導入しているほか、落札業者に対する院長等による値引交渉を実施しており、診療材料についても安価な同等品への切り替えを進め、さらなる費用の節減に取り組んでいる。</p> <p>【精神】医薬品の在庫確認を年2回行い、適正な在庫管理に努めた。診療材料を頻回に使う部署には費用削減等について働きかけを行った。</p> <p>【がん】医薬品、診療材料等については、病棟等の定数見直しを行い適正な在庫管理に努めたほか、医薬品の同効能後発薬品へ切り替えを進めた。また、診療材料に係る新規購入、切り替えには一品毎に診療材料管理委員会に諮り、必要性や価格等について検討を行った。さらに同委員会では、使用期限切れ材料、不動態在庫、廃薬品についても検討を重ね、徹底的に在庫管理を行うこととした。</p> <p>また、医薬品について、契約している業者と9月に価格交渉を行い経費の削減に努めた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">医療外収益(財産貸付に係るもの)</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">千円</td> <td>1,189</td> <td>1,073</td> <td>948</td> <td>514</td> <td>516</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>1,529</td> <td>1,318</td> <td>1,171</td> <td>5,460</td> <td>6,689</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>20,120</td> <td>21,974</td> <td>19,490</td> <td>24,595</td> <td>23,852</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">一般競争入札の割合(機器・備品分)</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">%</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>97.6</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">診療材料費</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">千円</td> <td>171,953</td> <td>92,707</td> <td>80,366</td> <td>75,116</td> <td>18,812</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>11,717</td> <td>9,795</td> <td>10,419</td> <td>11,113</td> <td>11,169</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>424,710</td> <td>422,707</td> <td>430,721</td> <td>424,445</td> <td>453,597</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td colspan="8">診療材料費対医業収支比率</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">%</td> <td>11.8</td> <td>7.9</td> <td>7.6</td> <td>8.8</td> <td>4.1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>0.7</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>5.7</td> <td>5.4</td> <td>5.2</td> <td>4.7</td> <td>5.0</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td colspan="8">資産減耗費</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">千円</td> <td>5,079</td> <td>1,417</td> <td>1,871</td> <td>3,319</td> <td>1,166</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>300</td> <td>286</td> <td>413</td> <td>327</td> <td>235</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>4,047</td> <td>5,017</td> <td>7,009</td> <td>6,832</td> <td>7,211</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td colspan="8">医薬品費</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">千円</td> <td>261,763</td> <td>218,830</td> <td>152,668</td> <td>124,119</td> <td>53,982</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>138,655</td> <td>128,248</td> <td>123,918</td> <td>126,747</td> <td>131,506</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>1,884,173</td> <td>2,003,944</td> <td>2,436,801</td> <td>2,915,711</td> <td>2,896,411</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td colspan="8">医薬品費対医業収支比率</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">%</td> <td>18.0</td> <td>18.7</td> <td>14.5</td> <td>14.5</td> <td>11.6</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>7.6</td> <td>6.5</td> <td>6.8</td> <td>6.4</td> <td>6.9</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>25.2</td> <td>25.6</td> <td>29.2</td> <td>32.5</td> <td>31.9</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療外収益(財産貸付に係るもの)								循環器・呼吸器病センター	千円	1,189	1,073	948	514	516	↓	精神医療センター	1,529	1,318	1,171	5,460	6,689	↑	がんセンター	20,120	21,974	19,490	24,595	23,852	↑	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	一般競争入札の割合(機器・備品分)								循環器・呼吸器病センター	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	→	精神医療センター	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	→	がんセンター	97.6	100.0	100.0	100.0	100.0	↑	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	診療材料費								循環器・呼吸器病センター	千円	171,953	92,707	80,366	75,116	18,812	↓	精神医療センター	11,717	9,795	10,419	11,113	11,169	↑	がんセンター	424,710	422,707	430,721	424,445	453,597	↑	診療材料費対医業収支比率								循環器・呼吸器病センター	%	11.8	7.9	7.6	8.8	4.1	↓	精神医療センター	0.7	0.5	0.6	0.6	0.6	→	がんセンター	5.7	5.4	5.2	4.7	5.0	↓	資産減耗費								循環器・呼吸器病センター	千円	5,079	1,417	1,871	3,319	1,166	↓	精神医療センター	300	286	413	327	235	↓	がんセンター	4,047	5,017	7,009	6,832	7,211	↑	医薬品費								循環器・呼吸器病センター	千円	261,763	218,830	152,668	124,119	53,982	↓	精神医療センター	138,655	128,248	123,918	126,747	131,506	↑	がんセンター	1,884,173	2,003,944	2,436,801	2,915,711	2,896,411	↑	医薬品費対医業収支比率								循環器・呼吸器病センター	%	18.0	18.7	14.5	14.5	11.6	↓	精神医療センター	7.6	6.5	6.8	6.4	6.9	↑	がんセンター	25.2	25.6	29.2	32.5	31.9	↑
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																																																																											
医療外収益(財産貸付に係るもの)																																																																																																																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	千円	1,189	1,073	948	514	516	↓																																																																																																																																																																																																																																											
精神医療センター		1,529	1,318	1,171	5,460	6,689	↑																																																																																																																																																																																																																																											
がんセンター		20,120	21,974	19,490	24,595	23,852	↑																																																																																																																																																																																																																																											
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																																																																											
一般競争入札の割合(機器・備品分)																																																																																																																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	→																																																																																																																																																																																																																																											
精神医療センター		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	→																																																																																																																																																																																																																																											
がんセンター		97.6	100.0	100.0	100.0	100.0	↑																																																																																																																																																																																																																																											
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																																																																																																																																																											
診療材料費																																																																																																																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	千円	171,953	92,707	80,366	75,116	18,812	↓																																																																																																																																																																																																																																											
精神医療センター		11,717	9,795	10,419	11,113	11,169	↑																																																																																																																																																																																																																																											
がんセンター		424,710	422,707	430,721	424,445	453,597	↑																																																																																																																																																																																																																																											
診療材料費対医業収支比率																																																																																																																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	%	11.8	7.9	7.6	8.8	4.1	↓																																																																																																																																																																																																																																											
精神医療センター		0.7	0.5	0.6	0.6	0.6	→																																																																																																																																																																																																																																											
がんセンター		5.7	5.4	5.2	4.7	5.0	↓																																																																																																																																																																																																																																											
資産減耗費																																																																																																																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	千円	5,079	1,417	1,871	3,319	1,166	↓																																																																																																																																																																																																																																											
精神医療センター		300	286	413	327	235	↓																																																																																																																																																																																																																																											
がんセンター		4,047	5,017	7,009	6,832	7,211	↑																																																																																																																																																																																																																																											
医薬品費																																																																																																																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	千円	261,763	218,830	152,668	124,119	53,982	↓																																																																																																																																																																																																																																											
精神医療センター		138,655	128,248	123,918	126,747	131,506	↑																																																																																																																																																																																																																																											
がんセンター		1,884,173	2,003,944	2,436,801	2,915,711	2,896,411	↑																																																																																																																																																																																																																																											
医薬品費対医業収支比率																																																																																																																																																																																																																																																		
循環器・呼吸器病センター	%	18.0	18.7	14.5	14.5	11.6	↓																																																																																																																																																																																																																																											
精神医療センター		7.6	6.5	6.8	6.4	6.9	↑																																																																																																																																																																																																																																											
がんセンター		25.2	25.6	29.2	32.5	31.9	↑																																																																																																																																																																																																																																											

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
	<p>(3) 後発医薬品の導入及び調達医薬品等対象品目の整理 後発医薬品の情報や供給安定性等を考慮し導入の検討を行い、積極的な使用について配慮する。 また、同種・同効能・同機能製品への切替えについて十分な検討を行い、配慮する。</p> <p>(4) 業務委託の検証 業務委託については、毎年度検証を行い、コスト管理と業務管理を適切に実施するよう努める。</p>	<p>(3) 後発医薬品の導入及び調達医薬品等対象品目の整理 後発医薬品の情報や供給安定性等を考慮し導入の検討を行い、積極的な使用に努める。 また、同種・同効能・同機能製品を把握し、購入する医薬品の品目の整理を行う。</p> <p>(4) 業務委託の検証 業務委託については、業務内容の妥当性について継続的に検証する。</p>

<p>第4 財務内容の改善に関する事項</p> <p>1 経常収支比率の均衡</p> <p>「第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項」で定めた事項に配慮した中期計画を作成し、当該予算による運営の実施により、中期目標期間内の各年度において、病院機構全体として経常収支比率100%以上を維持すること。</p>	<p>第4 予算, 収支計画及び資金計画</p> <p>1 経常収支比率の均衡</p> <p>「第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」で定めた計画を確実に実施することにより、病院機構全体で中期目標期間の各年度において、経常収支比率100%以上を目指す。</p>	<p>第3 予算, 収支計画及び資金計画</p> <p>1 経常収支比率の均衡</p> <p>平成28年度の予算, 収支計画, 資金計画を確実に実行するため、以下の目標達成を目指すこととする。 なお、循環器・呼吸器病センターについては、医療機能を移管することを予定していることから、移管までの間の状況を踏まえた現実的な目標を設定することとする。 〔経常収支比率・医業収支比率目標値〕</p> <table border="1" data-bbox="1893 1247 2534 1331"> <thead> <tr> <th></th> <th>経常収支比率</th> <th>医業収支比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院機構全体</td> <td>100.2%以上</td> <td>78.0%以上</td> </tr> </tbody> </table>		経常収支比率	医業収支比率	病院機構全体	100.2%以上	78.0%以上
	経常収支比率	医業収支比率						
病院機構全体	100.2%以上	78.0%以上						

※「状況」欄は、H29実績が、H25～H28の平均と比較した状況を示す。

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																												
<p>(後発医薬品の導入及び調達医薬品等対象品目の整理) 後発医薬品の導入・使用及び調達医薬品等対象品目の整理に関する取組状況はどうか。</p> <p>(業務委託の検証) 業務委託の適切性に関する検証状況はどうか。</p>	<p>【循呼】薬事委員会において、後発医薬品への切り替えの提案や使用実績の少ない医薬品について登録抹消を推進するなど、品目数の削減に努めた。さらに、閉院に備えて機構内の他病院採用薬への切り替えや使用の少ない薬品の管理換えを行うなど、廃棄の未然防止や院内在庫の適正化を進めている。</p> <p>【精神】薬事委員会等において、後発医薬品を新たに7品目提案し、後発医薬品の利用を促進した。また、使用頻度の少ない医薬品については削除を行い、品目数の削減に努めた。</p> <p>【がん】薬事委員会において、後発医薬品への切り替えの提案を行い、後発医薬品の増加を図り、平成28年度は156品目に増加した。また、新規の薬品を採用する場合は、同種・同効能の薬品の削除について検討を行っているほか、使用実績の少ない医薬品について登録抹消を推進するなど、品目数の削減に努めた。</p> <p>【循呼】入院患者の減少や病棟統合に伴い、外部業務委託仕様書の見直しを行うなど、業務内容の適正化に努めた。</p> <p>【精神】清掃や給食委託業務では、関係部署と請負業者による清掃委託業務調整会議や食事療養業務連絡会を開催しており、業務の検証や課題等を確認し、業務が適正に行われるようにしている。</p> <p>【がん】院内競争入札委員会等において、仕様内容等について十分な審査を行い、より適切な契約締結に努めた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後発医薬品使用品目数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">品目</td> <td>89</td> <td>82</td> <td>83</td> <td>79</td> <td>87</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>31</td> <td>34</td> <td>47</td> <td>35</td> <td>50</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>132</td> <td>134</td> <td>148</td> <td>156</td> <td>178</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>契約内容の見直し状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">取組内容を記載</td> <td colspan="5">入札委員会等において十分に審査を行い、適正な契約に努めた。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td colspan="5">入札委員会等において仕様内容等について十分な審査を行い、適正な契約に努めた。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td colspan="5">院内競争入札委員会等において、仕様内容等について十分な審査を行い、より適切な契約締結に努めた。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	後発医薬品使用品目数								循環器・呼吸器病センター	品目	89	82	83	79	87	↑	精神医療センター	31	34	47	35	50	↑	がんセンター	132	134	148	156	178	↑	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	契約内容の見直し状況								循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	入札委員会等において十分に審査を行い、適正な契約に努めた。						精神医療センター	入札委員会等において仕様内容等について十分な審査を行い、適正な契約に努めた。						がんセンター	院内競争入札委員会等において、仕様内容等について十分な審査を行い、より適切な契約締結に努めた。					
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																							
後発医薬品使用品目数																																																																														
循環器・呼吸器病センター	品目	89	82	83	79	87	↑																																																																							
精神医療センター		31	34	47	35	50	↑																																																																							
がんセンター		132	134	148	156	178	↑																																																																							
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																							
契約内容の見直し状況																																																																														
循環器・呼吸器病センター	取組内容を記載	入札委員会等において十分に審査を行い、適正な契約に努めた。																																																																												
精神医療センター		入札委員会等において仕様内容等について十分な審査を行い、適正な契約に努めた。																																																																												
がんセンター		院内競争入札委員会等において、仕様内容等について十分な審査を行い、より適切な契約締結に努めた。																																																																												
<p>III 予算、収支計画及び資金計画</p> <p>(経常収支比率の均衡) 経常収支比率の状況は100%以上となっているか。なっていない場合、その主な理由は何か。</p> <p>医業収支比率の状況は年度計画以上となっているか。なっていない場合、その主な理由は何か。</p>	<p>平成29年度の実績は97.2%と、目標である100.2%以上を下回っている。3病院にて、計画と比較して、入院収益が大きく減少したことが主な要因である。</p> <p>平成29年度の実績は74.3%と、目標である78.0%以上を下回った。年度計画に対し医業収益は597百万円の減、医業費用は38百万円の減と、医業費用の減少以上に、医業収益が減少したことによるものである。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常収支比率の均衡</td> <td>機構全体</td> <td>102.6</td> <td>101.0</td> <td>97.9</td> <td>98.1</td> <td>97.2</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">%</td> <td>84.6</td> <td>83.9</td> <td>85.3</td> <td>78.5</td> <td>80.5</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>107.7</td> <td>105.2</td> <td>106.3</td> <td>107.7</td> <td>98.5</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>106.9</td> <td>104.4</td> <td>100.2</td> <td>101.2</td> <td>101.1</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>年度計画数値目標</td> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> <tr> <td>医業収支比率(機構全体)</td> <td>機構全体</td> <td>76.7</td> <td>76.2</td> <td>74.9</td> <td>76.2</td> <td>74.3</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">%</td> <td>50.0</td> <td>44.9</td> <td>44.5</td> <td>40.0</td> <td>25.7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>71.8</td> <td>73.4</td> <td>73.3</td> <td>73.4</td> <td>68.8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>86.9</td> <td>85.8</td> <td>83.6</td> <td>85.2</td> <td>84.6</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	経常収支比率の均衡	機構全体	102.6	101.0	97.9	98.1	97.2	↓	循環器・呼吸器病センター	%	84.6	83.9	85.3	78.5	80.5	↓	精神医療センター	107.7	105.2	106.3	107.7	98.5	↓	がんセンター	106.9	104.4	100.2	101.2	101.1	↓	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医業収支比率(機構全体)	機構全体	76.7	76.2	74.9	76.2	74.3	↓	循環器・呼吸器病センター	%	50.0	44.9	44.5	40.0	25.7	↓	精神医療センター	71.8	73.4	73.3	73.4	68.8	↓	がんセンター	86.9	85.8	83.6	85.2	84.6	↓
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																							
経常収支比率の均衡	機構全体	102.6	101.0	97.9	98.1	97.2	↓																																																																							
循環器・呼吸器病センター	%	84.6	83.9	85.3	78.5	80.5	↓																																																																							
精神医療センター		107.7	105.2	106.3	107.7	98.5	↓																																																																							
がんセンター		106.9	104.4	100.2	101.2	101.1	↓																																																																							
年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																							
医業収支比率(機構全体)	機構全体	76.7	76.2	74.9	76.2	74.3	↓																																																																							
循環器・呼吸器病センター	%	50.0	44.9	44.5	40.0	25.7	↓																																																																							
精神医療センター		71.8	73.4	73.3	73.4	68.8	↓																																																																							
がんセンター		86.9	85.8	83.6	85.2	84.6	↓																																																																							

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>2 経営基盤の強化 健全で効率的な病院運営を継続していくため、中期目標期間内の各年度において、病院機構全体での資金収支の適切な管理に努め、経営基盤の強化を図ること。</p> <p>第5 短期借入金の限度額 1 限度額</p> <p>2 想定される理由</p> <p>第6 出資等に係る不要財産となるが見込まれる財産の処分に関する計画</p> <p>第7 前記の財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画 中古目標期間中の計画はない。</p> <p>第8 剰余金の使途</p> <p>第9 積立金の処分に関する計画</p>	<p>2 経営基盤の強化 健全で効率的な病院運営を継続するため、未収金の早期回収、支払期日の見直し等キャッシュフロー重視の経営を行い、中期目標期間内の各年度において、病院機構全体で資金収支の適切な管理に努め、経営基盤の強化を図る。</p> <p>(1) 予算(平成27年度～平成30年度) 別紙1のとおりとする。</p> <p>(2) 収支計画(平成27年度～平成30年度) 別紙2のとおりとする。</p> <p>(3) 資金計画(平成27年度～平成30年度) 別紙3のとおりとする。</p> <p>第5 短期借入金の限度額 1 限度額 20億円とする。</p> <p>2 想定される理由 賞与の支給等による一時的な資金不足に対応するため。</p> <p>第6 出資等に係る不要財産となるが見込まれる財産の処分に関する計画 循環器・呼吸器病センターの医療機器の移管に伴って不要財産となるが見込まれる土地・建物等について、地方独立行政法人法第42条の2第1項の規定により、平成31年3月31日以降、県に現物納付する。</p> <p>第7 前記の財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画 中期目標期間中の計画はない。</p> <p>第8 剰余金の使途 決算において剰余金が発生した場合は、将来の病院建物の大規模修繕、改築、医療機器の整備や研究・研修の充実などに充てる。</p> <p>第9 積立金の処分に関する計画 第1期中期目標期間の最終事業年度終了後、地方独立行政法人法第40条第4項に該当する積立金があるときは、病院施設の整備、医療機器の購入等に充てる。</p>	<p>2 経営基盤の強化 健全で効率的な病院運営を継続するため、未収金の早期回収、支払期日の見直し等キャッシュフロー重視の経営を行い、病院機構全体で資金収支の適切な管理に努め、経営基盤の強化を図る。</p> <p>(1) 予算 別紙1のとおりとする。</p> <p>(2) 収支計画 別紙2のとおりとする。</p> <p>(3) 資金計画 別紙3のとおりとする。</p> <p>第4 短期借入金の限度額 1 限度額 20億円とする。</p> <p>2 想定される理由 賞与の支給等による一時的な資金不足に対応するため。</p> <p>第5 出資等に係る不要財産となるが見込まれる財産の処分に関する計画</p> <p>第6 前記の財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画 なし。</p> <p>第7 剰余金の使途 決算において剰余金が発生した場合は、将来の病院建物の大規模修繕、改築、医療機器の整備や研究・研修の充実などに充てる。</p> <p>第8 積立金の処分に関する計画</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績							
<p>(経営基盤の強化) 予算、収支計画、資金計画について、計画と実績を比較して乖離が生じていないか。生じている場合、その理由は何か。</p>	<p>病院毎の変動要因により、法人全体としては、年度計画に対して事業収益は586百万円下回り、事業費用も84百万円下回った。その結果、純損失は477百万円となり、年度計画を502百万円下回った。</p> <p>【循呼】入外患者数の減少により収益は目標を下回ったが、費用の削減や県からの運営費負担金の増額により、純損益では目標を上回った。</p> <p>【精神】長期入院患者の地域移行の推進や精神科救急入院料算定患者割合が低下したことや、児童思春期病棟において見込患者数を確保できなかったこと等により、純損益は目標を下回った。</p> <p>【がん】平均在院日数の低下により入院患者延数が当初予算と比較して大きく減少したほか、看護基準の改正による減収等もあり、純損益は目標を下回った。</p>	(単位:百万円)							
<p>IV 短期借入金の限度額 短期借入金について、借入理由や金額は適正なもの認められるか。</p>	<p>平成29年度は、設立団体から運転資金として1,000百万円の短期借入を行った。</p>	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況
<p>V 出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画 不要財産の処分に向けた手続は、適正に進められているか。</p>	<p>循環器・呼吸器病センターの医療機能の移管に伴って不要財産となることが見込まれる土地・建物等について、地方独立行政法人法第42条の2第1項の規定により、平成31年3月31日以降、県に現物納付する旨の申請を行い、承認を受けている。</p>	資金収入と資金支出の比較	百万円	資金収入 17,013 資金支出 16,408	資金収入 21,287 資金支出 21,723	資金収入 20,217 資金支出 20,599	資金収入 29,760 資金支出 28,542	資金収入 29,096 資金支出 30,003	
<p>VI 前記の財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画 計画はないため、評価を省略する。</p>									
<p>VII 剰余金の使途 剰余金が発生した場合、その使途は適正なもの認められるか。</p>	<p>平成29年度決算では477百万円の純損失の計上となり、剰余金は生じなかった。</p>								
<p>VIII 積立金の処分に関する計画 積立金の使途は適正なもの認められるか。</p>	<p>地方独立行政法人法第40条第4項に該当する積立金は発生していない。</p>								

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
第10 料金に関する事項	第10 料金に関する事項 1 使用料及び手数料(略) 2 使用料及び手数料の減免(略) 理事長は、特別の事情があると認めるときは、使用料及び手数料の全部又は一部を減額し、又は免除することができる。	

第11 その他業務運営に関する重要事項 1 人事に関する事項 県民の医療ニーズや医療制度の変化に応え、良質で安全な医療を提供していくため、必要な医療従事者の迅速かつ柔軟な採用を行うとともに、多様化する業務に対応できるよう、定型的業務のアウトソーシングや有期雇用職員等の活用を図るなど、適切な職員の配置により、経営効率の高い業務運営体制の構築に努めること。 また、職員の能力開発や士気向上が図られる仕組みの構築に努めること。	第11 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置 1 人事に関する計画 (1) 医療従事者の迅速かつ柔軟な採用 県民の医療ニーズに応え、良質で安全な高度・専門医療を提供するために、必要な医療従事者の迅速な採用に努める。 (2) 定型的業務のアウトソーシングや有期職員等の活用 適切な職員の配置のため、定型的業務の内容等を検証し、アウトソーシングを実施するよう努める。また、多様化する業務に対応していくため、有期職員等の活用、職員の能力開発研修の実施、退職者の再雇用により、経営効率の高い業務運営体制の構築に努める。 (3) 職員の業績や勤務成績を反映した業務評価制度の実施 職員の業績や勤務成績を客観的に反映させることができるような業務評価制度の実施により、職員の士気向上を図る。	第9 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置 1 人事に関する事項 (1) 医療従事者の迅速かつ柔軟な採用 必要となる医療従事者を迅速に確保するため、随時に採用を実施する。 (2) 定型的業務のアウトソーシングや有期職員等の活用 定型的業務の内容を検証し、アウトソーシング実施の可否や、有期職員、再雇用職員等の活用を検討するとともに、職員の能力開発研修を実施する。 また、専門的な知識経験を要する業務に従事させるため、必要に応じ任期付職員を活用する。 (3) 職員の業績や勤務成績を反映した業務評価制度の実施 業務評価制度の構築に向け、業務評価の手法等について検討を行う。
---	--	--

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績
-------	----------	------------

<p>IX その他業務運営に関する重要事項を達成するためとすべき措置</p> <p>1 人事に関する事項 必要となる医療従事者を迅速に採用しているか。</p> <p>定型的業務の内容を検証し、アウトソーシング実施の可否を検討しているか。</p> <p>多様化する業務に対応できるよう、職員の能力開発や有期職員等の活用、退職者の再雇用を行い、経営効率の高い業務運営体制の構築に努めているか。</p> <p>職員の業績や勤務成績を反映した業務評価制度の取組状況はどうか。</p>	<p>【本部】病院の実状に応じて、医療従事者の採用試験を実施した。</p> <p>【本部】医事業務、給与計算業務を外部委託する等、定型的業務のアウトソーシングを行った。</p> <p>【循呼】職員の配置状況および病院の経営状況を踏まえ、パート職員等で対応する業務を見直し、平成30年度に向けた有期雇用職員の雇用削減の検討を行った。</p> <p>【精神】病棟内の環境整備や文書整理等定型的な業務については、有期職員を採用し対応している。</p> <p>【がん】文書整理や給与事務の一部、支払事務の一部など、定型的業務で有期雇用職員を活用した。</p> <p>退職者を再雇用し、経営効率の高い業務運営体制の構築に努めた。また、専門的な知識経験を要する業務等に従事させるため、任期付職員を確保した。</p> <p>業務評価制度の構築を検討するため、人事評価制度の構築セミナーに参加し、制度的な導入方法等に関する情報収集を行った。</p>	<p>(指標) 医師の採用状況等(34頁掲載) (指標) 看護師の採用状況等(36頁掲載) (指標) 医療従事者の採用状況等(38頁掲載)</p> <table border="1" data-bbox="1555 783 2730 898"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有期職員の採用状況</td> <td>人</td> <td>113</td> <td>131</td> <td>140</td> <td>137</td> <td>129</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>再雇用職員の採用状況</td> <td>人</td> <td>10</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>能力開発研修実施件数(本部実施)</td> <td>件</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1555 1413 2730 1703"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>客観的な業務評価制度の実施</td> <td>取組内容を記載</td> <td>人事評価制度導入セミナーに参加し、業務評価制度構築に関する情報収集を行った。</td> <td>人事評価制度のあり方セミナーに参加し、制度的な導入方法等に関する情報収集を行った。</td> <td>人事評価制度の構築セミナーに参加し、業務評価制度の導入に向けた情報収集を行った。</td> <td>人事評価制度の導入状況の照会調査を行ったほか、2病院に職員を派遣し、業務評価制度の導入に向けた情報収集を行った。</td> <td>人事評価制度の構築セミナーに参加し、業務評価制度の導入に向けた情報収集を行った。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	有期職員の採用状況	人	113	131	140	137	129	↓	再雇用職員の採用状況	人	10	13	13	13	12	↓	能力開発研修実施件数(本部実施)	件	2	1	1	1	1	↓	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	客観的な業務評価制度の実施	取組内容を記載	人事評価制度導入セミナーに参加し、業務評価制度構築に関する情報収集を行った。	人事評価制度のあり方セミナーに参加し、制度的な導入方法等に関する情報収集を行った。	人事評価制度の構築セミナーに参加し、業務評価制度の導入に向けた情報収集を行った。	人事評価制度の導入状況の照会調査を行ったほか、2病院に職員を派遣し、業務評価制度の導入に向けた情報収集を行った。	人事評価制度の構築セミナーに参加し、業務評価制度の導入に向けた情報収集を行った。	
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																											
有期職員の採用状況	人	113	131	140	137	129	↓																																											
再雇用職員の採用状況	人	10	13	13	13	12	↓																																											
能力開発研修実施件数(本部実施)	件	2	1	1	1	1	↓																																											
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																											
客観的な業務評価制度の実施	取組内容を記載	人事評価制度導入セミナーに参加し、業務評価制度構築に関する情報収集を行った。	人事評価制度のあり方セミナーに参加し、制度的な導入方法等に関する情報収集を行った。	人事評価制度の構築セミナーに参加し、業務評価制度の導入に向けた情報収集を行った。	人事評価制度の導入状況の照会調査を行ったほか、2病院に職員を派遣し、業務評価制度の導入に向けた情報収集を行った。	人事評価制度の構築セミナーに参加し、業務評価制度の導入に向けた情報収集を行った。																																												

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画
<p>2 就労環境の整備 風通しの良い組織づくりに取り組むとともに、職員の健康維持・増進を図り、職員が業務に専念するための環境整備を図ること。</p>	<p>2 就労環境の整備</p> <p>(1) 活力ある職場づくり 病院の経営改善に関して、院内の部会等を通じて情報の共有を図るとともに、各種研修会や職員提案制度等を通じた職員からの企画提案を可能とするシステムを構築すること等により、より良い意思疎通が図られるシステムの構築に努める。</p> <p>(2) 職員の健康管理対策の徹底 職員が健康で働き続けることができるよう、定期健康診断をはじめとする各種検診のほか、人間ドックやメンタルヘルスケア等を実施し、健康管理体制の充実を図る。</p> <p>(3) 職員の負担軽減と家庭環境への配慮 職員が、より良質な医療を提供できるよう、医師事務作業補助者や看護師補助者等を適正に配置するとともに、電子カルテシステムの効果的運用等により、職員の負担軽減とより安全な医療提供を図る。 また、がんセンターにおける院内保育所の24時間保育を引き続き実施し、子育て中の職員を支援する。 さらに、家庭環境に配慮した休暇が取得しやすい職場づくりに努める。</p>	<p>2 就労環境の整備</p> <p>(1) 活力ある職場づくり 病院の経営改善に関して、院内の部会等を通じて情報の共有を図るとともに、各種研修会や職員提案制度等を実施し、職員からの企画提案を可能とすることを通じて、活力ある職場づくりに努める。</p> <p>(2) 職員の健康管理対策の徹底 職員が健康で働き続けることができるよう、定期健康診断をはじめとする各種検診のほか、メンタルヘルスケア等を実施し、健康管理体制の充実を図る。</p> <p>(3) 職員の負担軽減と家庭環境への配慮 医師事務作業補助者や看護師補助者等を適正に配置し、電子カルテシステムの効果的運用等により、職員の負担軽減とより安全な医療提供を図る。 また、がんセンターにおける院内保育所の24時間保育を引き続き実施し子育て中の職員を支援する。 さらに、家庭環境に配慮した休暇が取得しやすい職場づくりに努める。</p>

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																																																																																																				
<p>2 就労環境の整備</p> <p>(1) 活力ある職場づくり 病院の経営改善に関して、院内の部会等を通じて情報の共有を図るとともに、各種研修会や職員提案制度等を実施し、職員からの企画提案を可能とすることを通じて、活力ある職員の健康管理体制の充実に関する取組状況はどうか。</p> <p>職員の負担軽減に関する取組状況はどうか。</p> <p>がんセンターにおける院内保育所の24時間保育の実施状況はどうか。</p> <p>休暇が取得しやすい職場づくりに努めているか。</p>	<p>各職種の業務検討部会の他、院内の各種会議等を通じて中期計画・年度計画や経営改善に関する情報共有を図った。 また、平成28年4月施行された女性活躍推進法に基づき一般事業主行動計画を策定し、職員に対し周知、運用を行ったが提案数は0となった。</p> <p>【本部】定期健康診断をはじめとする各種健診のほか、人間ドック等を実施した。また、新任職員研修の一環で、精神健康管理医によるメンタルヘルスに関する講義を実施し、職員のメンタル不全の防止に努めた。さらに、労働者のストレスの程度を把握し、労働者自身のストレスへの気付きを促すとともに、職場改善につなげ、職員がメンタルヘルス不調となることを未然に防止することを目的にストレスチェックを実施した。</p> <p>【本部】各病院において医師事務補助者や看護師業務補助を配置し、医療従事者の負担軽減に努めた。</p> <p>【本部】終夜保育や土曜日、日曜日及び祝日の保育等の時間外保育を引き続き実施し、子育て中の職員を支援している。</p> <p>【本部】年次有給休暇の計画的使用の促進について通知し、休暇を取得しやすい環境作りに努めた。 【循呼】医師の事務量軽減を図るため、医療クラークの活用策を検討した。 また、看護師の出勤表作成に当たっては、職員の状況と家庭環境に配慮し、勤務しやすい職場づくりに努めている。</p> <p>【精神】休暇等について計画的に取得できるような環境づくりに努めたほか、出勤表の作成にあたっては職員の状況や家庭環境に配慮するなど、勤務しやすい職場づくりに努めている。</p> <p>【がん】休暇の計画的な取得を推進し、休暇を取得しやすい環境づくりに努めた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員提案制度の整備</td> <td>取組内容を記載</td> <td>職員提案要綱を運用した。</td> <td>職員提案要綱を運用した。</td> <td>職員提案要綱を運用した。</td> <td>職員提案要綱を運用した。</td> <td>職員提案要綱を運用した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員提案数</td> <td>件</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	職員提案制度の整備	取組内容を記載	職員提案要綱を運用した。	職員提案要綱を運用した。	職員提案要綱を運用した。	職員提案要綱を運用した。	職員提案要綱を運用した。		職員提案数	件	1	0	0	0	0	↓																																																																																						
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																															
職員提案制度の整備	取組内容を記載	職員提案要綱を運用した。	職員提案要綱を運用した。	職員提案要綱を運用した。	職員提案要綱を運用した。	職員提案要綱を運用した。																																																																																																																
職員提案数	件	1	0	0	0	0	↓																																																																																																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各種検診、メンタルヘルスケアの実施</td> <td>取組内容を記載</td> <td>精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、職員指導者研修において、精神健康管理医から職場のメンタルヘルスについて講義を行った。</td> <td>精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、職員指導者研修において、医療労務管理アドバイザーから職場のメンタルヘルスについて講義を行った。</td> <td>精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、職員指導者研修において、精神健康管理医から職場のメンタルヘルスについて講義を行った。</td> <td>精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、新任職員研修において、臨床心理士からのメンタルヘルスについて講義を行った。また、平成28年度より職員のストレスチェックを開始した。</td> <td>新任職員研修において、精神健康管理医より、メンタルヘルスに関する講義を行ったほか、職員のストレスチェックを実施した。 ※職員のメンタルヘルス相談については希望無し。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	各種検診、メンタルヘルスケアの実施	取組内容を記載	精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、職員指導者研修において、精神健康管理医から職場のメンタルヘルスについて講義を行った。	精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、職員指導者研修において、医療労務管理アドバイザーから職場のメンタルヘルスについて講義を行った。	精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、職員指導者研修において、精神健康管理医から職場のメンタルヘルスについて講義を行った。	精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、新任職員研修において、臨床心理士からのメンタルヘルスについて講義を行った。また、平成28年度より職員のストレスチェックを開始した。	新任職員研修において、精神健康管理医より、メンタルヘルスに関する講義を行ったほか、職員のストレスチェックを実施した。 ※職員のメンタルヘルス相談については希望無し。																																																																																															
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																															
各種検診、メンタルヘルスケアの実施	取組内容を記載	精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、職員指導者研修において、精神健康管理医から職場のメンタルヘルスについて講義を行った。	精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、職員指導者研修において、医療労務管理アドバイザーから職場のメンタルヘルスについて講義を行った。	精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、職員指導者研修において、精神健康管理医から職場のメンタルヘルスについて講義を行った。	精神健康管理医による職員のメンタルヘルス相談(希望者)を実施した。また、新任職員研修において、臨床心理士からのメンタルヘルスについて講義を行った。また、平成28年度より職員のストレスチェックを開始した。	新任職員研修において、精神健康管理医より、メンタルヘルスに関する講義を行ったほか、職員のストレスチェックを実施した。 ※職員のメンタルヘルス相談については希望無し。																																																																																																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療補助者の配置</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>14</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>看護補助者の配置</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">人</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>20</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>電子カルテの導入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>状況</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">有無(予定)</td> <td colspan="5">導入済</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td colspan="5">導入済</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>オーダリングシステム導入済</td> <td>平成26年5月に電子カルテシステム導入</td> <td colspan="3">導入済</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>院内保育所24時間保育実施状況</td> <td>有無</td> <td colspan="5">有</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療補助者の配置								循環器・呼吸器病センター	人	5	5	5	5	4	↓	精神医療センター	9	9	9	9	9	→	がんセンター	14	21	20	19	15	↓	看護補助者の配置							状況	循環器・呼吸器病センター	人	4	4	4	5	4	↓	精神医療センター	9	8	8	8	8	↓	がんセンター	20	17	17	17	17	↓	電子カルテの導入							状況	循環器・呼吸器病センター	有無(予定)	導入済							精神医療センター	導入済							がんセンター	オーダリングシステム導入済	平成26年5月に電子カルテシステム導入	導入済					院内保育所24時間保育実施状況	有無	有						
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																																																																																															
医療補助者の配置																																																																																																																						
循環器・呼吸器病センター	人	5	5	5	5	4	↓																																																																																																															
精神医療センター		9	9	9	9	9	→																																																																																																															
がんセンター		14	21	20	19	15	↓																																																																																																															
看護補助者の配置							状況																																																																																																															
循環器・呼吸器病センター	人	4	4	4	5	4	↓																																																																																																															
精神医療センター		9	8	8	8	8	↓																																																																																																															
がんセンター		20	17	17	17	17	↓																																																																																																															
電子カルテの導入							状況																																																																																																															
循環器・呼吸器病センター	有無(予定)	導入済																																																																																																																				
精神医療センター		導入済																																																																																																																				
がんセンター		オーダリングシステム導入済	平成26年5月に電子カルテシステム導入	導入済																																																																																																																		
院内保育所24時間保育実施状況	有無	有																																																																																																																				

中期目標(平成27～30年度)	中期計画(平成27～30年度)	平成29年度計画		
<p>3 病院の信頼度の向上</p> <p>医療の質やサービスの向上に努め、県立病院に対する県民の信頼を高めていくこと。</p>	<p>(4) ハラスメントの防止と的確な対応 セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、モラルハラスメントについて、職場内での意識啓発や研修会の定期的開催及び相談体制の整備等により、ハラスメントの無い職場環境をつくり、発生時には被害者の救済を第一に考えて、的確な対応ができる組織体制を構築する。</p> <p>3 病院の信頼度の向上</p> <p>(1) 病院機能評価の認定取得 より医療の質を高め、体制の整備、サービスの向上を図り、県民の信頼の向上が図られるように努め、その成果として、財団法人日本医療機能評価機構が行う病院機能評価の認定を取得することを目指す。</p> <p>(2) 認定施設等の認定・指定の推進 医療水準のさらなる向上のため、法律等に基づく指定医療機関や厚生労働省・学会による認定施設の指定・認定取得を推進し、県民の信頼の向上を図る。</p> <p>(3) 医療倫理の確立 患者の権利や日々の診療における臨床倫理の課題について、医療倫理に関する委員会において検討を行い、その検討結果を職員に周知する。</p>	<p>(4) ハラスメントの防止と的確な対応 セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、モラルハラスメントについて、職場内での意識啓発や研修会の定期的開催及び相談体制の整備等により、ハラスメントの無い職場環境をつくり、発生時には被害者の救済を第一に考えて、的確な対応ができる組織体制を構築する。</p> <p>[ハラスメント研修実施回数]</p> <table border="1" data-bbox="1982 352 2537 401"> <tr> <td>3 病院・本部事務局</td> <td>1 回以上</td> </tr> </table> <p>3 病院の信頼度の向上</p> <p>(1) 病院機能評価の認定取得 各病院では、認定時の水準を維持していくほか、更新時の円滑な認定に向けた準備を進めていく。 なお、精神医療センターにおいては、建替が予定されていることから、機能評価の更新は順延するが、自己評価等により認定時の水準を維持する。</p> <p>(2) 認定施設等の認定・指定の推進 病院毎に、法律等に基づく指定医療機関や厚生労働省・学会による認定や指定の必要性等を考慮し、その取得に向けた検討、取り組みを実施する。</p> <p>(3) 医療倫理の確立 患者の権利や日々の診療における臨床倫理の課題について、医療倫理に関する委員会において検討を行い、その検討結果を職員に周知する。</p>	3 病院・本部事務局	1 回以上
3 病院・本部事務局	1 回以上			

評価の視点	平成29年度実績	参考となる指標の実績																																												
		年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																					
<p>各種ハラスメントの無い職場環境づくりに関する取組状況はどうか。また、的確な対応ができる組織体制の構築についてはどうか。</p> <p>3 病院の信頼度の向上</p> <p>財団法人日本医療機能評価機構が行う病院機能評価の認定状況はどうか。</p> <p>法律等に基づく指定医療機関や、厚生労働省、学会による医療施設の指定・認定状況はどうか。</p> <p>臨床倫理の課題について、医療倫理に関する委員会の検討状況はどうか。また、その結果は職員へ周知されているか。</p>	<p>各種ハラスメントの防止のため、東北自治研修所が行う「ハラスメント防止指導者養成研修」に職員3人を派遣した。また、綱紀粛正の通達を全職員に配布し、ハラスメントの無い職場環境の構築に努めた。</p> <p>【循呼】東北自治研修所が開催する「ハラスメント防止指導者養成研修」に職員1名を派遣した。 また、職場におけるハラスメント発生が職務環境悪化の大きな要因となることから、院内でオリジナルポスターを作成し、各部署掲示による啓発を図った。</p> <p>【精神】新たに策定された「ハラスメントの防止等に関する要綱」を全体会議等で情報共有し、職員が相談しやすい体制づくりに努めた。</p> <p>【がん】センター運営会議及びセンター連絡会議を月1回開催し職員間で問題や情報の共有を図り、的確な対応ができる組織体制の構築に努めた。</p> <p>【循呼】平成24年3月にVer6.0の認定を受けたが、平成30年度末に閉院する状況から、認定更新を行わなかった。</p> <p>【精神】新病院建設後に新基準で取得することとしていたが、新病院建設計画の延期により認定取得に向けた動きは休止している。</p> <p>【がん】平成25年度にVer. 6.0の認定を受けており(認定期間:平成25年5月19日～平成30年5月18日)、平成30年1月に新基準である3rdG:Ver.1.1を受審した。</p> <p>【循呼】法律等に基づく指定医療機関や学会等による認定機関の必要性を考慮し、随時必要な更新手続きを行った。</p> <p>【精神】臨床研修病院、専門医研修施設の指定を継続し、研修施設としての体制を整えている。</p> <p>【がん】各種学会等の専門医研修施設認定を48件受けている。</p> <p>【循呼】倫理審査委員会を年3回開催し、研究倫理に係る案件4件についての的確に審査した。また、その審査結果は全職員へ周知徹底した。</p> <p>【精神】精神保健福祉法に基づく身体拘束や隔離を行う場合には、人権を尊重した対応を行うよう行動制限最小化・特例措置事後審査委員会において職員に対し周知徹底を行っている。</p> <p>【がん】院長を委員長とする倫理審査委員会を6回開催し、病院及び研究所が行う基礎的・臨床的研究における倫理審査を的確に行った。 また、その結果は、倫理研究に関する倫理指針に基づきホームページ上で公開しており、広く職員に周知されている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度計画数値目標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハラスメント研修会開催実績</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	ハラスメント研修会開催実績	回	1	1	1	0	3	↑																												
		年度計画数値目標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																					
ハラスメント研修会開催実績	回	1	1	1	0	3	↑																																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">病院機能評価の認定実績</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">認定実績</td> <td>Ver.6認定</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>更新せず</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>新病院建設後の3rdG: Ver.1.0の認定に向け、院内サーベイヤーによる研修を実施</td> <td>新基準である3rdG: Ver.1.0の評価項目について自己評価を行い、院外サーベイヤーとともに改善点について検討した。</td> <td>新基準である3rdG:Ver.1.0の評価項目について、院外サーベイヤーとともに改善点について検討した。</td> <td>新基準である3rdG:Ver.1.1の認定に向け、サーベイヤーによる院内研修会を実施した。</td> <td>新病院建設後に新基準で取得することとしていたため、新病院建設計画が延期となったことから認定取得に向けた動きは休止している。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>→ver.6認定(緩和ver.2)</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>3rdG: Ver.1.1を受審</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	病院機能評価の認定実績								循環器・呼吸器病センター	認定実績	Ver.6認定	→	→	→	更新せず		精神医療センター	新病院建設後の3rdG: Ver.1.0の認定に向け、院内サーベイヤーによる研修を実施	新基準である3rdG: Ver.1.0の評価項目について自己評価を行い、院外サーベイヤーとともに改善点について検討した。	新基準である3rdG:Ver.1.0の評価項目について、院外サーベイヤーとともに改善点について検討した。	新基準である3rdG:Ver.1.1の認定に向け、サーベイヤーによる院内研修会を実施した。	新病院建設後に新基準で取得することとしていたため、新病院建設計画が延期となったことから認定取得に向けた動きは休止している。		がんセンター	→ver.6認定(緩和ver.2)	→	→	→	3rdG: Ver.1.1を受審							
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																							
病院機能評価の認定実績																																														
循環器・呼吸器病センター	認定実績	Ver.6認定	→	→	→	更新せず																																								
精神医療センター		新病院建設後の3rdG: Ver.1.0の認定に向け、院内サーベイヤーによる研修を実施	新基準である3rdG: Ver.1.0の評価項目について自己評価を行い、院外サーベイヤーとともに改善点について検討した。	新基準である3rdG:Ver.1.0の評価項目について、院外サーベイヤーとともに改善点について検討した。	新基準である3rdG:Ver.1.1の認定に向け、サーベイヤーによる院内研修会を実施した。	新病院建設後に新基準で取得することとしていたため、新病院建設計画が延期となったことから認定取得に向けた動きは休止している。																																								
がんセンター		→ver.6認定(緩和ver.2)	→	→	→	3rdG: Ver.1.1を受審																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">認定数、指定数</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">件</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>16</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>46</td> <td>42</td> <td>41</td> <td>43</td> <td>48</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	認定数、指定数								循環器・呼吸器病センター	件	23	23	18	18	16	↓	精神医療センター	5	5	5	6	6	↑	がんセンター	46	42	41	43	48	↑						
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																							
認定数、指定数																																														
循環器・呼吸器病センター	件	23	23	18	18	16	↓																																							
精神医療センター		5	5	5	6	6	↑																																							
がんセンター		46	42	41	43	48	↑																																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考となる指標</th> <th>単位</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="8">医療倫理委員会の開催</td> </tr> <tr> <td>循環器・呼吸器病センター</td> <td rowspan="3">回</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>17</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>	参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況	医療倫理委員会の開催								循環器・呼吸器病センター	回	5	7	9	2	3	↓	精神医療センター	4	9	15	13	17	↑	がんセンター	6	6	6	6	6	→						
参考となる指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	状況																																							
医療倫理委員会の開催																																														
循環器・呼吸器病センター	回	5	7	9	2	3	↓																																							
精神医療センター		4	9	15	13	17	↑																																							
がんセンター		6	6	6	6	6	→																																							

年度計画(平成29年度)の予算(実績)

(単位:百万円)

区 分	金額(予算)	金額(実績)	増減
収入			
営業収益	16,105	15,508	△ 597
医業収益	12,077	11,481	△ 597
運営費負担金	3,166	3,166	1
その他営業収益	862	861	△ 1
営業外収益	222	230	8
運営費負担金	130	130	0
その他営業外収益	92	100	8
臨時利益	0	3	3
目的積立金取崩額	0	0	0
資本収入	1,369	518	△ 851
運営費負担金	0	0	0
長期借入金	1,369	518	△ 851
その他資本収入	0	0	0
収入合計	17,695	16,258	△ 1,437
支出			0
営業費用	16,065	15,996	△ 69
医業費用	15,493	15,455	△ 38
給与費	7,777	7,730	△ 48
材料費	3,499	3,579	79
経費	2,713	2,617	△ 96
減価償却費	1,316	1,372	56
研究研修費	187	158	△ 29
一般管理費	198	170	△ 29
給与費	163	149	△ 15
経費	27	13	△ 14
減価償却費	8	8	0
消費税及び地方消費税	35	23	△ 12
取得資産に係る控除対象外消費税償却	51	54	3
控除対象外消費税	288	294	6
営業外費用	236	200	△ 36
臨時損失	1	22	22
資本支出	2,720	1,850	△ 869
建設改良費	1,519	650	△ 869
償還金	1,201	1,201	△ 0
その他資本支出	0	0	0
支出合計	19,021	18,068	△ 953

(注1)計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。

(注2)給与改定及び物価の変動は考慮していない。

年度計画(平成29年度)の収支計画(実績)

(単位:百万円)

区 分	金額	金額(実績)	増減
収入の部	16,294	15,705	△ 589
営業収益	16,079	15,477	△ 602
医業収益	12,051	11,450	△ 602
運営費負担金収益	3,166	3,166	1
その他営業収益	862	861	△ 1
営業外収益	215	225	10
運営費負担金収益	130	130	0
その他営業外収益	85	95	10
臨時利益	0	3	3
支出の部	16,269	16,181	△ 87
営業費用	16,033	15,963	△ 70
医業費用	15,286	15,270	△ 16
給与費	7,777	7,722	△ 55
材料費	3,499	3,579	79
経費	2,519	2,447	△ 72
減価償却費	1,316	1,372	56
研究研修費	173	149	△ 24
一般管理費	196	168	△ 28
給与費	163	148	△ 15
経費	25	12	△ 13
減価償却費	8	8	0
消費税及び地方消費税	35	23	△ 12
取得資産に係る控除対象外消費税償却	51	54	3
控除対象外消費税	464	447	△ 17
営業外費用	236	197	△ 39
臨時損失	1	22	22
純利益	25	△ 477	△ 502
目的積立金取崩額	0	0	0
総利益	25	△ 477	△ 502

(注1)計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。

(注2)給与改定及び物価の変動は考慮していない。

年度計画(平成29年度)の資金計画(実績)

(単位:百万円)

区 分	金 額	金額(実績)	増減
資金収入	18,370	31,180	12,810
業務活動による収入	16,291	14,873	△ 1,418
診療業務による収入	12,077	11,491	△ 586
運営費負担金による収入	4,100	3,219	△ 882
その他の業務活動による収入	113	163	50
投資活動による収入	0	12,705	12,705
運営費負担金による収入	0	805	805
その他の投資活動による収入	0	11,900	11,900
財務活動による収入	1,369	1,518	149
長期借入れによる収入	1,369	518	△ 851
その他の財務活動による収入	0	1,000	1,000
前事業年度からの繰越金	710	2,084	1,374
資金支出	17,497	30,003	12,506
業務活動による支出	14,777	14,656	△ 121
給与費支出	7,800	7,913	113
材料費支出	3,771	3,959	189
その他の業務活動による支出	3,207	2,783	△ 423
投資活動による支出	1,398	13,031	11,633
固定資産の取得による支出	1,398	1,126	△ 272
その他の投資活動による支出	0	11,904	11,904
財務活動による支出	1,322	2,317	995
長期借入金の返済による支出	588	588	△ 0
移行前地方債償還債務の償還による支出	613	613	△ 0
その他の財務活動による支出	121	1,116	995
翌事業年度への繰越金	873	1,177	303

(注1) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。

(注2) 給与改定及び物価の変動は考慮していない。